

FFG 調査月報

We look into your eyes, lend an ear to you, and engage with you.

Top Interview

- 松岡 隆弘 氏 クラウン製パン 株式会社 代表取締役社長
- 中岡 生公 氏 株式会社 鈴懸 代表取締役
- 米倉 生慶 氏 米倉グループ 代表
- 原田 知征 氏 苓岐の蔵酒造 株式会社 代表取締役社長

地域と共生する FFG

最大でもない 最強でもない 最良の学校。
インターナショナル エア アカデミー

特集

海外ビジネスレポート

6

7

Season's Greeting

支店からの 便り

親和銀行
佐々支店

今回は、親和銀行 佐々支店からの夏の便りです。





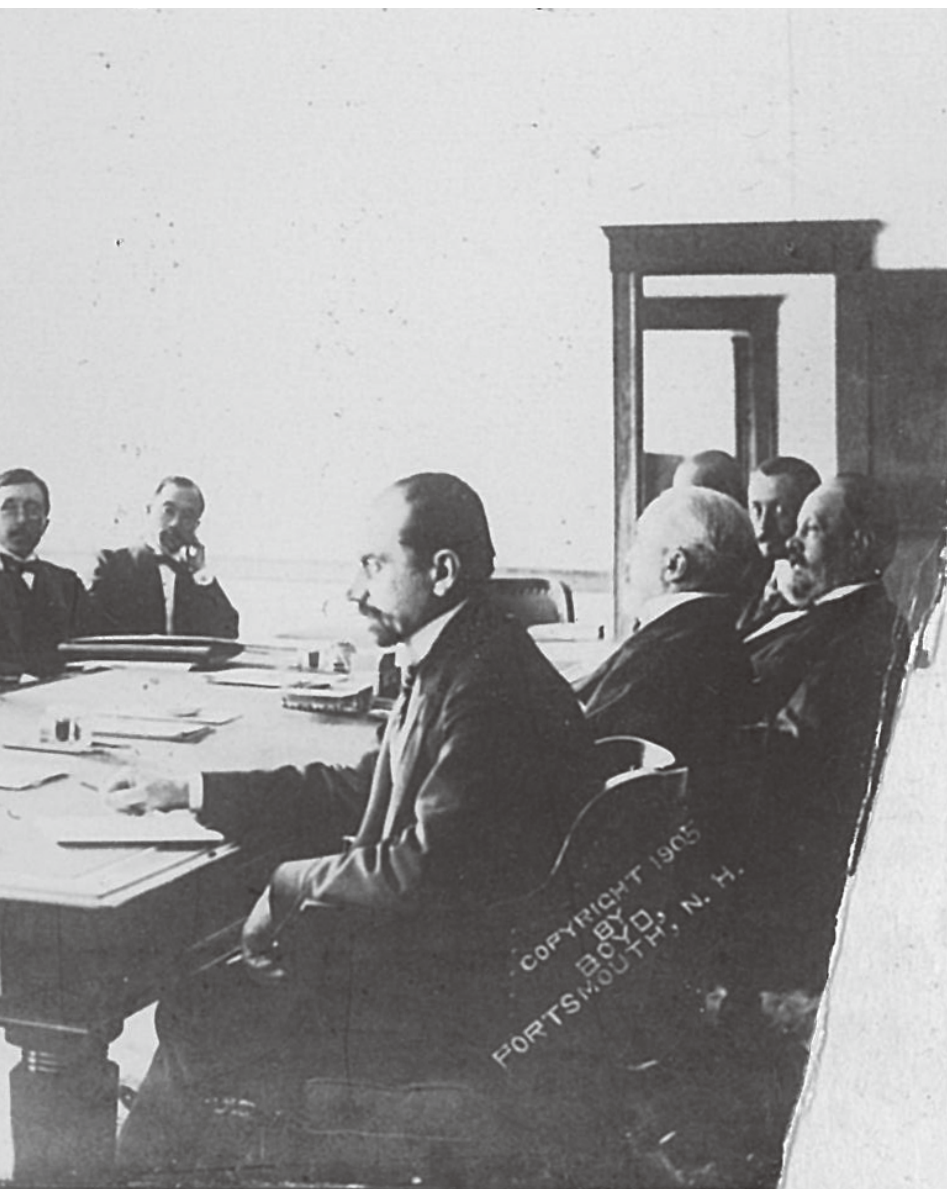
季節の便り③⑥

6月11日(土)、親和銀行佐々支店の行員が、長崎県佐々町の主催で行われた田植えに参加しました。佐々町の地方創生の取り組みの一環で、休耕田を復活させた田んぼが活用されました。

秋には刈り入れを行い、収穫したお米を使って世界最大の「もろふた寿司(「もろふた」と呼ばれる長方形の木箱を使った押し寿司)」を作り、ギネス記録にチャレンジする予定です。



誠実デアレ正直デアレ。



小村 寿太郎

宮崎県日南市出身



geppou
最新情報を携帯からも
チェック！

1855年～1911年
(満56歳没)

帝国主義とは一九世紀後期の新語である。「国力を背景に他の民族・国家に支配権をおよぼそうとする膨張主義的な政策」と定義される。明治日本がデビューした舞台は欧米の先進諸国が世界を分割支配する植民地帝国主義の最盛にあった。弱肉強食の渦中に飛び込んだ極東の小国。列強相手に強いられたい不平等条約改定の奮闘に始まり、国家の命運を賭した日清・日露の戦争を経験して「一等国」に至る歴史を外交で牽引したのが小村寿太郎であった。

出自である日向国飫肥藩は小藩ながら幕末の大儒・安井息軒を輩出してすぐれた藩校があった。漢籍諸本に読みふける寡黙で気質剛直な少年は早くから囑望されて長崎留学から東京の大学南校(東京大学の前身)に進み、第一回の文部省海外留学生としてハーバード大学に学んだ。のちの外相時代に日露戦争講和の仲介を依頼するルーズベルト大統領、その使者となる福岡藩出身の金子堅太郎とともに大学の同窓、金子とは下宿を同じくした仲であった。

外務省の後方で雌伏していた小村を外交の最前線に引き出したのは第二次伊藤博文内閣の外相を務めた陸奥宗光の慧眼である。以来、二度の外相、英、露、米、清、韓と主要国の



小村記念館 資料展示室



小村寿太郎生家



ポーツマス条約調印(1905年)



所在地：日南市飢肥4丁目2-20-1

※写真提供：宮崎県日南市役所
肖像写真は小村侯19歳の頃

大使・公使を務め、日英同盟、日露講和(ポーツマス条約)、韓国併合条約を実現して明治の終焉直前まで十八年におよんだ。拔群の語学力と交渉力。国際協調を大枠としながら貫いたのは旧藩時代の忠義に代わる日本国への忠誠、サムライスピリットにかなう国益の追求であった。

外交は国益の戦場。首席全権を務めたポーツマス会議は戦況優勢に見えながら戦争の継続が困難な国家財政の下で「和平」しかない背水、終結と同時に高熱でたおれた。それでも「弱腰外交」と不満な日本では暴動が起こり、家族が住む外相官邸も襲われて横浜に出迎えた息子に「生きておれたのか」と言った逸話が残る。その六年後に二度目の外相を辞すると葉山の別荘に隠棲して二か月後に没した。清廉な彼は生涯官舎に住み、「別荘」が唯一の家であった。

(文・山崎 潔)



2 九州を知る！マンスリーコラム ⑤
誠実デアレ正直デアレ。小村 寿太郎

トップに聞く！

To**p****I**n**t**e**r**v**i**e**w**

6 学校給食用パンとともに
“クラウン”&“ミニヨン”ブランドの
安心・安全でおいしいパンを提供。
クラウン製パン 株式会社 松岡 隆弘 氏
福岡銀行

12 非効率と言われても、信念を貫いた。
美味しいお菓子を作り続ける
博多発の人気和菓子店。
株式会社 鈴懸 中岡 生公 氏
福岡銀行

18 「小ロット・短納期・高品質」を
モットーに多様なニーズに
一個単位からお応えします。
米倉グループ 米倉 生慶 氏
熊本銀行

24 麦焼酎発祥の地 杵岐の島で、
世界品質の焼酎づくり。
杵岐の蔵酒造 株式会社 原田 知征 氏
親和銀行

36 地域と共生する FFG
最大でもない 最強でもない 最良の学校。
インターナショナル エア アカデミー

50 九州の逸品 熊本 タイピーエン

52 寄稿 〈三菱総合研究所〉MONTHLY REVIEW

55 「世界の偉人」を知る アナトール・フランス

58 アジア駐在員報告(上海・シンガポール)

70 海外進出最前線(大連・バンコク)

74 貿易お役立ち情報

82 DATA in 九州 今月の注目データ

84 経済動向・経済指標

108 見つけたアジア 六合観光夜市(高雄)

110 九州の達人
「ミュージックシティ天神2015」グランプリ The Folkees



今月の表紙

ニホンアマガエルはオスが鳴く

ニホンアマガエルは、初夏の頃におたまじゃくしからカエルに成長します。前足に4本、後ろ足に5本の指があり、指先の丸い吸盤を使って樹木や草の上で暮らし始めます。

「雨蛙」の名の通り、雨が降りそうになると「ゲゲッ…クワックワッ…」とお馴染みのレインコールで知らせてくれます。



被災地でボランティア活動を行うFFG行員

今月の一枚 「熊本地震災害ボランティア」

今月の一枚は、熊本地震の被災地でボランティア活動を行うFFG行員の様子です。

平成28年4月に熊本県と大分県を中心に発生した熊本地震では、多くの尊い人命が失われるとともに、家屋にも甚大な被害がもたら

され、今でも6,259名の方が避難所での生活を余儀なくされています(平成28年6月16日現在)。FFGでは、

少しでもそうした被災地の復旧・復興のお役に立てるよう、これまでグループ行員のべ981名が災害ボランティア活動に

参加し、被災した住宅での家具の片付けや土砂の撤去などを行いました。

FFGでは今後も被災地の復旧・復興に向け、グループ一丸となって取り組んで参ります。

【バックナンバーのお知らせ】「FFG 調査月報」のバックナンバーは、ふくおかフィナンシャルグループのホームページにてご覧いただけます。
<http://www.fukuoka-fg.com/>



トップ
に聞く！

学校給食用パンとともに
クラウン&ミニヨンブランドの
安心・安全でおいしいパンを提供。

クラウン製パン株式会社
代表取締役社長

松岡 隆弘氏

取引店／福岡銀行 七条支店





▲クラウンパン桃園店前(左から松岡社長、柴戸頭取)

小さな街のパン屋から 学校給食用パンを柱に 事業を拡大

我が社の創業は1948年（昭和23年）。私の父・吉が八幡市（現在の北九州市八幡東区）白川町の商店街で創業しました。当時は、従業員10人ほどの小さなパン屋だったそうです。

創業後、パンの売上は経済の成長とともに拡大しました。しかし、1971年（昭和46年）に転機が訪れます。北九州市の学校給食用パンの製造を取りまとめることになり、大量のパン製造を手掛ける必要性に迫られたため、学校給食用パンの製造事業に特化することになったのです。ところが、学校給食用パンの製造だけでは、土・日・祝日に加えて夏休みなどの長期休暇中も仕事がないため、1974年（昭和49年）「クラウンパン」と名付けた店舗を構え、



自社製パン

クロワッサン(チョコ)

クロワッサン(プレーン)

食パン製造風景

生地カット&丸める作業



発酵後、焼き上げ

生地練り上げ



焼き上がり



▲見学風景



松岡社長▶

昔ながらの
懐かしい味はもちろん、
様々な商品開発も
行っています。

一般消費者向けの焼きたてパンの販売を始めました。

学校給食用パンの製造を 根幹事業として、

直営店舗を展開

現在、我が社では、北九州市を中心に宗像市、福津市、行橋市、豊前市などの小中学校の子どもたちに、毎日63,000食ほどのパンを提供しています。他にもパンや洋菓子を販売する「クラウンパン」を北九州市内に4店舗、焼きたてのクロワッサンを販売する「ミニヨン」を九州各地で5店舗展開しています。

「クラウンパン」では、給食等で地元の皆様が慣れ親しんできた昔ながらのパンをご提供しているほか、時代のニーズに合わせて新しいパンも積極的に商品化し、ご提供しています。また、今年オープンした桃園店等では焼きたてパ



ンや洋菓子をその場で味わっていただけるよう、イートインスペースを併設しています。

1996年(平成8年)には、JR博多駅のコンコース内に「ミニヨン」を開店し、焼きたてクロワッサンの製造販売を開始し、このお店は大ヒットしました。「ミニヨン」では、プレーンやチョコ、さつまいもなど数種類のクロワッサンを販売しているのですが、そのクロワッサンはその場で焼き上げ、ご提供しています。これは博多駅に「ミニヨン」の第一号店を出店する際、当時はまだなかったチョコ入りクロワッサンという商品の斬新さと、その場に広がる焼きたてのクロワッサンの甘い香りが相乗効果を発揮して、大人気となったことから、他の店舗でも同様の手法を採用したものです。おかげさまで、今では博多駅を中心に、大分や宮崎、鹿児島でも「ミニヨン」のクロワッサンをご愛顧いただいています。

Mignion ミニヨン 店舗一覧



▶博多駅店
福岡市博多区
博多駅中央街



▶大分駅店
大分県大分市
要町1-1



▶小倉店
北九州市小倉北区
京町2-7-20



▶鹿児島店
鹿児島県鹿児島市
東開町7
イオンモール鹿児島1F



▶宮崎店
宮崎県宮崎市
新別府町江口862-1
イオンモール宮崎1F

CROWN クラウンパン 店舗一覧



▶京町店
北九州市小倉北区
京町2-7-20



▶大蔵店
北九州市八幡東区
大蔵2-4-1



▶荒生田店
北九州市八幡東区
荒生田1-4-1



▶桃園店
北九州市
八幡東区
桃園1-4-42

柴戸頭 ▶



バケットなど



アップルパイ

おいしいです!



クロワッサン(さつまいも)



パンの技術を競う コンテストで上位入賞

我が社のおいしいパン作りを支えているのが、自慢のパン職人です。我が社には勤務歴40年のベテランから若手まで、幅広い年齢層のパン職人が在籍しており、技術向上に向けて、「パン製造技能士」(国家資格)の取得や、日本各地で開催されるパン職人のコンテストへの参加などを積極的に奨励してきました。こうした取り組みが実を結び、2013年(平成25年)には、日本一のパン職人の座を競う「第1回ベーカリージャパンカップ」で、我が社の職人が「総合第4位」の成績をおさめ、さらに昨年の第2回大会では、「調理パン部門第3位」、「菓子パン部門第2位」という好成績をおさめるなど、全国的にも高く評価されるようになりました。

こうしたコンテストへの出場は、

職人の技術向上はもちろんのこと、モチベーションの向上、そして新商品アイデアの創出にもつながっており、今後も積極的に参加を促していくつもりです。

**これからも安心・安全で
おいしい商品を提供**

我が社が、学校給食用パンの製造から直営店舗での販売まで、多

くの皆様にパンを提供し続けることができているのは、衛生管理を徹底した安心・安全なパンづくりに注力しているからこそです。食品分野の衛生管理は年々、基準が



▼対談風景



厳格になっていますが、我が社もその流れを遵守していきたいと考えています。

また、新たな商品開発にもチャレンジしたいと思います。今後は、地元^{おうちま}の材料を活用した商品の開発にも取り組んでいきます。昨年、その第一弾として「合馬のファイバーらすく」の販売を開始しました。これは地元・北九州市



の合馬地区に豊富に存在する竹の食品化に、北九州市と北九州市立大学の森田研究室と連携して取り組み、試行錯誤の結果、商品化したもので、食物繊維が豊富な

竹の粉末を練り込んでいます。今後はこの竹の粉末を活用したクッキーの商品化も計画しています。これから北九州に根ざした企業として、お客様に安心・安全

でおいしい商品を提供し続けるとともに、更なる店舗展開も積極的に行い、クラウン＆ミニヨンブランドを確固たるものとして定着させたいと思っています。



▲クラウン製パン本社工場前 前列左2番目から松岡取締役、松岡専務、松岡常務、松岡社長、柴戸頭取、徳永支店長(福岡銀行)

◎インタビューを終えて



福岡銀行
取締役頭取 柴戸 隆成

創業以来、北九州市民に愛される製パン企業として成長を続けてこられました。また、博多駅にある「ミニヨン」のクロワッサンを求める行列を見るたびに、多くの市民に愛される企業であると感じています。製パンの技能コンテストで上位に入賞されるような優秀な従業員を育てられるなど、人材の育成にも注力されているほか、地元の資源を活用した新たな商品づくりにも取り組まれており、これからの商品ラインアップが益々楽しみです。

今後も、当社の安心・安全でおいしい焼きたてパンを九州各地で提供され続けることを期待しています。



トップ
に聞く！

非効率と言われても、信念を貫いた。
美味しいお菓子を作り続ける
博多発の人気和菓子店。

株式会社 鈴木 鈴懸 すずかけ
代表取締役 なりまさ
中岡 生公氏

取引店／福岡銀行 博多支店





▲博多本店前 (左から中岡社長、柴戸頭取)

美味しいお菓子を

ご提供したい、との思いで進めた

原点回帰

我が社は1923年（大正12年）に初代である中岡三郎が福岡・博多の地で創業しました。以来90余年、「現代の名工（※）」にも章された和菓子職人である初代の教えに基づいた和菓子づくりを続けてきました。

しかし、和菓子づくりも時代とともに、一部機械化が進み、日持ちする菓子が増えてきて、徐々に和菓子の味も個性を失いつつありました。

私は入社前に、ご夫婦で営む和菓子屋で2年ほど和菓子づくりを学んでいました。そこでは、「その日に作った和菓子はその日のうちに、一番美味しい状態でお客様に提供する」といった和菓子屋の原点とも言える商売を愚直に実践していました。



生菓子



※販売期間：6月

「本当に美味しい和菓子を提供するために、我が社に欠けているものは何か」当時の私はそればかりを考えていました。最終的にたどり着いた答えが、「時代に逆行しているが、全てを手作りにする、作り置きをやめる」という、我が社の和菓子づくりを改めて考え直すことでした。また、周囲からは非効率で手間がかかるなどの声もありましたが、手間がかかり、日持ちしないものの、菓子が一番良い状態でお客様に提供するという初代からの教えを守り、鈴懸の製造理念の芯の部分を变えないことでした。

初代の時代の和菓子づくりを知る職人にも支えられながらこだわりの和菓子をご提供したところ、お客様からの反応は徐々に変わっていきました。

それからは、お客様の評判を聞きつけた東京や名古屋の百貨店から出店の要請を受けるように

なり、現在では「鈴懸」の菓子を全国でご愛顧いただけるまでに成長することができました。

(※)「卓越した技能」を持ち、その道で第一人者と目される技能者を、厚生労働大臣が表彰する制度

「こだわり」が信頼とブランド力の源泉

我が社では和菓子の製法だけでなく原料にまでこだわっています。手作りで日持ちがしない菓子を製造しているため、余分な添加物は使用せず、素材の味を最大限に生かせるように努力しています。

日持ちさせるために、糖度をあげたりすることもあります。それは作り手側の都合で、本来の素材の良さが失われてしまいます。我が社の菓子の消費期限はとても短く、お客様からは「消費期限を長くしてもらえないか」とのご意見をいただくこともよくあり

見学風景



▲小豆を炊く様子

美味しい和菓子をお届けする為に、職人が日々技術を磨いています。

中岡社長▶



季節の



▲「若鮎」に焼印を押す様子



▲「鈴乃〇餅」製造風景



▲「鈴乃〇餅」を試食



試食中

◀柴戸頭取



▲生菓子「紫陽花」の製造風景▲



ますが、こだわりを持った菓子づくりをぶれずに続けてきたことが、お客様からの信頼、そして「鈴懸」のブランド力に繋がっていると感じています。

こうした菓子づくりへのこだわりは、東京や名古屋の店舗でも変わりません。福岡の店舗と変わらぬ手作りの美味しさをお客様にお届けしています。

「こだわり」を守りながら、新たな取り組みに挑戦

「変えるべきことは変える」という意味では、新商品の開発にも注力しています。店舗のスタッフには、お客様の「こういう商品がほしい」といったご意見など、お客様との会話の中からヒントを集めてもらい、試行錯誤を繰り返しながら商品開発を進めています。これまで開発してきた商品の中でも、もっちりとした食感と手ごろ



なサイズが特徴の「鈴^{すず}乃^の餅^{えんもち}」、鈴の形をした皮が特徴的な「鈴乃最中」が、看板商品になりました。

また2007年(平成19年)には、「鈴懸をもっと長く体感してほしい、味わってほしい」という思いから、博多本店に喫茶を新設しました。喫茶では季節の和菓

子なども提供しており、連日多くのお客様にご利用いただいています。

和菓子職人の育成と

技術の継承は、

会社にとって大きな使命

「鈴懸」の看板と味は約60名の

和菓子職人によって支えられています。

こだわりの詰まった和菓子づくりには、確かな技術を持った職人の存在が不可欠です。一人前の和菓子職人になるには少なくとも10年はかかり、一人前になった後も不断の努力が求められます。創業当時は、職人達は住み込みで働き、同じ釜の飯を食べ、切磋琢磨し、今日の鈴懸の土台があるわけです。今は住み込みで働く環境ではなくなりましたが、ただ創業当時の伝統を守り、今でも朝食は全員で食べることを続け、互いのコミュニケーションを高めています。職人の世界は非常に厳しい世界ですが、職人は皆「お客様に美味しい和菓子をご提供したい」との思いで、日々やりがいを持って和菓子づくりと技術の研鑽に取り組んでいます。

約60名の職人の存在が、我が社の強みであり、味なのです。職人

の育成と技術の継承が、三代目である私の大きな使命だとも思っています。いつか和菓子職人が子どもたちに憧れられる職業の一つとしてあげてもらえると嬉しく思います。

我が社では社会貢献活動の一環として、日本の伝統文化が生き続ける土壌づくり、共同体で育児を

鈴懸



する場の提供、本物の日本文化を伝える現代版寺子屋の創設を目的とした「一般社団法人心游舎」のプロジェクトの一つである「太宰府天満宮の和菓子プロジェクト」のお手伝いをさせていただいております。このプロジェクトの対象である太宰府幼稚園の園児には、我

が社の工場で製造工程の見学や製造体験をしてもらいます。人材育成が私の使命の一つだと思っていますが、文化の継承に力を注いでいくことも必要と感じています。今後も様々な活動を通じて、微力ながら和菓子文化の継承に寄与していきたいと思っています。



▲最前列左3番目から山口職人長、池園顧問、中岡社長、柴戸頭取、加来支店長(福岡銀行)

これからも「変わらず」に 「変わり続けて」いく

これからも時代の変化に合わせるため、様々な挑戦を続けたいと思っています。

最近では外国人のお客様が増え、フランス・パリでのイベントで試食・展示を行いました。

少しずつではありますが、海外にも鈴懸の「名前」と「味」を伝えていければ、と考えています。

また、菓子づくりへのこだわりも守り続けていく覚悟です。鈴懸では何か特別なことをしているのか、と聞かれることもあります。が、「真面目にモノづくりを続け、技術を磨き、美味しい菓子をお届けする」という当たり前のことを繰り返して続けてきただけです。強いこだわりのもと、これからも皆様に喜んでいただける菓子づくりを続けてまいります。

◎インタビューを終えて

手作りの温かみにあふれた当社のお菓子のファンは、福岡だけでなく、全国に数多くいらっしゃいます。

初代の中岡三郎氏の意思と技を受け継ぎ、お客様に本物の美味しいお菓子を届けたいという熱い思いと卓越した技術から、素晴らしいお菓子の数々を作り出す職人の方々は、当社のかげがえのない財産だと思います。

福岡を代表する和菓子屋として、「日本の食文化」の発展にさらに貢献されることを期待しています。



福岡銀行
取締役頭取 柴戸 隆成



トップ
に聞く！

「小ロット・短納期・高品質」を
モットーに多様なニーズに
一個単位からお応えします。



米倉グループ
代表

いくよし

米倉 生慶氏

取引店／熊本銀行 玉名支店



竹下頭取 米倉グループは段ボール
製造から始まったとお伺

いしています。



米倉代表 1970年（昭和45年）、
当時私が働いていた大手

印刷会社の資材担当課長から
「段ボール箱が納期どおりに来な
くて本当に困っている」という悩
みをたまたま聞き、「何とかして
あげたい」との想いから米倉段
ボールを設立しました。

様々な方からのご支援をいただ



▲熊本ビジネスフォーム株式会社前(左から米倉代表、竹下頭取)

きながら、お客様のご要望に懸命に応え業務を拡大していきましました。現在では熊本をはじめ九州内の農家や住宅資材メーカー、自動車関連企業向けの特種加工段ボールから、みかん箱のような一般的な段ボールまで、多種多様な段ボールを製造・販売しています。

その後、段ボール製造以外にも事業を広げ、現在に至られたそうですね。

ある日、お取引頂いていたお客様から「廃業した印刷会社の仕事を引き継いでもらえないか」との相談を受けたことがきっかけでした。初めはお断りしようと思ったのですが、これまでのご恩をお返ししようとの想いから、「熊本ビジネスフォーム株式会社」(1994年(平成6年))を立ち上げ、各種伝票や請求書・領収書などの印刷事業に参入しました。

自 社 製 品



◀トロ箱

▼段ボールパレット



▲オリジナルBOX



◀箱型式

▼段ボール製ごみ箱



お客様に
満足いただける
高品質な商品をお
届けします。

米倉代表▶



米倉グループ



▲株式会社ベスト
熊本ビジネスフォーム株式会社



▲西日本加工株式会社



▲有限会社米倉段ボール
有限会社熊本製本センター

現在では、官公庁の令書・納付書などの重要書類も手掛けるなど、幅広い印刷物を取り扱っており、段ボール事業とともにグループ会社の柱となっています。

また、チラシやダイレクトメールの手折り作業や、情報誌やパンフレットの製本等を手掛ける会社を設立するとともに、企業を一体的に運営して相乗効果を発揮することを目的に我が社のグループ化を構築しました。

グループとして「大手にはできない仕事」に注力しておられるそうですね。

グループ経営理念に「大手にできない、当グループにしかできない仕事を徹底して行う」と定め、「小ロット」「短納期」、そして「高品質」な製品づくりに注力しています。例えば、段ボール事業では、梱



◀ 竹下頭取

段ボールから
伝票、チラシなど
様々な商品を
作っておられますね。

工場見学風景



◀ 連続伝票

自社製作の
段ボール
くまモン

タックシール▶



▲ カレンダー

パンフレット▶



▲ オリジナルカレンダー

ロールペーパー▶



「人と人とのつながりを大切に」という考えを大切に、お客様をつなげるビジネスマッチングにも注力しています。また、社内でも障害者施設の作業受入等、地域

もう一つ、グループとして大事にしている考えがあるそうですね。

我がグループでは、独自ルートで高品質な資材を調達しているため、安価で高品質な製品のご提供をお約束しています。

包する商品に合わせて箱内部の緩衝材まで手作業で製造し、機械にはできないオーダーメイドの段ボール箱の生産を、1個単位から受注しています。また納期に関しても、工場を24時間体制で土日も稼働させ、急な注文であつても遅くとも翌日にご要望の製品をお届けしています。

企業として社会貢献出来るよう、
努力しております。現在、グルー
プ全体でのお取引先企業は約
800社に及び、各社の業種や強
み・課題等多種多様です。我が

グループを介してこうしたお客様
同士がつながりを持っていただく
ことで、お客様の更なる発展や課
題解決に向けてのお手伝いをして
いきたいと考えています。

また、お客様のつながりを広げて
いく取り組みの一環として、お客様
の商品PR活動のお手伝いを行っ
ています。具体的には、二年前から
くまもと県民テレビの「夢まちラン

ド」というイベントに参加し、お客
様の商品PR用のブースを設け、
お客様と一緒に来場者の方へ
のPR活動等を行っています。

**最後に将来展望をお聞かせ下
さい。**

まずは、より競争力の高いグ
ループを目指し、「小ロット・短納
期・高品質」を極めていきたいと
考えています。その目標に向け
て、現在小ロット生産に機動的に
対応できる設備の導入を進める
とともに、従業員に対して小規模
な仕事に喜び・やりがいを見出
し、前向きに取り組んでいくよう
徹底しているところです。

また、現在グループには総勢50
人ほどのパート従業員が勤めてい
ますが、オーダーメイドの製品を
低価格で提供できているのも、この
パート従業員の働きがあってこそ
であり、我がグループの宝物だと





感じています。今後も末永く働いてもらえるよう、働きやすい環境づくりに努めるとともに、人材育成にも注力したいと考えています。

最後に、お客様や従業員を含め、たくさんの人とのご縁に恵まれ、ここまで成長することができました。今後も人と人とのつながり

を大切に、地域社会により一層貢献できる企業を目指してグループ全社員が一丸となって精進してまいります。



▲左3番目から米倉和喜社長(株式会社ベスト)、米倉慶一郎社長(有限会社米倉段ボール)、米倉生慶代表、竹下頭取、^{みたび}嫩支店長(熊本銀行)

◎インタビューを終えて



熊本銀行
取締役頭取 竹下 英

当時勤務していた工場での会話をきっかけに創業されたというお話から、米倉代表のバイタリティの強さやお客様に貢献したいという強い想いを感じることができました

「小ロット・短納期・高品質」を合言葉に、大手ではできないきめ細かなニーズに対応してこられ、多くのお客様から信頼を得られています。

これからも人と人とのつながりを大切にされ、地域社会とともに発展していけることを祈念いたします。



トップ
に聞く！

麦焼酎発祥の地 杵岐の島で、 世界品質の焼酎づくり。

杵岐の蔵酒造 株式会社
代表取締役社長

原田 知征氏

ともゆき

取引店／親和銀行 杵岐中央支店



吉澤頭取
杵岐焼酎は麦焼酎発祥の
地としての長い歴史があ

りますね。



原田社長
杵岐は、弥生時代から朝
鮮半島や中国大陸との交

易の中心地であり、各地の文化を
日本に伝える中継地でもありま
した。また、昔から稲作も盛んで、
その米を使った清酒（どぶろく）造
りも積極的に行われていました。
焼酎造りが始まったのは清酒造



りよりもずいぶんと後で、今から500年前、蒸留技術が中国大陸から伝えられた頃に遡ります。清酒造りから生まれた酒粕^{なす}を使った粕取り焼酎が吉岐での焼酎の原点で、当時は刀の消毒液に使っていたそうです。

江戸時代に入ると、当時吉岐を治めていた平戸藩によつて「米」の大半が年貢として取り立てられるようになり、裏作として作っていた「麦」が主食になると、米で造る清酒が高価なものとなり、一般に飲むお酒が麦で造られた焼酎へと変化しました。これが、麦焼酎の始まりとして伝えられています。

吉岐焼酎の歴史は、WTO（世界貿易機関）にも認定され（※）、吉岐は日本における麦焼酎発祥の地として世界に認められることになりました。

（※）1995年に吉岐焼酎はWTOより「地理的表示」の産地保護指定を受けた。地理的表示とは、ある酒類に



▲本社前（左から原田社長、吉澤頭取）

おいて、確立した製法や品質、社会的
評価を勘案し、その原産地を特定し
て、世界的に保護しようとする制度
(例：シャンパン＝フランスシャンパー
ニュ地域)

**吉岐焼酎を造る蔵元が手を組
んで立ち上げたのが御社だそう
ですね。**

我が社は1984年(昭和59
年)、吉岐島内に12軒あった蔵元
の内の6軒(原田酒造・石橋酒造・
殿川酒造・篠崎酒造・吉田酒造・
長谷川酒造)によって組織された
「吉岐焼酎協業組合」が前身とな
ります。

それぞれの蔵元は、島内で販売
するために麦焼酎を製造していま
したが、常々島外への販路拡大の
必要性を感じていました。しか
し、規模の小さな蔵元が単独で取



モンドセレクション
最高金賞・金賞受賞

り組んでいくのは限界
があったため、6軒の
蔵元が手を組み販
路拡大を目指すこ
とになったのです。

新会社の最初の
取り組みは、島外のお

天然水と酵母、
伝統的な技術を用い、
吉岐焼酎の可能性を
追求しています。

原田社長▶



客様に受け入れられる商品の開発
です。吉岐の麦焼酎は、焼酎造りの
本流である米麴を1次仕込みに使
うのが特徴です。米麴を発酵させ
た1次モロミに主原料である大麦
を加え2次仕込みとし、さらに発
酵させます。全体で約3週間発酵
させたモロミを蒸留して吉岐焼酎
は造られるのですが、蒸留の方法
は大きく分けて、「常圧
蒸留」と「減圧蒸留」と
いう2つの製造方法で造
られます。常圧蒸留は古くから行
われている伝統的な製法で、原料

吉岐の蔵酒造 人気商品



吉岐っ娘(麦焼酎)



なでしこ(麦焼酎)



二千年の夢 四拾貳度(麦焼酎)



柚子小町(リキュール)

の風味が良く引き出された濃厚な味わいが特徴です。一方、減圧蒸留は口当たりが良く、クセのない味わいを楽しむことができる新しい製法で、昨今の焼酎ブームに火を付けたきっかけとなった製法です。

それまで島内で造られていた焼酎はすべて伝統的な常圧蒸留によるものだったため、島外で麦焼酎の売上を伸ばしていくには、口当たりが良く飲みやすい減圧蒸留で造った焼酎を開発する必要性を感じていました。商品開発には苦労しましたが、6軒の蔵元が力を合わせ、ついに島内初である減圧蒸留の麦焼酎「吉岐っ娘」を完成させました。「吉岐っ娘」のラベルには吉岐出身で世界的に有名なデザイナー・長岡秀星氏のデザインを採用し販売を開始しました。すると、飲みやすさと同時に独特なラベルが評判となり、瞬く間に全国に広がっていききました。

商品開発には今も注力されているようです。

はい。我が社の看板商品は、創業から約30年にわたって販売を

続けている「吉岐っ娘」です。しかし、

時代とともに味覚や嗜好の変化に対応

すべく新たな商品の開発を試み

ました。この商品が「吉岐の島」で

す。「吉岐の島」は、減圧蒸留の焼

酎ながらも麦の風味を持たせる

ように仕上げました。とても飲み

やすく米麴の甘みと香ばしい麦

の風味を絶妙に調和させた、食中

酒の王道と呼べる自信作です。

やさしい口当たりした後で、麦の香

りがほのかに広がり、どんなお食

事にも良く合います。ラベルには、

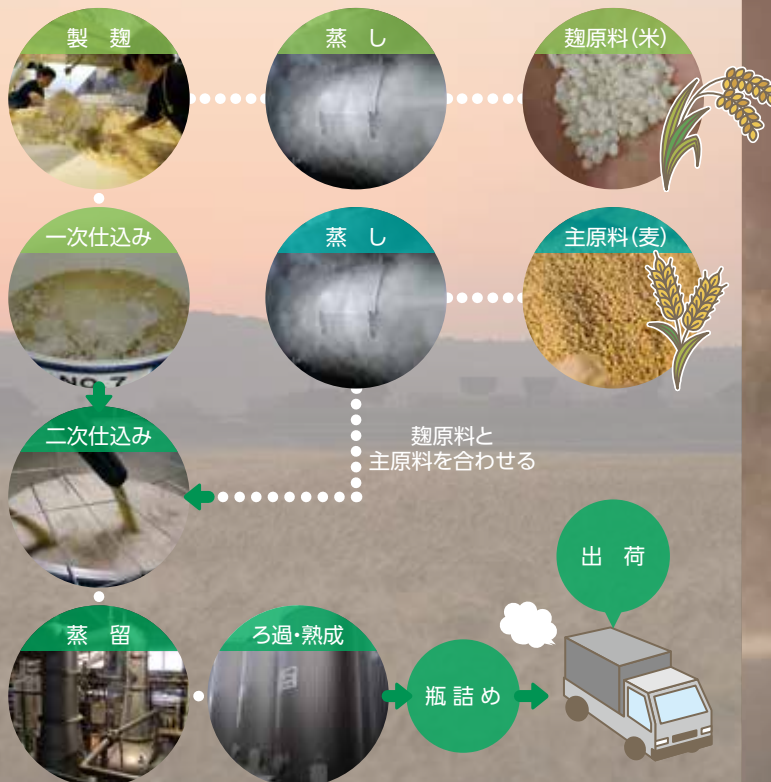
やさしい口当たりで、
米の甘みと
麦の香り豊かな
風味がします。

吉澤頭取▶

見学&試飲風景



吉岐焼酎ができるまで





彦岐の焼酎をより強くアピールするため、彦岐の島をイメージする「波」、「麦の穂」、観光名所の「猿岩」を描きました。2010年（平成22年）の販売開始以降、飲みやすさと味わいの良さが評判となり、「彦岐の島」は島内で

最も人気のある焼酎に成長しました。

新しい取り組みとして、農業への取り組みも始めました。彦岐焼酎のこだわりでもある米麴。その原料となる米の品種にこだわり、ジャポニカ米とインデイカ米の交

配種である品種を彦岐の農家と共同栽培し、そのお米と彦岐産の大麦を原料とした麦焼酎の開発にも取り組んでいます。将来的にはこの特別な品種を彦岐焼酎の米麴原料のブランド米としていきたいと考えています。

最後に将来展望をお聞かせ下さい。

我が社は島民・県民の皆さまを中心とした、多くのお客様にご愛飲いただくことで成り立っていますので、今後は地域貢献にも注力し、皆さまに愛される企業づくりを心がけたいと思います。そのためには県内で一番人気のある焼酎蔵を目指し、酒質の向上はもちろんのこと、長崎市内でラッピングバスを走らせるなど、いろいろな場所で麦焼酎「彦岐の島」を見かけるようPR活動にも励んでいます。

また、これからは焼酎を核とした事業の多角化も視野に入れ、彦岐の島の観光にも寄与できるような取り組みも計画中です。「彦岐の蔵酒造は面白いことしているね。」と言われるような企業になりたいと考えています。

現在、香港、台湾、中国、アメリカ

壱岐の蔵酒造 株式会社

カ、タイ、シンガポール、マレーシアにも我が社の商品販売を展開していますが、焼酎の知名度はまだ高くはありません。そのため「本格焼酎輸出協会」という輸出に取り組む団体を長崎・熊本・鹿児島

の5蔵で立ち上げ「SHOCH U」が世界で認められるお酒の力テグリーとなるよう海外での販売促進・啓蒙活動に積極的に取り組みます。まずは世界の流行の発信地であるニューヨークで、焼酎の売り込みと知名度アップを図っていき

きたいと考えています。

最後に、壱岐の観光振興も我が社の重要な使命だと考えています。歴史、海、温泉、おいしい料理や焼酎など、壱岐は観光資源の宝庫です。今後はこうした壱岐の魅力

◎インタビューを終えて

500年の伝統を誇る壱岐焼酎は、世界からも認められた長崎を代表する銘品です。その中でも貴社の「壱岐の島」と「壱岐っ娘」は人気が高く、多くのお客様に愛飲されています。

また、観光客による蔵元見学を多く受け入れる等、壱岐の観光振興にも尽力されています。

これからも、壱岐の魅力と合わせて壱岐焼酎を全国、世界へと広く発信され、壱岐とともに発展していかれることを祈念いたします。



▲最前列左3番目から原田社長、吉澤頭取、吉原支店長（親和銀行）



親和銀行
取締役頭取 吉澤 俊介

トップに聞く

会社概要

ふくおかフィナンシャルグループでは、
ブランドスローガンである
「あなたのいちばんに。」
の実践に努めてまいります。







クラウン製パン 株式会社

北九州市に本社を構え、北九州市を中心に宗像市、福津市、行橋市、豊前市などの小中学校に、毎日学校給食用のパンを提供しているほか、パンや洋菓子を販売する「クラウンパン」を北九州市内に4店舗、焼きたてのクロワッサンを販売する「ミニヨン」を九州各地で5店舗展開しています。これからも学校給食用パンと「クラウンパン・ミニヨン」の各店舗では、安心・安全でおいしいパンをご提供し続けてまいります。



▲ミニヨン 博多駅店



- 創 業：1948年
- 設 立：1971年
- 所 在 地：北九州市小倉北区
- 資 本 金：3,500万円
- 従 業 員：270名
- 事業内容：
パン・洋菓子製造
学校給食用パン・米飯受託加工
- 事業拠点：
(本社・工場) 北九州市小倉北区
(直営店舗) 北九州市小倉北区
北九州市八幡東区
他九州各地

- 取 引 店： 福岡銀行 
七条支店
093-651-2733



株式会社 鈴懸

「現代の名工」に草された初代の教えを受け継ぐ約60名の職人が、毎日手作りにこだわった和菓子をつくり続けています。

各店舗及び博多本店に併設した喫茶では、看板商品の「鈴乃〇餅」や「鈴乃最中」、季節の素材を生かした商品など、つくり立ての美味しい菓子をご提供しています。

これからもこだわりを守り、技術を磨いてひたすら真面目に菓子づくりを続け、美味しい菓子をお客様にお届けしてまいります。

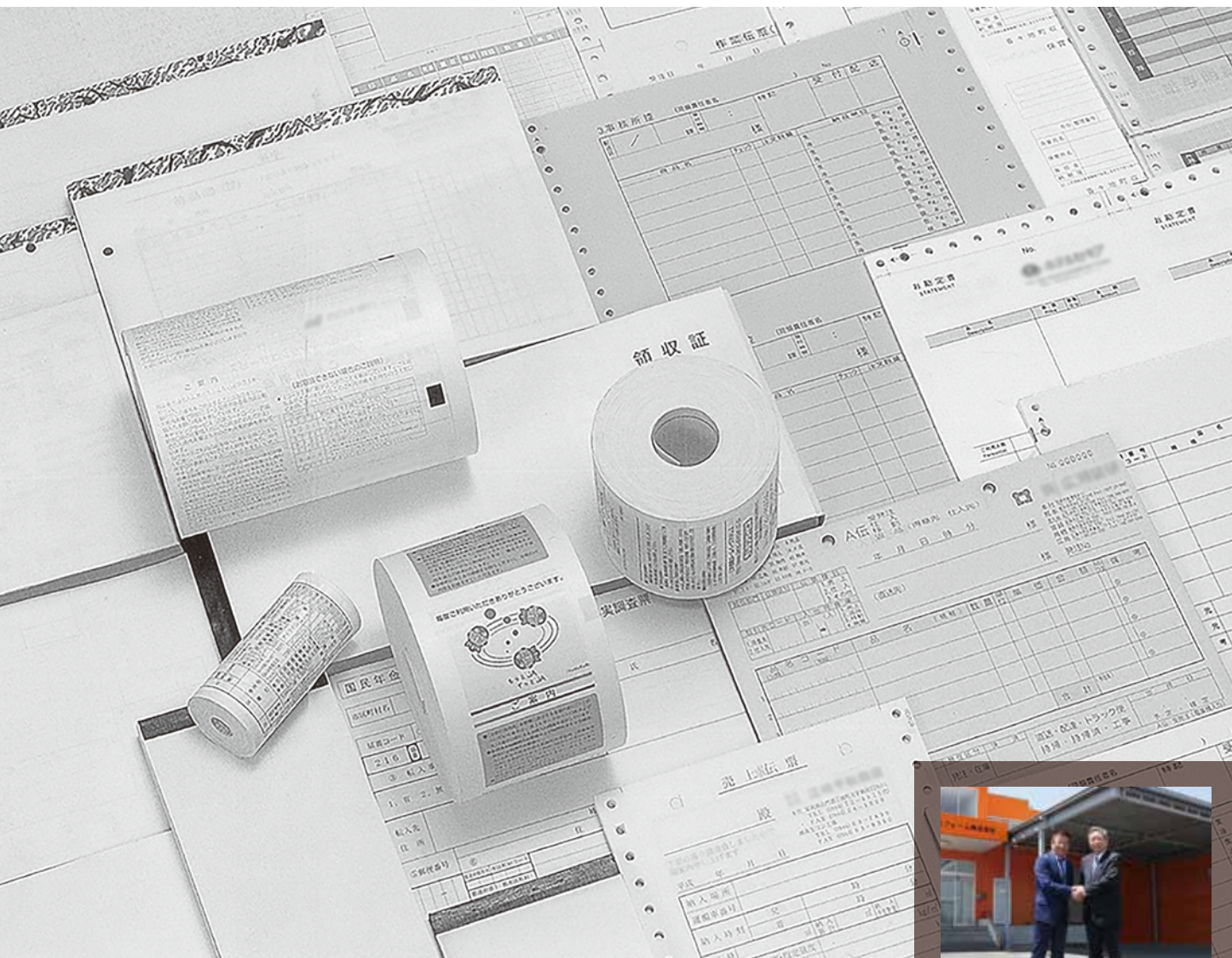


▲看板商品



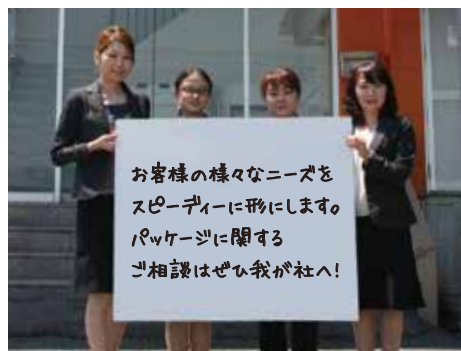
- 創 業：1923年
- 所 在 地：福岡市博多区
- 資 本 金：1,000万円
- 従 業 員：140名
- 事業内容：和菓子の製造及び販売
- 事業拠点：
 - (本 社)福岡市博多区
 - (本 店)福岡市博多区
 - (天神岩田屋店) (博多大丸店) 福岡市中央区
 - (JR博多シティ いっぴん通り店、デイトス店) 福岡市博多区
 - (新宿伊勢丹店) 東京都新宿区
 - (JR名古屋高島屋店) 名古屋市中村区

- 取 引 店： 福岡銀行 
博多支店
092-291-2131



米倉グループ

米倉グループは営業部門の「株式会社ベスト」、段ボール製造の「有限会社米倉段ボール」を中核として、印刷関連事業を手掛ける「熊本ビジネスフォーム株式会社」、「有限会社熊本製本センター」、「西日本加工株式会社」、福岡地区の営業販売を行う「株式会社ネクスト・ワン」で構成されています。「小ロット・短納期・高品質」をモットーに、大手にはできない一個単位の注文を受けるなど、お客様の多様なニーズに対応しています。



お客様の様々なニーズを
スピーディーに形にしますの
パッケージに関する
ご相談はぜひ我が社へ!



▲段ボール製ごみ箱



- 創 業: 1970年
- 所 在 地: 熊本県玉名市
- 資 本 金: 3,900万円(グループ合計)
- 従 業 員: 120名(グループ合計)
- 事業内容:
段ボール・包装資材全般
ビジネスフォーム全般
カレンダー・般印刷物等の製造販売
- 事業拠点: 熊本県玉名市
- グループ:
株式会社ベスト
有限会社米倉段ボール
熊本ビジネスフォーム株式会社
有限会社熊本製本センター
西日本加工株式会社
株式会社ネクスト・ワン

- 取 引 店:  熊本銀行
玉名支店
0968-73-3144



壱岐の蔵酒造 株式会社

壱岐は麦焼酎発祥の地で、500年以上の伝統を誇ります。

この壱岐の麦焼酎を日本全国に広げていくために設立された我が社は、「壱岐の島」や「壱岐っ娘」などの人気焼酎を世に送り出し、多くのお客様にご愛飲頂いています。

これからも美味しい麦焼酎を日本や海外に広げていくとともに、壱岐の魅力ある観光資源を発信していくことで、ここ壱岐の島に恩返しができるよう努めてまいります。



▲壱岐の島
(麦焼酎)



- 創 業: 1984年
- 所 在 地: 長崎県壱岐市
- 資 本 金: 5,520万円
- 役 員: 4名
- 従 業 員: 34名
- 事業内容: 酒類製造・販売業
- 事業拠点:
(本社・蔵元) 長崎県壱岐市

- 取 引 店: 親和銀行 壱岐中央支店
0920-47-1150



AA

アカデミー



最大でもない
最強でもない
最良の学校。



インターナショナル エア



永江静加 学院長

はじめに



インターナショナルエアアカデミー（以下IAA）が、他の大学や専門学校と明らかに違う点があります。学生たち全員が将来、「航空会社のキャビンアテンダントやグラウンドスタッフとして従事したい」という強い気持ちを持っている点です。IAAはその実現のためのスタッフと最短のカリキュラムを準備しているプロフェッショナルな学校です。志願者は高校生から専門学校生、大学生や社会人まで幅広く、九州全域はもちろん北海道や関東からも応募があり、その専門性に特化した特異性からその知名度は高く、高い就職率がその人気を支えています。

IAAは永江静加学院長が1984年に立ち上げました。全日空で客室乗務員のキャリアから、航空業界に必要な人材の要件は「一流の礼儀作法やマナーを身につけた感性豊かで知識、教養ある紳士・淑女」だと感じていました。当時の航空業界には歴然と「マナーの差」が存在していました。この「マナーの偏差値」を上げ、知識・教養を高め、語学力を身につけさせ、世界に誇れる日本人としての魅力を磨くことを目指し、IAAはスタッフの充実とともに、学生に合った色々なプログラムを創り上げてきました。





オープンキャンパスに親子で感動 !!

まず入学志願者やその保護者が驚かされるのは、同校が開催しているオープンキャンパスの雰囲気です。永江学院長の講話をはじめとして在学生の熱心な話を聞けば、IAAが全く違った学校ということが実感させられます。入学を希望している学生は、在学生の高い目的意識、心の豊かさや立ち居振舞いの良さ話しぶりに至るまで、自分の今の姿とのギャップを感じるとともに、自分もこのように変われるかもしれない期待感に包まれます。「なんとなく学校に行けば、あとは何とかなる」という気持ちはここで完全に払拭され、むしろ果敢に自分の夢にチャレンジしてみたいという強い意志が生まれます。

一方保護者はうちの子が大丈夫だろうかと思う反面、このきびしいIAAを卒業できれば礼儀正しい女性に変貌するに違いないと想像しますが、実はそれ以上の思いやりのある人間に成長できます。それは人間教育という一貫した教育姿勢と夢の実現に励ましあい支え合うという連帯感に支えられ、人生は変えられるという思いが実感できるからです。

エアーライン課	期 間	対 象 者	特 徴	対 象 校
短大コース	全日制 2 年	高校卒業見込者・該卒者	本当の実力がつく、しっかり養成コース	福岡
留学コース	全日制 3 年		初年度の語学留学と短大コースの組合せ	
専門コース	全日制 1 年	大学、短大卒業見込者・該卒者	即戦力養成コースで合格を目指す	
サクセスコース	定時制 6・12か月	大学、短大在学者・就職中の方	現状の生活を変えず、エアーライン受験を目指す	福岡・東京・大阪・長崎・広島

◎福岡本校オープンキャンパス日程

2016 年 7 月	2 日 (土)・23 日 (土)
8 月	7 日 (日)・20 日 (土)
9 月	10 日 (土)・25 日 (日)
10 月	15 日 (土)・29 日 (土)
11 月	19 日 (土)
12 月	17 日 (土)

◎山口オープンキャンパス

2016 年 6 月	25 日 (土)
------------	----------

◎沖縄オープンキャンパス

2016 年 7 月	10 日 (日)
------------	----------



永松 杏奈さん

ANA / 客室乗務員 合格

授業の科目全てが夢を叶える為に必要、夢に向け幅広く勉強できる点が魅力!!

私が IAA に入学を決めたのは、オープンキャンパスで先輩方の姿を見たからです。様々な学校のオープンキャンパスに参加したのですが、先輩の模擬面接を見て感動し、ここで意識を高めながら夢を追かけようと決めました。入学してから感じたことは、授業の科目全てが夢を叶える為に必要な科目だということです。英語は勿論、短期大学資格を取得しながら、中国語、韓国語、手話などを身につける事ができ、更に試験の為に面接、筆記対策など、夢に向け幅広く勉強できる点が魅力だと思います。毎日同じ夢を持つ仲間たちや熱い先生方のいる素晴らしい環境で少しずつ夢に向かっていくという意識を持ちながら勉強できたので、夢を叶える事ができたのだと思います。



宮尾 美好さん

ANA / 客室乗務員 合格

とてもあがり症で英語にも自信がなかった私が変わったのはIAAのおかげ。

IAAでなら夢である客室乗務員になれると思い入学しました。とてもあがり症で自分に自信がなかった私が変わることができたのは、魅力学のおかげです。IAAの一番の強みは、熱い先生方だと思います。自分のことのように涙を流したり、喜んでくれたり、そんな熱い先生方のサポートや同じ夢を持ち共感し合える仲間がいたからこそ、内定通知を手にすることができました。またIAAは英語だけでなく、中国語、韓国語を学ぶことができるので、私は中国語検定を取得し自己PRにすることができました。「置かれた場所で咲きなさい」という座右の銘を胸に刻んで、笑顔溢れる客室乗務員を目指して頑張ります。

IAAで夢を叶えた学生達の喜びの声



西牟田 早智さん

JALスカイ九州 / グランドスタッフ
他1社合格

絶対に航空業界に就職したい!! 高い合格実績を見てIAAを選んだ。

私がIAAに入学を決めた理由は、どうしても航空業界に就職したいと思っていて、その夢を早く叶えたかったからです。IAAには同じ夢を持った仲間がたくさんいます。入学と同時に一人暮らしを始めた私にとってIAAで出会った仲間は、日々の生活から就職活動中にも大きな支えになりました。同じ夢を持っているからこそ分かり合えることもあると思います。IAAでは普段の生活から一人の女性としてどのような身だしなみ、立ち居振舞いが良いのか学べたと思います。またブラッシュアップの授業では、面接練習はもちろん、接客をするうえで何が大切なのかを学ぶことができました。IAAで学んだことを活かし、輝ける魅力ある女性になりたいです。



田河 綾子さん

エアアジアジャパン / 客室乗務員
他2社合格

毎日が新鮮!多くのことを学び、気づかされ、自身をブラッシュアップできた。

私が初めてIAAのオープンキャンパスに参加した際、先輩方の立ち居振舞い、先生方の熱心な指導にとっても感動し、IAAへの入学を決意しました。IAAに入学してからは、毎日が新鮮で多くの事を学びました。なかでも心に残っているのは、副学院長先生に教えていただいた「我以外皆我師」という言葉です。この言葉通り普段の学校生活では、周りの方から多くのことを学び気づかされ、自身をブラッシュアップすることができました。この学校には、嬉しい事、辛い事をともに分かちあえる仲間や見守り背中を押してくれる先生方がいます。これから入学する皆さんにもここでたくさんの事を経験し、夢へと向かって羽ばたいてほしいです。

夢に向かって学びながら、
短大卒業の資格も取得できる!!





世 界 の 空 へ

今の航空業界の就職戦線は「あらかじめ業界のことを理解し専門知識を身につけた人材を採用したい」というのが現実です。単に外国語が話せるという理由では通用しません。IAAは業界で働いていくうえで必要な資格取得対策を実施、面接指導やボイストレーニング、メイクレッスン、ビジネスマナーなどを繰り返しブラッシュアップして、個人の魅力を倍増させます。外国語は英語、中国語、韓国語と手話のマスターが基本です。在学中には航空会社での仕事を体験（インターンシップ制度）したり、アルバイトをしたりしています。

IAAの就職率が高いのは、航空業界に特化したネットワークで、通常以上に求人情報がいち早く入手出来るとともに、IAA卒業生の有能な仕事ぶりが評価され「次もIAAの学生を採用したい」と企業からのリクエストが多いことにもよります。常に時代を読み、航空会社のニーズを満たしてきたことが評価された証として、航空業界合格率トップクラスを実現しています。



入学式（平成28年4月 ホテルオークラ福岡）

頑 張 っ て い ま す 。



三橋 有砂さん

中国国際航空 客室乗務員

お客様のニーズを、素早く汲み取れる、
そんなCAになりたい。

高校時代から接客業に興味を持っていました。その中でも単なる接客業ではない客室乗務員の仕事に憧れて航空業界を目指すようになりました。私はまわりの期待が大きければ大きいほど頑張れるタイプです。お客様からリクエストされる前に、お客様の気持ちを汲み取ってサービスすることにやりがいを感じています。私にとって日常のことも、お客様にとってはひとつひとつが大切なフライト。つねに最善を尽くす気持ちで取り組んでいます。



大和 美沙紀さん

日本エアコミューター 客室乗務員

いろいろな経験が私を育ててくれる!!
お客様に喜ばれるCAを目指します。

日本エアコミューターでは2種類の飛行機が活躍しており、私は両方の飛行機に乗務できる資格とチーフパーサーの資格を取得して、全国を飛び回っています。一見繰り返しの仕事になるのではないかと思います。が、日々お客さまやフライトの状況が違うので、毎日が真剣で新鮮。特にやりがいを感じるのは、お客さまとの触れ合いです。機内で話をしたお客さまから「また、同じ飛行機に乗れたらいいな」と言われた時などは、本当に嬉しいです。IAAで学んだ手話やサービスケアを活かしてお客さまをご案内できる時がやりがいを感じる瞬間です。



G M E S S A G E

私 たち 世 界 の 空 で



浮巢 由佳さん

スターフライヤー 客室乗務員

**刺激の多い毎日！
他にはないおもてなしを目指し、
新たなサービスを提供していきたい!!**

入社して 7 年目となり、今では後輩の指導役であるインフライトインストラクターという資格も頂いております。自身のフライトもさる事ながら、後輩を育てる中で更なる責任感や多くの事を学び、日々刺激の多い毎日を過ごすことが出来ています。スターフライヤーは、大手とは違って規模は小さいかもしれませんが、その一方で社員一人ひとりの存在感が大きいことは魅力のひとつです。この度顧客満足度7年連続 1 位を頂くことが出来ました。そんな中でスターフライヤーがより魅力的に輝き、お客様にも支持して頂けるよう、客室乗務員として他にはないおもてなしを目指し、社員一丸となって新たなサービスをご提供できる様努力して参りたいと思います。



A I R L I N E O

I A A 人 気 の 秘 密 を 探 る

－ 8 つ の 魅 力 －



大学や専門学校を卒業しても、就職できない場合が多い現状で、IAAは心の教育・人間力教育（魅力学）を徹底して行い、「短期大学卒業資格が取得できる航空専門学校」です。

「英語が苦手」「人前で話すのが苦手」からスタートした生徒たちを含め32年の間に約3,000名以上を超える卒業生が世界中の航空会社でキャビンアテンダント、グランドスタッフとして活躍しています。その秘密は次にあげる「8つの魅力」が功を奏しています。



ブラッシュアップ講座

1 合格実績100%主義

学校選択は人生を決める最も大切な決断です。IAAは、絶対に就職させる、就職できる学校として創立32周年を迎える航空専門学校です。大学や有名校に進学したけれど就職できない。これが現状です。

IAAは「キャンピングアテンダント、グランドスタッフに合格できる学校」として広まり、北海道から沖縄まで、日本全国の高校から入学者を迎え入れ、本物のスペシャリストを育成しています。

2 少人数制で合格するまで徹底指導

IAAならではの少人数制で、入学と同時に「めんどろみ活動」をスタートし、就職するまでとことんサポートします。

入学時から日々魅力的に変身していく姿は、美しく輝き、言葉に言い尽くせぬ感動です。

年間400件を超える求人に対して、全講師で書類選考から最終試験まで、一人ずつ綿密に指導しています。また、年間5回以上の個人ガイダンスを実施し、様々な角度から手の届くコミュニケーションが学生や保護者の方にも好評です。

3 航空会社の新卒・既卒(中途採用)試験が全て受験可能

航空会社から、年間400件以上の求人をいただいています。

その中で中途採用試験は約60%以上を占めます。その特殊な採用形態が、航空業界の特徴です。当然のことながら、全合格者の中で中途採用合格者も60%以上を占めています。その合格者の殆どはIAA在籍中に航空会社に入社し、実際にキャンピングアテンダント・グランドスタッフとして働いています。社員になったのですから、当然お給料もいただくことになります。IAA、短大の単位は取得できるシステムになっているため、卒業資格は確実に取得できます。卒業式には航空会社の制服

を着て出席する学生もいます。大学には航空業界の特徴である中途採用の求人が来ないため、新卒採用のみの受験になり受験のチャンスは大幅に少なくなります。

またIAAにはカンパニースクールだからこそできる強みがあります。それは不定期に出される中途採用試験に合わせてカリキュラムを変更し、その試験に合格させるための十分な対策が取れるところです。それも、IAAが誇りを持つてカンパニースクールに拘り続けている理由のひとつです。

4 学生全員が短期大学の卒業資格を取得

専門学校卒業ではなく、学生全員が愛知産業大学国際コミュニケーション学科、准学士の卒業資格が取得できます。他校との違いは選択ではなく、学生全員がIAA入学と同時に短大にも入学し、全員が卒業していることです。更に毎年IAAの学生の中から成績優秀者が生まれ、卒業式に表彰されています。

なぜ全員が短期大学卒業資格を取得するシステムなのか。それには大切な理由があります。それはほとんどのキャンピングアテンダント採用試験は、短期大学卒業以上の資格が必要だからです。

5 心の教育、人間力を徹底重視した指導

航空業界は何回も実施される面接で合否が決まります。この面接に強いのがIAAです。

ブラッシュアップ講座の中の「魅力学」で内面・外面を磨き、航空業界に求められている「おもてなしの心」「感謝の心」など、学生である前に人間としての大切な人間力、そしてマナーを学びます。挨拶・笑顔・言葉づかい・身だしなみ・態度をベースにカリキュラムの中でいちばん多くの時間を組み込んでいます。

今の若者が忘れかけている家族や周りの方々への「感謝の心」で一生懸命に頑張っている姿は感動です。この人間力教育カリキュラムは、IAAにしかできない特別なカリキュラムです。

6 IAA特待生制度

IAAは一生懸命に頑張っている生徒を応援しています。そのひとつとして特待生制度を設けています。

特待生試験に合格すると、その判定により授業料の一部が免除されます。

「特待生制度A」は募集要項の条件をクリアしている方が受験できる制度です。「特待生制度B」は、語学特待、部活特待、生徒会特待、資格取得特待など、高校時代にいずれかを頑張った方が受験できる制度です。多くの方がこの制度を利用して入学しています。

7 英語、中国語、韓国語、手話の語学カリキュラム

英検、TOEICなどの資格は当然のことながら、中国語、韓国語が話せることで、JAL・ANAは元より、世界中の航空会社へのチャンレンジを可能にします。手話はバリアフリーの時代に先駆け、耳の不自由な方とも親しくコミュニケーションが取れる大切なものです。また、書類選考や面接時に、自分にかない輝く個性として合格の強力な武器になっています。

8 熱く、熱心な講師陣

とにかく、講師が熱い！熱心！

航空業界を初めあらゆる業界の経験豊富なプロの講師が、解かるまで、できるまで、熱心に指導します。

涙あり笑いありの熱い授業は、IAAの名物となっています。緊張感のなかで、寝ないおしゃべりをしない授業は定評です。また即戦力として大人としての意識改革の為に特別授業は、外部より経営者の方や社会で活躍している方、時には航空会社の人事担当者をお招きし、採用情報などを直接お話しいただいています。



おわりに

近年の国内輸送旅客数は、リーマンショック以来原油価格の高止まりや、東日本大震災などの影響で減少しましたが、LCC(格安航空会社)の参入により2012年から回復の兆しが見え、その後増加に転じました。特にアジア地区の経済発展により訪日外国人が増え、2013年に1,000万人だったのが昨年は1,800万人に届く勢いです。

観光客ばかりではなく、治安の良さや交通機関の定時運行などインフラが整備されている点から、国際会議は年々増加しています。またスポーツ分野においても2019年ラグビーワールドカップ日本大会や2020年の東京オリンピックなどが予定されています。

今後も旅客数はアジア・太平洋地区を中心に世界的に拡大、ボーダーレス化していくことでしょう。LCCの参入は航空機の小型化と路線や発着回数の増加によって有能な人材の確保が課題となりま



すが、逆に航空従事者のプロフェッショナル化はさらに進んでいくと思われます。
これからもIAAの果たす役割はますます重要になってくるようです。



短大の卒業資格が取れる **航空専門学校**
インターナショナル エア アカデミー

〈IAA福岡本校〉

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神 3-4-5 ピエトロビル 10F

☎ 0120-727-747 E-mail/iaadream@iaa.co.jp

<http://www.iaa.co.jp>



〈IAA東京校〉東京都渋谷区恵比寿 4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー 4F

〈IAA大阪校〉大阪市北区中崎西 2-4-12 梅田センタービル16F会議室

〈IAA長崎校〉長崎市尾上町 1-1 アミュプラザ5F パンケッルーム

〈IAA広島校〉広島市中区紙屋町 2-2-2 紙屋ビル8F



FILE No.28

九州の「地域ブランド」をご紹介します。

太平燕は、熊本の郷土料理です。もともとは中国福建省に伝わる料理でしたが、明治時代に華僑によって日本へ伝えられました。鶏がらスープを使用し、具材は春雨、豚肉と魚介にたっぷりの野菜、揚げ玉子が入っていて、とてもあっさりとしたバランスのよく取れたヘルシーな料理です。

学校給食にも登場するほど一般的な料理で、子どもから大人まで親しまれ、近年は知名度が高まり、ご当地麺として観光客にも人気があります。

地域と
共生する
FFG



エイン

太平燕

麺は春雨

熊本

タイピ



寄稿

三菱総合研究所

MONTHLY REVIEW

1

【数字は語る】

67% 若者の関心は「食」に集中

——— ゼロベースの新製品開発が若者の心をつかむ

2

【経営】

質向上のための設備投資が成長の鍵

JUNE.2016

【数字は語る】

67%

若者の関心は「食」に集中

——ゼロベースの新製品開発が
若者の心をつかむ

政策・経済研究センター 阿部 淳一

高まる「食」への関心

賃金の上昇が消費に回ることが期待される20代だが、「若者のモノ離れ」に歯止めがかかりそうにない。

アベノミクス効果で労働需給が逼迫する中、賃金上昇や正社員化の恩恵を最も受けるのが20代。「去年と比べ暮らし向きが向上している」とする割合も、2015年は20代が13%と全体(8%)を5ポイント上回る(※1)。

20代で「新製品に関心がある」とする割合は、5年間で23%から18%へと5ポイント減った(※2)。注目すべきは、関心をもつ新製品の範囲が急速に狭くなった点だ。家電・パソコンの新製品に関心がある割合は69%から54%、携帯電話も53%から38%とそれぞれ15ポイント減った。こうした中、唯一62%から67%へと関心を高めたのが「食」であり、最大の関心事となった。

新しいタイプのモノづくりへの挑戦

なぜ、若者の新製品への関心は急激に低下したのか。背景には革新的なヒット商品の不在が挙げられそうだ。「日経トレンディ」の11年ヒット商品ランキングでは1位のスマートフォンをはじめ、上位5品目中4品目に家電関連が並ぶが、その後ヒットが続いていない。家電大手の業績が低迷し開発予算が絞られる中、既存商品の改良に意識が強まったからではないか。

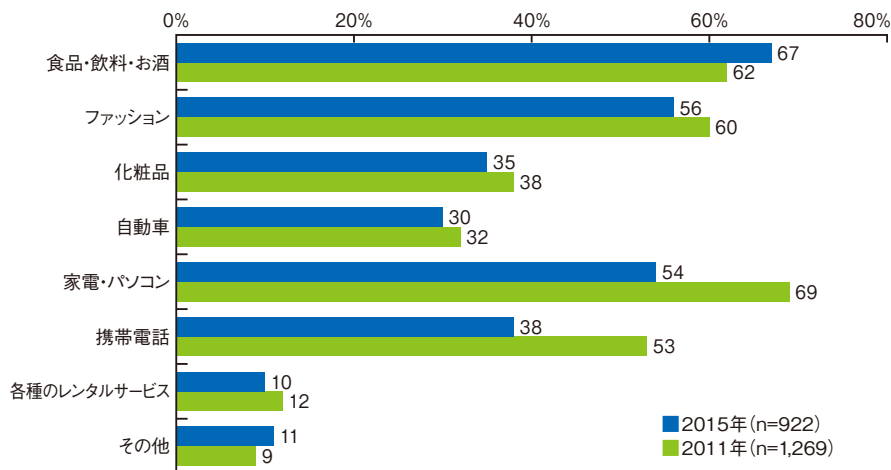
一方の食は、10年の1位に食べるラー油、13年の1位にコンビニコーヒーと着実にヒットが続く。食べるラー油は商品そのもので、コンビニコーヒーはその売り方でいずれも食生活に新風を巻き起こした。

既存商品の改良を繰り返すプロダクト起点の商品開発では、モノ余りの時代に育った若者の心をつかむことが難しくなった。生活者に起点を移しゼロベースで新たな価値を実現する商品開発への転換が求められている。

家電業界でも2万円台のトースターで今までにない食感体験を売るバルミューダ、透明なキーボードなど

ユニーク家電で勝負をかけるUPQ(アップ・キュー)などの家電ベンチャーが台頭している。若者のモノ離れを嘆くのではなく、新しいタイプのモノづくりへの挑戦を始めよう。

【図】20代が関心を示す新製品



出所：三菱総合研究所「生活者市場予測システム(mif)」(2011-2015年)

注：「新製品には関心があり、新製品が出ると真っ先に購入したくなる」に「あてはまる」「ややあてはまる」と回答した者。

(※1)文中の数値は全て「生活者市場予測システム(mif)」(2011-2015年)の数値である。
(※2)「新製品には関心があり、新製品が出ると真っ先に購入したくなる」に「あてはまる」「ややあてはまる」と回答した者。

【経営】

質向上のための設備投資が 成長の鍵

政策・経済研究センター 坂本 貴志

Point

- 企業収益の改善に比して設備投資の伸びは緩やか。
- 過去に「質向上のための設備投資」を行った企業ほど、最近のROA水準が高い。
- 中長期的な成長のためには、付加価値向上につながる投資が不可欠。

2012年から3年間の設備投資の動向をみると、経常利益は大きく増加しているにもかかわらず、その伸びは緩やかである（※1）。国内市場の縮小が懸念されていることが要因と考えられるが、企業が設備投資を積極的に行う余地はないだろうか。

「設備投資計画調査」によると、製造業では、07年には能力増強を目的とした設備投資が42.8%を占めていたが、15年は22.2%（※2）にまで低下し、新製品・製品高度化などを動機とする設備投資割合は

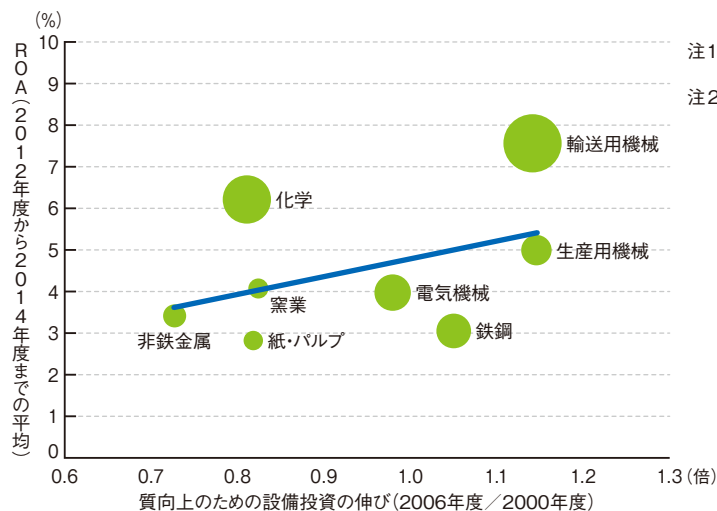
増加した。製造業各企業は設備投資抑制を図る中で（※3）、量から質への転換を進めているといえよう。

人口減少の中で、規模追求の設備投資を縮小させることは、企業の合理的行動とも考えられる。一方、新製品・製品高度化など「質向上のための設備投資」を行った企業の収益はどうなっているのか。設備投資総額と前述の動機別の設備投資割合から質向上のための設備投資額を算出し、利益率との関係調べた。その結果、2000年代に質向上のための設備投資額を増やした輸送用機械など、過去に質向上のための設備投資を行った業種ほど、総資本利益率（ROA）（※4）が高くなる傾向がみられた。単に設備投資の量を拡大するのではなく、新製品の生産や製品・サービスの高度化など付加価値向上につながる設備投資を実行できるかが、日本企業の収益率向上の鍵になっている。

日本政策投資銀行の調査によると、製造業で約半数、非製造業で約6割の企業が中長期的な成長市場の開拓を行っていないと答えている。本業で収益確保を見込むことが主な理由であるが、AIやIoTなどの新しい技術により産業構造が変化している中で、新技術を用いた設備投資を行い、新たな製品やサービスを生み出す余地はあるはずだ。

新市場開拓を目的とした投資を進めることで、投資を消費や所得向上など好循環の実現につなげることは十分可能である。企業が、先端技術への投資、人材の長期育成など、将来の付加価値向上につながる投資を行うことが、日本経済の中長期的な成長のために不可欠だ。

[図] ROAと質向上のための設備投資



注1：円の大きさは、2014年度の設備投資額。

注2：「質向上のための設備投資」は、設備投資総額に、設備投資動機のうち「新製品・製品高度化」「合理化・省力化」「研究開発」の占める割合を乗じて算出。

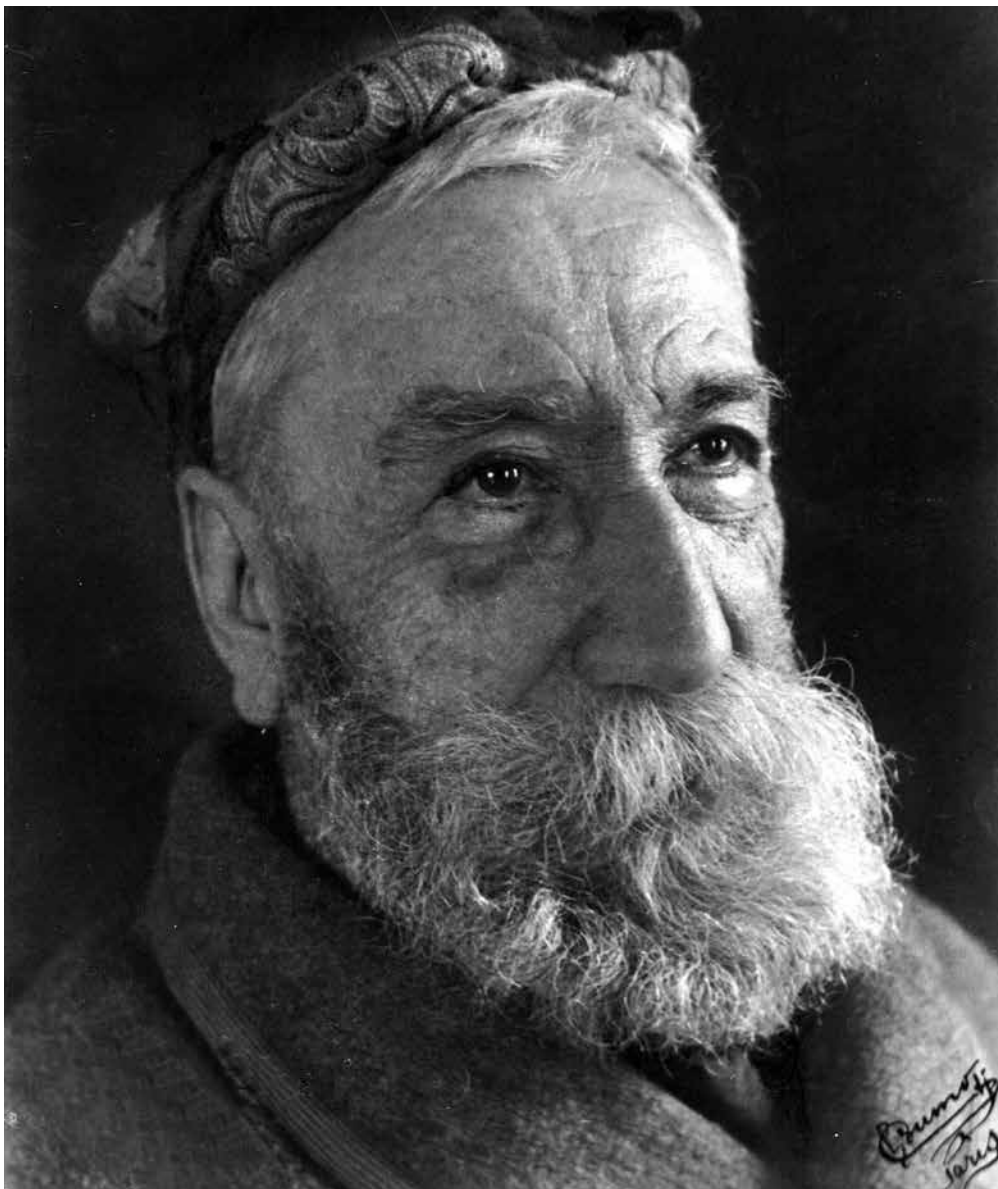
出所：財務省「法人企業統計」、政策投資銀行「設備投資計画調査」より三菱総合研究所作成

- （※1）リーマンショック前の景気拡張期である2000年から07年までは、経常利益が同52.4%増に比して設備投資は同27.9%増と堅調に増加したが、12年から15年までの3年間は、経常利益の伸びが同42.8%増であるのに対し、設備投資は同13.5%増と設備投資の伸びは緩やか。
- （※2）2015年は計画ベース。
- （※3）財務省「法人企業統計」によれば、製造業の設備投資額は、2007年から15年にかけて55兆円減少。
- （※4）総資本利益率（ROA）＝経常利益／総資産。

「世界の偉人」を知る



profile No.3



(c)Pierre Choumoff/Roger-Viollet/amanaimages

アナトール・フランス

Anatole France

フランスの詩人・小説家・批評家
1844~1924

代表作:『シルヴェストル・ボナールの罪』『舞姫タイス』『赤い百合』『エピクロスの園』
『神々は渴く』

— 名言 —

賢く考えていながら愚かに行動してしまうのが人間の性だ

It is human nature to think wisely and act foolishly.



SIA

海外 ビジネス レポート

A



厳しさを増す中国の 環境基準と拡大する対策需要

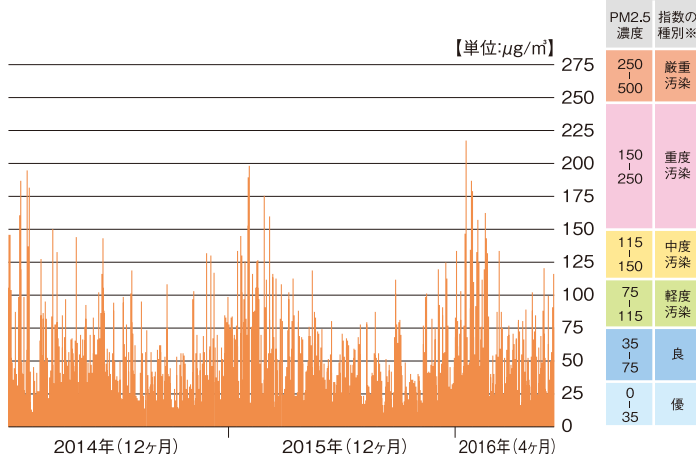
はじめに

中国の旧正月（春節）にあたる2016年2月8日、日本人も多く生活する上海市古北区は、例年であれば新年を祝う爆竹や花火が前日の大晦日から鳴り響き、白煙が立ち込める光景がひとつの風物詩でしたが、この日はとても静かな一日でした。上海市政府が大気を与える影響や火災事故を考慮し、「外環線」と呼ばれる環状高速道路の内側での爆竹・花火の販売、使用を禁止したためです。今年は昨年に

くらべ規制エリアが拡大しています。また首都北京で国際会議等が開かれる時期は、一斉に工場が操業を停止し、数日間だけの青空が広がる映像は日本でもよく報道されています。

中国の環境汚染は大きな社会問題となつています。上海市の大気の状態を例にとると、2015年上海市内のPM2.5（大気中の微小粒子）濃度は年平均53.9マイクログラムメートルでした【図①】。この数値は中国が定める環境基準値35マイクログラムメートルの約1.5倍、日本が定める

【図①】上海市内の日平均PM2.5濃度推移（2014年1月～2016年4月）



※実際の指数の種別は大気質指数(AQI)により分類される。

(出所) 上海市空気質量実時発布系統





基準値15マイクロ立方メートルの約3.5倍の数値です。2014年からやや改善しているものの依然高い水準です。昨年12月に初めて最重度汚染レベルの「赤色警報」が出された北京では2015年の年平均が80.4マイクロ立方メートル、中国全体でも50.2マイクロ立方メートルと、中国の大気汚染がなお深刻な状況であることがわかります。また水質は上海など一部都市の中心部では以前とくらへ向上していますが、中国の河川全体の汚染ははまだ高水準であり【図②】、土壌についても中国全体の約6分の1にあたる面積の農地において汚染が確認されており、土壌汚染の影響で中国に存在する井戸水の約8割は飲用に適さないとの報告も出ています。

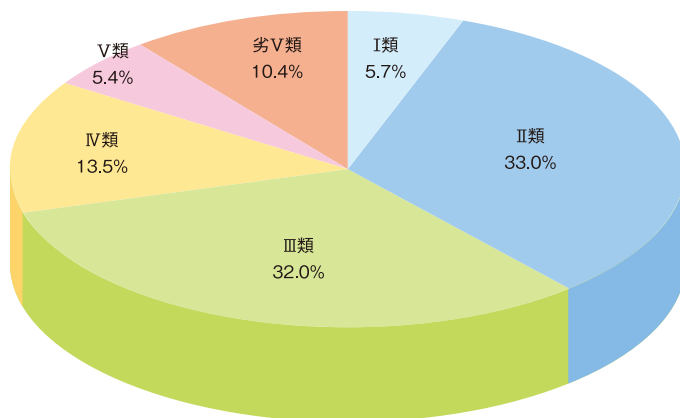
このような状況を改善すべく、中国政府は近年環境保護を最重要政策に位置付け様々な対策を講じています。2015年、政府は25年ぶりに環境保護に関する基本法を大幅に改正し、新「環境保護法」を施行しました。新しい環境保護法は「史上最

強」の環境保護法と称されるほど厳しい内容へと改定されており、新法では政府の権限、責任が大幅に強化されています。環境当局や一部企業は排出する汚染物質排出状況や対策について情報公開を義務付けられたほか、違反した企業に対する罰金や生産停止、刑事罰などの罰則が強化され、市民の訴訟の範囲も広がりました。今年3月に開かれた全国人民代表大会で可決された第十三次5ヵ年計画においても、水質改善やエネルギー使用量削減、二酸化炭素排出削減などの環境分野で高い目標が設定されています。

企業が直面するリスク

環境保護法はいわゆる基本法であり具体的な内容については定められていないため、大気汚染防止法、水汚染防止法などの専門法や、各地方政府などが制定する行政法令、地方法令によって企業が守るべき具体的なルールは定められています。

【図②:2015年12月 全国主要河川水系水質類型内訳】



類型	水質
I類	優
II類	
III類	良好
IV類	軽度汚染
V類	中度汚染
劣V類	重度汚染

(出所) 全国地表水水質月報

特に北京や上海などの大都市やその周辺都市は、人口も多く住環境や経済に与える影響も大きいため、環境保護法改正以前から厳しい環境規制が敷かれています。また数多くの規定が地方政府などから頻繁に出されているため、知らない間に新しい規制が始まっていたというケースも珍しくありません。

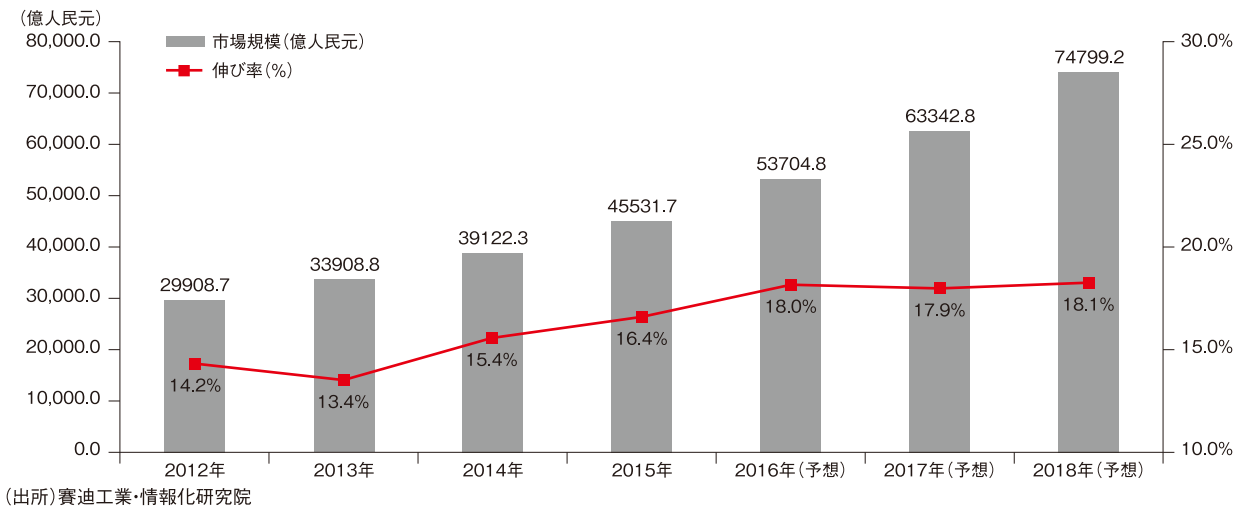
上海市周辺のメーカーやコンサルタントへヒアリングを行ったところ、工場では増設や新規設備の導入が環境への影響を理由に認められない事例があったほか、この数年で産業廃棄物の処理費用が日本の平均的な費用の3倍を超える水準まで上昇し、特定の業種、企業に対しては工場から排出されるVOC（塗料、洗浄剤、接着剤などから発生し、光化学スモッグを引き起こす原因物質のひとつ）の排出費用の徴収が始まっています。また上海市に隣接する江蘇省では、企業の汚染対策のレベルによって電気料金を上乘せる制度が通知されるなど、近年人件費や賃料の高騰に悩む外資系企業に

とってはコスト上昇の新たな懸念材料にもなっています。

また新環境保護法では、日数罰金制度（改善命令を受けた企業が対策を怠った場合に改善するまで一日毎に罰金額が累積する制度）や罰金額の上限廃止が導入されたことにより、改善を怠ったローカル企業に対し数億円相当の罰金が科せられた事例や、悪質な企業の代表者に刑事罰が処された事例も出ています。

上海市だけでも100万を超える企業が存在する巨大な中国において、行政がくまなく監視し違反企業を取り締まることは容易ではありませんが、最近では従業員からの告発で発覚した例もあり、また地方政府が通報に対して多額の報償金を支給すると発表した地域も出ています。企業側の故意でなくとも管理担当者の状況把握不足や、規制対応への意識の欠如、人員不足で対応が遅れてしまう場合など、企業にとっては今後大きなリスクとなる可能性があります。企業は、これまで以上に環境関

【図③】中国環境省エネ産業市場規模の推移と予測】





連情報の収集に注力し、自社の対応状況や問題点の把握、社内規定の整備や従業員教育を強化する必要性が出ています。

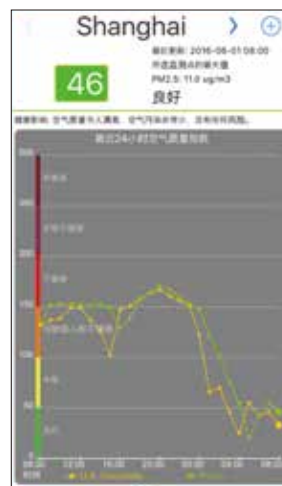
今まで経済発展を優先させていた中国では、環境問題が後回しになった感があります。また旧環境保護法下では違反行為に対する処分が甘かったため、極端に言えば違反をしてでも得られる利益の方が大きく、抑止力が働かなかったとも言えます。今回の政策の大きなポイントは罰則と監督の強化ですが、この方針は、現在の中国の環境汚染の深刻さを訴え法律を改正するだけでは、現地企業による自主的な対策の動きがみられないという社会的構造が反映されていると感じます。実際上海で暮らす人々は日々の大気、水質、土壌の汚染が自身や家族の健康、住環境へ将来にわたって影響することに大きな不安を感じています。しかしながら環境対策には現地の企業にとって費用も手間もかかることや、長らく中央政府によるコントロールが続き「上に政策あれば下に対策あり」といわれる中国

では、環境保護意識の高い企業も増えつつあるものの、大部分では政府が主導して厳しい規制、監督を行わなければ前進しないという現実があります。

環境ビジネスの需要

法制面の整備が進んでいく中国では今後環境分野に対する需要が今まで以上に高まっていくものと思われ、シンクタンクなど国内外の様々な機関が予想した将来の需要見込みは、大気、水、土壌の各分野についてそれぞれ数兆人民元（1人民元は約17円）規模と見られています【図③】。また海外の高い技術力へのニーズも高く、中国企業による海外企業の環境M&Aは今年1月から3月までの3ヶ月間で128億人民元と、昨年の実績を既に上回っています。米国やドイツの企業に対して数億円から数千億円規模の投資を行った実績が公表されており、海外の環境関連技術に対するニーズの高さが窺えます。

【大気の状態をチェックするスマートフォンアプリもよく利用されている】



なるほど！



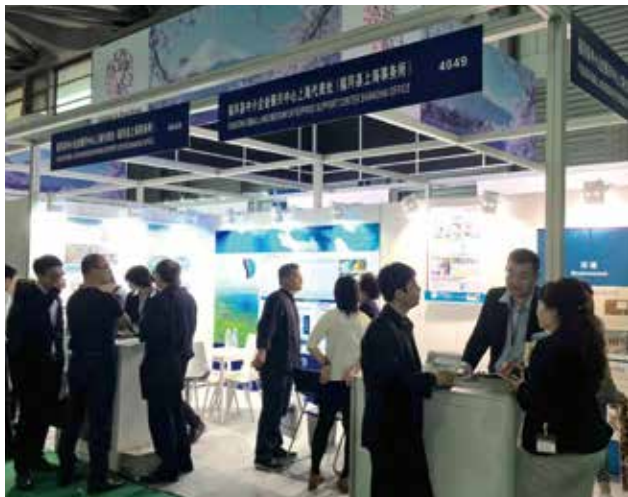
日系企業も現在に至るまでに多くの企業が中国へ進出しています。付加価値の高い日本の技術力への潜在的ニーズを見越して進出したものの、進出当初は性能やランニングコストなど総合的な優位性をいくら説いても理解が得られず、結局価格だけでローカル企業と勝負させられてしまうなど苦労も多かったようですが、この数年で引き合いが急増したとの声も聞かれます。地元九州の自治体も支援活動を行っており、福岡県では代表団が友好都市である江蘇省を訪れ、現地企業の視察や意見交換を行い、環境分野での協力関係を推し進めています。また今年上海市で開かれた中国環境博覧会（IE EXPO）では、地元企業用に出展用ブースを設け【図④】、環境に従事する企業の活動をサポートしています。北九州市でも、上海市の大気汚染改善を推進するため、両市の環境分野における交流、協力に関する覚書を締結し民間企業や研究機関も交えた環境分野の交流、協力を進めています。

中国市場における日本企業の可能性はますます高まっていますが、巨大市場を狙って国家単位で攻勢をかける欧米勢や、価格面だけではなく品質面でも地力をつけてきている中国企業など、競争環境も今後に一層激しくなるものと思われます。新たに参入するためには、技術力だけで勝負するのではなく、日本とは全く異なる中国の商慣習の理解、資金力や販路開拓を補完するためのパートナーの選定、権限の強い行政機関とのリレーション構築なども大切な要素と言えます。また多様化するニーズや、大規模なプロジェクトなどに対応する場合に、各分野で強みのある企業同士での協業や官民での連携なども駆使し手強い中国市場を攻略するための戦略と実行力が求められるでしょう。

最後に

日本もかつては深刻な環境汚染を経験し克服した歴史があります。このことは中

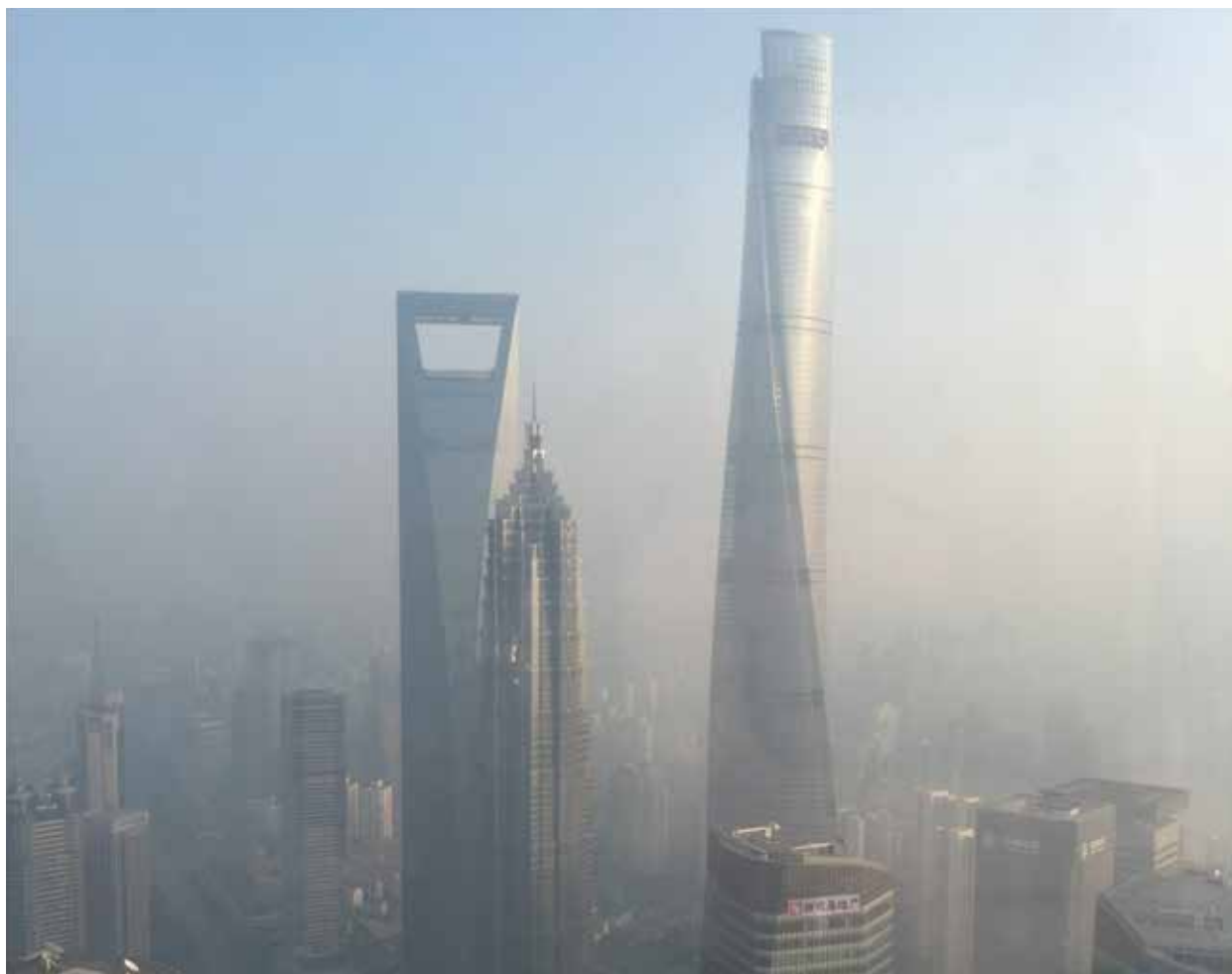
【図④】2016年中国環境博覧会IE EXPO（上海）の福岡県ブースの様子





国でもある程度は知られているでしょうが、実際に上海で暮らす中国人に北九州市の50年前と現在の写真を見せて説明すると、あまりの変わり様に驚きの声があがります。今自分の住んでいる街の空や川、海が果たしてここまで変わるのだろうかという不安もあれば、今の中国であればきつと成し遂げられるという期待もあるでしょう。中国はこれまでの高度経済成長から安定した質の高い社会への転換を模索している時期であり、環境保護は今後も避けて通れない道です。また隣国である中国の環境問題は大气や食品など我々日本の生活環境にも大きく影響するため、一日も早い改善が望まれます。そして、既に中国国内に生産拠点を構え環境規制へ適切な対応が迫られる企業にとって、また培った環境技術のノウハウを活かして今後中国で環境ビジネスを展開していく企業にとって、今大きな転換期を迎えています。

(上海駐在員事務所 平田 治郎)



▲白くかすむ上海市内(陸角嘴地区)

Singapore Representative Office



ASEAN共同体における シンガポール

はじめに

ASEAN (Association of South-East Asian Nations : 東南アジア諸国連合) 加盟10カ国は、2015年12月31日に人口6億人の単一市場や共生社会を掲げる『ASEAN共同体』を発足させました。共同体は『政治・安全保障共同体(APSC)』『経済共同体(AEC)』『社会・文化共同体(ASCC)』の3本柱で構成されています。四半世紀前までのASEANは、一部の国を除き後進地域でしたが、現在は急成長を遂げ、世界中の多くの国々が生産拠点と

してだけでなく、市場としても注目しています。今回は進化を続けるASEANと、その中でも経済的な発展が著しいシンガポールについて触れたいと思います。

ASEAN経済共同体

ASEANは、1967年8月にインドネシア、マレーシア、タイ、フィリピン、シンガポールの5か国で創設されました。その後、1984年にブルネイ、1995年にベトナム、1997年にラオスとミャンマー、1999年にカンボジアが加盟し、現在の

【ASEAN10カ国】





10ヶ国体制となりました。インドネシア、マレーシア、タイ、フィリピン、シンガポール、ブルネイの先行加盟6カ国を”ASEAN6”、1990年代に加盟したカンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナムの4カ国は、各国の頭文字を取って”CLMV”と呼ばれます。

創立当時は、東西冷戦の時代にあり、交戦中であつたベトナム戦争を背景として、反共産主義を結集することが主目的の、比較的緩やかな協力形態でした。時代が流れ、中国やインドの台頭、WTO体制の停滞、1990年代後半に起こつたアジア通貨危機などの国際情勢を受け、より強固な共同体構築の機運が高まってきました。特に経済面で、中国とインドの2大国に代表される新興国に埋没しないよう、外資の投資先として存在感を発揮することが必要になりました。そこでASEAN諸国が、新興国に比肩する単一市場の形成を目指して2003年に打ち出したのが、ASEAN共同体構想の柱の1つである『ASEAN経済共同体(AEC)』です。

AECは、自由貿易推進論者であつた当時のシンガポールのゴー・チョクトン首相とタ

イのタクシン首相が手を組み、各国を説得して前進させました。AECは、①単一市場と生産基地、②競争力のある経済地域、③平等な経済発展、④グローバル経済への統合、を柱とし、ヒト・モノ・カネの動きを自由化、ASEAN全体を一つの市場としていくことを目的としています。AECの原型は、1993年にASEAN6で発効されたAFTA(ASEAN自由貿易地域…ASEAN Free Trade Area)とされます。AFTAの理念は、ASEAN域内で生産された全ての産品にかかる関税障壁や非関税障壁を取り除き、域内の貿易の自由化と活性化を図るとともに、域外からの直接投資と域内投資の促進、域内産業の国際競争力を強化することでした。AECもこのAFTAの理念を踏襲しています。

2003年のゴー・チョクトン首相とタクシン首相の首脳会談以降、幾度もの協議を経て、2015年11月にマレーシアのクアラルンプールで開催された第27回ASEAN首脳会議において『ASEAN共同体の設立に関するクアラルンプール宣言』が採択され、同年12月31日にAECが正式に発足

【ASEAN年表】

1967年	8月8日にインドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイの5カ国外相がバンコクで「バンコク宣言」を採択し、ASEAN発足。
1984年	1月にブルネイ加盟。
1992年	ASEAN自由貿易地域(AFTA)創設。
1995年	7月にベトナム加盟。
1997年	7月にラオス、ミャンマー加盟。タイ通貨バーツの暴落を発端にアジア通貨危機発生。初のASEANプラス3(日中韓)首脳会議。
1999年	4月にカンボジア加盟。
2003年	11月の首脳会議で、「安全保障」「経済共同体(AEC)」「社会・文化共同体」3つの共同体について、2020年に実現を目指すことを決定。
2007年	1月の首脳会議で、AECの完成時期を5年前倒しして、2015年にすることで合意。11月の首脳会議で、ASEANの最高規範となる「ASEAN憲章」に署名。
2010年	インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ、ブルネイの先行加盟国6カ国で一部を除き域内関税撤廃。
2015年	11月の首脳会議で、ASEAN共同体発足に同意する「クアラルンプール宣言」を採択。12月31日にASEAN共同体発足。

することを宣言しました。同時に、向後10年間のASEAN統合の方向性も示されており、2015年以降もASEAN統合の取り組みは継続・進化するものと思われます。ただし、現時点において、具体的な内容は未知数です。

EUとの違い

2015年に発足したASEAN共同体ですが、経済統合の姿としてEU（欧州連合）を目指すのでしょうか。ASEAN共同体とEUには大きな違いがあります。両者を比較すると、ASEAN共同体がより理解し易くなります。

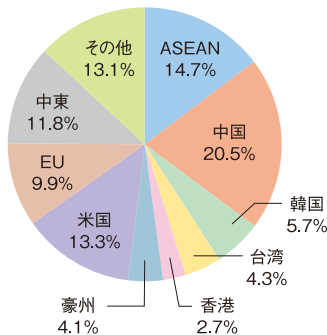
まず、ASEANには社会主義国家も加盟しており、様々な政治体制が存在することから、ASEAN加盟各国間ではEUと異なり、内政不干渉が原則とされています。これには「ASEAN WAY」という非常に東南アジアらしい行動原理もあります。「ASEAN WAY」とはASEAN式の意味決定なのですが、全ての国に心地よいペースで、あからさまなリーダーシップを避け

る、他国の内政への不干渉を前提とした、曖昧で緩やかな合意形成方法です。この方式はASEAN各国の歩調の乱れを無くし、一つのASEANを維持するために有効に働いてきたわけですが、実効性のある決議を打ち出すのが難しいという問題点も指摘されています。因みに意思決定は、EUが特定多数決、ASEANは全会一致です。

次に、EUが関税同盟であることに対して、ASEAN共同体は関税同盟ではありません。つまり、ASEAN以外の国々に対して共通域外関税が設定されていません。ASEAN内で関税ゼロを実現している国からすれば、関税を賦課することとなった場合、その国の経済政策の根幹にかかわることになりますし、関税収入が財政収入において大きなシェアをもつ国ならば、関税率引き下げとなった場合、自国の財政を圧迫する可能性を孕むためです。なお、ASEAN内の関税撤廃は、先行加盟6カ国において2010年の段階で99%の品目まで進んでいます。更に加えますと、EU加盟国間では共通通貨ユーロが創設されていますが、ASEAN各国は国ごとに独自通貨を発行し、為替相

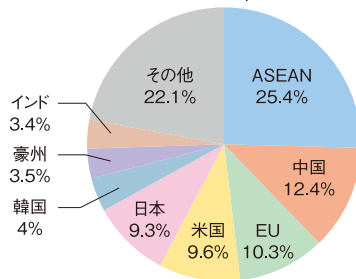
【日本とASEANの貿易状況】

日本の主要貿易相手国・地域
2014年度 合計159兆円



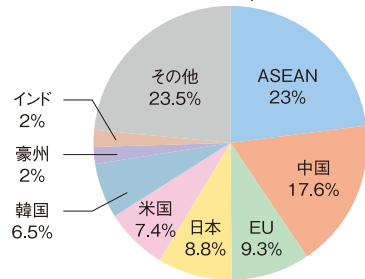
(出所)財務省貿易統計

ASEANの主要輸出相手国・地域
2014年度 合計1兆2,979億USDドル



(出所)IMF Direction of Trade Statistics

ASEANの主要輸入相手国・地域
2014年度 合計1兆2,539億USDドル



(出所)IMF Direction of Trade Statistics



場も様々です。人の移動も、EUは国境の往来も大幅に円滑化されていることに対し、ASEAN共同体は人の移動も限定した職種の熟練労働者に限られるなど、自由化度合いは低調です。また、EUには、市場統合と通貨に関しては加盟各国の国内法より優先する法律が存在しますが、ASEAN共同体にはありません。これらの事実を踏まえると、EUに比べASEAN共同体の統合レベルは極めて弱いと言えます。

経済格差

EUとの違いの件において少し述べましたが、ASEANの特徴は加盟する各国の多様性にあります。中でも経済格差は大きく横たわります。

ASEANの経済格差と言えば、インドネシア、マレーシア、タイ、フィリピン、シンガポール、ブルネイのASEAN6と、カンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナムのCLMVとの間の格差を指すことが多くありました。近年のベトナムは、幾度かの直接投資ブームを経て一線を画していますが、カンボジア、ラオ

ス、ミャンマーと他7ヶ国の格差は依然大きい状況です。一人あたりGDPに関して言うと、カンボジア1,080USドルとシンガポール56,319USドルの間には50倍超の格差があります。

一方で、ここ数年のカンボジア、ラオス、ミャンマーの経済成長率が、高い水準で推移していることは、注目すべき点です。高成長の要因には、対外経済関係の拡大が挙げられます。これまではインフラ投資や資源開発といったものが主な案件でしたが、生産拠点として見る動きにシフトしてきています。理由の1つとして、中国、タイ、ベトナムといった周辺国の労働環境の変化があります。法定最低賃金引き上げや経済発展に伴うサービス業の人口上昇といった事象を受け、工場労働者の確保に腐心する環境がカンボジア、ラオス、ミャンマーへの進出を後押しします。当然ながら、産業誘致が雇用を生み、新しい商流が登場し、景気が底上げされて、魅力的な市場としても育っていきます。

ネガティブなイメージで語られがちな経済格差ですが、ASEAN内のこのような状況を鑑みますと、経済統合の原動力になって

【2014年度 ASEAN各国の経済指標】

(出所)JETRO 国連

	インドネシア	フィリピン	マレーシア	タイ	シンガポール	ブルネイ	ベトナム	ミャンマー	カンボジア	ラオス	※参考 日本
面積 (万km ²)	191.1	30.0	33.0	51.3	0.07	0.5	33.0	67.7	18.1	23.6	37.7
人口 (百万人)	248.8	100.1	30.2	67.2	5.5	0.4	90.7	51.4	14.7	6.9	127.1
名目GDP総額 (億USドル)	8,885	2,850	3,430	3,738	3,080	181	1,853	628	166	117	45,961
一人当たり名目GDP (USドル)	3,531	2,850	11,055	5,445	56,319	44,586	2,052	1,221	1,080	1,692	36,156
実質GDP成長率	5.0%	6.1%	6.0%	0.9%	2.9%	▲2.3%	6.0%	7.7%	7.0%	7.4%	▲0.0%
法人税率	25%	30%	20~25%	20~30%	17%	19%	22%	25~35%	20%	24%	35%
個人所得税率	30%	35%	26%	35%	20%	0%	35%	20%	0~20%	24%	5~40%
平均年齢	28.4歳	24.2歳	28.5歳	38.0歳	40.0歳	30.6歳	30.4歳	27.9歳	23.9歳	21.9歳	46.5歳

【ASEANとEUの比較】

	ASEAN	EU
加盟国	10カ国	28カ国
人口	616百万人	570百万人
名目GDP総額	約2.5兆USドル (約270兆円 1ドル≒108円)	約13.9兆ユーロ (約1,709兆円 1ユーロ≒123円)
日本との貿易額	237,568億円	157,541億円
事務局の予算	19百万USドル (約20.5億円 1ドル≒108円)	68億ユーロ (約8,364億円 1ユーロ≒123円)
事務局の人員	298人	33,000人
事務局体制	主権国家の地域協力機構	超国家統治体
主権委譲	主権委譲は行わず内政不干渉を維持	市場・通貨統合において主権を委譲
意思決定	全会一致	特定多数決
通貨統合	なし	あり
域内関税	先行6カ国で撤廃 残り4カ国も2018年までに撤廃	撤廃
域外関税	非適用 (加盟各国の裁量)	適用
人の移動	限定的	原則可能
統合レベル	弱い	強い

いる側面も見受けられます。これだけ多様な国々であるからこそ、様々な産業を最適地に立地し、各国が繋がっているというインセンティブも働きます。ASEAN全体の成長を促す材料、といった見方もあるのではないのでしょうか。

シンガポールの立ち位置

ASEAN共同体の中でも、AECに限れば、シンガポールの立ち位置に大きな変化は無いように感じられます。シンガポールは、建国以来オープンエコノミーで発展してきた国であり、AEC以外でもRCEP（東アジア地域包括的経済連携）ASEAN10カ国の他、日中韓印豪NZが参加）やTPP（環太平洋パートナーシップ：Trans-Pacific Partnership）といった広域FTA（自由貿易協定：Free Trade Agreement）にも参加しています。

シンガポールは日本の対馬程度の国土しかなく、国内市場も小さい国です。マレー半島の南端という地理的な強みを活かし、物流インフラを整え、世界の有力企業の誘致には優遇

税制を適用するなど、国外との取引に経済成長の源泉を求めてきました。元々、シンガポールという”点”では捉えておらず、周辺国も交えた”面”で捉えた発想であるため、向後他国を巻き込んだ展開、成長を企図していくことでしょう。

もちろん、危機感もあります。外資からの注目を浴びて恩恵を享受するのは、既にオープンであるシンガポールよりも、これまで比較的閉じた環境であったASEAN内の発展途上国であろうということを、シンガポール人も理解しており、ASEAN域内での国際競争が激化していくことを予見しています。その競争に負けないために、国民の教育や中小企業の保護など、今まで以上に注力・投資しなければならない、と、政府は考えているようです。

ところで、TPPについて少し言及しますと、ASEANでTPPの交渉に参加するのは、シンガポール、ブルネイ、ベトナム、マレーシアの4ヶ国です。TPP参加の狙いは、アジア太平洋のFTAとなるTPPに早期に参加し優位性を得ること、米国市場へのアクセス、中国への過度の依存を正などです。



▲シンガポールの港は200以上の船舶会社を通じて120ヵ国600港と接続



▲シンガポールの巨大ビル群



TPPによりASEANが二分されるとい
う考えもありますが、日本をはじめTPP参
加国が拡大しつつあること、不参加は米国市
場へのアクセス、ルール策定で不利なことなど
から、ASEAN加盟国のTPPへの参加は
増加する可能性があります。

最後に

ASEANは、若く、発展の伸びしろが
大きい、世界でも注目される地域協力機構
です。日本にとってもASEANは、重要な
貿易相手、近年緊張を増す南シナ海問題、
投資対象国、観光誘致の開拓先など多方面
における重要な相手であり、これからも深く
関わっていくことが予想されます。

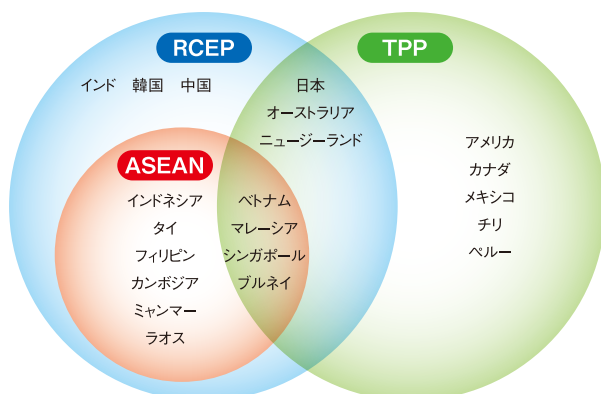
しかしながら、ASEANとの関わり方に
ついては、加盟国それぞれが特色を持っている
ため、「ASEANとの付き合い方はこうで
す」と、断定するのは困難です。例えば、シン
ガポールで通用したルールが、インドネシアで
通用しないのは珍しいことではなく、統一市
場として考えるにはクリアすべき問題が
多々あります。問題解決に向けて積極的に

舵取りをする国が現れるのか？といえば、
「ASEAN WAY」の考え方が根底にあ
る以上、簡単には登場しません。国の規模は
さておき、本来ならば経済先進国であるシン
ガポールがイニシアティブを取ってもよさそう
なものです。そういったことも今のところは
無いようです。むしろ、シンガポールに関して
は、どちらかと言えば様子見をしながら、周
辺諸国を巧みに操り、上手く立ち回ろうと
している感じにも見受けられます。

色々な顔を持つ、魅力的な相手であるが故
の悩みなのだろうが、なかなか一筋縄では
いかないのが実情です。

(シンガポール駐在員事務所 吉田圭一郎)

【広域FTAの現状】



▲約60ヵ国、約200都市、週6,000便以上を24時間運航するチャンギ空港



大連市内のニューマートショッピングセンター

海外進出 最前線

Representative Office

海外に進出されている福岡銀行大善寺支店のお取引先企業のご紹介です。



鷹正宗株式会社

1 はじめに

鷹正宗株式会社は、江戸天保年間に創業、1935年11月に会社設立しました。主力商品は焼酎「めっちゃうま」「ごりよんさん」、清酒「鷹正宗」「トップテン」等です。焼酎の量り売りという独特のスタイルで、日本各地の酒店が行う量り売りの多くは、鷹正宗製造品を扱っています。

また、清酒「鷹正宗」は、福岡ソフトバンクホークスの公認酒に指定され、優勝時の鏡割りの際、鷹正宗の樽が使用されている事でも有名です。

2 中国向け輸出開始の経緯

鷹正宗株式会社が、中国向け輸出開始に至る理由として、日本の少子高齢化が大きな要因だったとのこと。将来を見据えると、酒類のメニューザーである50代以上の男性が減少傾向に向かい、若者の酒離れの加速と合わせて酒類全体の消費量は減る可能性があるとの危惧していたようです。しかもそれは、なだらかにではなく、一気におとずれるのではないかと考えていたようです。しかし一方では、中国では日本食が高評価を受け、広がりを見せています。合わせて、日本酒の需要がそれに伴い増えつつ



3 現在の中国展開状況

あります。何とかそこに同社としての市場性を見出せないかと考えていたところ、原武会長の友人から、中国視察の誘いがあり、現地を視察したところ、まさに、和食、日本酒の市場の大きさや可能性は想像以上、いかに現地に溶け込んでいるかを実感したことです。加えて、その友人が中国にて独資企業を設立し、酒類免許も取得したことで本格的な輸出への取り組みが始まりました。その後、福岡銀行大連駐在員事務所のサポートを受けながら、現地の代理店と商談を重ね2014年に第1回の中国向け輸出が開始しました。

2014年、大連の現地代理店向けに輸出を開始した後、大連を皮切りに人脈が拡大するにつれ、現在では上海や青島でも現地代理店向けに輸出を開始するまでになりました。現地代理店のネットワークで、飲食店、流通チェーンなどにも販路が広がっています。

最初の頃は、メーカー単独一社で1コンテナ分のオーダーを取り付けることは大変だったようですが、昨年末から順調に商品が回転しだして、定期的な出荷ができています。

4 今後の展開

中国への輸出展開に加え、アメリカ・フィリピン・ベトナム・インドネシア等への輸出を検討しています。実際、ベトナムでレストランチェーンを20店舗以上展開する日本の企業と組み、「ベトナム向け輸出は目前」と原武会長はおっしゃっていました。

5 最後に

鷹正宗株式会社は、「日本食と文化にお酒が寄り添う」という理念があります。日本の米で、日本食を愛する世界各国の人々へ美味しい本当のお酒を提供することに喜びを感じ、そのためにも、「今後も本物のお酒を提供し続ける覚悟です」とおっしゃっていました。

お酒造りに誇りを持ち、愛してやまない鷹正宗株式会社が、今後も世界中でご活躍されることを願っております。

(大連駐在員事務所 長田 修一)



▲左から佐藤社長、原武会長

PROFILE

企業名：鷹正宗株式会社
住所：福岡県久留米市大善寺町黒田297番地
TEL：0942-26-8181
FAX：0942-26-2132



▲当社商品



▲本社



バンコク 水上マーケット

海外進出 最前線

Representative Office

海外に進出されている福岡銀行福岡流通センター支店のお取引先企業グループのご紹介です。

ATM アトム株式会社

Atom International Thai Co., Ltd.

1 はじめに

アトム株式会社(本社・福岡市代表取締役社長花田利喜)は、「食を通じてお客様に本物の感動を」をテーマに、3つのこだわり(信頼、品質生産、おいしさ)を持ち、食肉関連の事業を展開しています。

生産から加工までの6つの分野(食肉、外食、食品加工、食品機械、開発、自社農場)を手掛け、海外では「アメリカ」「台湾」「タイ」「韓国」「中国」「シンガポール」に進出済みであり、「ヨーロッパ」への展開を検討中です。

海外のビジネスチャンスにチャレンジすると同時に、現地と日本の外食産業のパイプ役を行うために、海外展開を進めています。

タイでは2012年に食肉卸売業を開始し、2013年7月とんかつレストラン「あんず」を開店しました。今回は、アトム株式会社の子会社でタイに拠点を置く「Atom International Thai Co., Ltd.」の現地責任者である佐藤様にお話を伺いました。

2 加工・卸売事業

和牛、米国牛を、レストラン、デパート等に卸し売りする業務を手掛けています。予想はしていたものの、牛肉を食べない方の割合が想定



より高く、食文化の違いを感じています。

また、牛肉の知識が乏しいことから、各種レストランに牛肉の種類・調理法をアドバースするなどの工夫をして、営業活動を続けています。

多国展開を行っている強みを活かして大手飲食チェーン店での採用が進み、その後地場大手デパートグループへの納入も手掛けるようになっていきます。

訪日タイ人の増加により、本物の日本食を分ける方も増えてきてつづありますので、食肉専門業者としての特性を活かしながら、更なる拡販を目指していきます。

3 レストラン事業

タイでは豚肉、鶏肉については、日本よりも低価格で高品質なものが手に入ります。世界展開のモデル店として日本でも実績のあるとんかつレストラン「銀座あんず」を、バンコク中心部の駅隣接ビル3階に開店しました。

食材は日本製にこだわっていますが、低価格で高品質の「豚肉」「米」「野菜」は現地産を利用して、日本と比べてそんな色合い原価率を実現しました。

また入れ替わりの激しい社員を即戦力にするために、機械化（オートフライヤーなど）を導入すると同時に、極力日本人

責任者がホールに立ち、料理品質・接客品質のチェックを励行しています。

開店して2年近くになり、タイ人責任者も育ってきていることから、徐々に任せられる業務も増えてきています。ただし、タイ人富裕層が多く集まるエリアに位置しており、クオリティを継続させることに最大限注力しています。

4 最後に

タイにおいては日本食の人気は高いですが、競争が激しくなる中で富裕層をリピーターにすることはますます難しくなっています。また一般層は価格面へのこだわりが強く、品質が良くても高価格な食品には手を出せないという背景があります。

更には食文化の違いを理解してもらうことには、相応の時間がかかるということが、進出した日系レストランの大きな課題となっています。

日系レストランの進出相談を受けることが多いのですが、アトム様のように「得意分野を活かした進出スタイルを貫く」「日本人が駐在し現場管理を行う」「目の利益にこだわらず中長期的な利益計画を立てる」ことが重要だと取材を通じて改めて認識しました。

（バンコク駐在員事務所 佐々木 隆夫）



▲職員集合写真

PROFILE

現地法人：Atom International Thai Co., Ltd.

住所：1091/241 City Link Building, 1Floor, Room101 A-B, Soi Phetchaburi 35, New phetchaburi Road, Makkasan, Ratchathewi District, Bangkok

T E L : +66-2-255-8832

レストラン：Ginza Anzu

住所：540 Mercury Building 3 Floor, Phloen Chit Road, Lumpini Pathumwan, Bangkok

T E L : +66-2-254-2686

親会社：アトム株式会社

住所：福岡市東区松島5-17-25

T E L : 092-622-9144



▲レストラン



▲配送車



▲工場

貿易お役立ち情報

Useful Information

アジア展示会情報 | イベント等は主催者側の都合により変更されることもあります。

場 所	展 覧 会 名	期 間
	2016 中国中小企業投資融資交易会	7月20日～7月22日
	2016 中国北京国際自転車及び部品展覧会	7月30日～8月1日
	第13回中国北京国際建築省エネ及び新型建材博覧会	8月12日～8月14日
	2016 中国（北京）国際インターネット創造、聯合及び応用博覧会	8月19日～8月21日
	2016 第25回中国国際医療機器設備展覧会	9月2日～9月4日
	2016 第12回中国国際画廊博覧会	9月6日～9月8日
	2016 北京空気浄化展覧会	9月7日～9月8日
	2016 中国（北京）国際ビジネス及び会議観光展覧会	9月10日～9月11日
	2016 中国国際ガス、暖房の技術及び設備展覧会	9月21日～9月23日
	第8回中国国際安全生産及び職業健康展覧会	9月27日～9月29日
	第4回国際検査検査技術と装備博覧会	

蘇州

蘇州国際博覧センター	第13回蘇州ウェディング文化産業博覧会	8月19日～8月21日
	2016 中国蘇州葦葦ハウジング博覧会	8月26日～8月28日

上海

上海新国際博覧中心	上海国際工コ建築建材博覧会	7月5日～7月7日
	アジア（夏季）スポーツ用品とファッションショー	7月6日～7月8日
	中国国際アルミニウム工業展覧会及び上海国際工業材料展覧会	7月12日～7月14日
	中国国際ダイカスト会議及び展覧会	
	2016（第17回）中国国際ランドリー展覧会	
	中国（上海）国際石材及び技術設備展覧会	7月13日～7月15日
	上海国際食品機械設備展覧会	7月21日～7月24日
	第18回上海国際撮影機材とデジタル撮影展覧会	
	2016 第2回中国国際飲料節及び上海国際飲料博覧会	
	上海国際ラグジュアリーリビングとインテリア展覧会	8月4日～8月6日
	中国日用百貨商品交易会	
	第6回日本精品展 in 上海 2016	
	中国（上海）壁紙、壁布、カーペット及びインテリア展覧会	8月17日～8月19日
	第20回上海国際健康産業博覧会	
	2016 上海有機食品、輸入食品及びハイエンドブランド飲料水博覧会	8月17日～8月21日
	上海国際真珠宝石アクセサリコレクション展覧会	
	第8回中国（上海）国際石油化工技術設備展覧会	8月23日～8月25日
	中国（上海）国際リチウム電池製品及び技術展覧会	
	第7回中国（上海）国際スーパーキャパシタ産業展示会	
	2016 第18回中国（上海）国際ガス技術、設備及び応用展覧会	8月24日～8月26日
	上海国際自動車製造技術及び設備と材料展覧会 / 上海工業組立と輸送展覧会	
	上海国際漁業博覧会及び上海国際水産養殖展覧会	8月25日～8月27日
	2016 第7回上海国際冷凍・冷蔵食品博覧会及び2016 第7回上海国際食食材展覧会	
	2016 上海国際調味料及び食品材料展覧会	
	2016 上海飲食店加盟及びデジタル化マネジメント展覧会	
	中国国際皮革展	
	上海国際 HVAC、都市建設設備及び技術展覧会	8月31日～9月2日
	2016 上海国際建築給排水・水処理展覧会	
	上海国際インテリジェント・ビル展覧会 SIBT / 上海国際スマートホーム展覧会 S5HT	
	上海国際照明展覧会	9月1日～9月3日
	中国フランチャイズ経営展	9月8日～9月11日
	中国国際家具展覧会	9月19日～9月22日
	2016 上海国際広告ロゴ展 / 上海国際 LED 展	
	中国国際文房具及びオフィス用品展覧会	9月20日～9月22日
	中国（上海）インテリアライフスタイル展覧会	9月26日～9月29日
	中国国際ワイヤー・ケーブル展覧会	
	2016 中国国際管材製造加工・技術展	9月29日～10月3日
	2016 浦東国際自動車展覧会	7月1月～7月4日
	2016 上海（夏）真珠宝石アクセサリ展覧会	8月2月～8月4日
	2016 上海国際ギフト用品展覧会 / 上海美容美髪健康展覧会	9月1月～9月4日
	2016 上海茶文化、香道展覧会	9月6月～9月8日
	2016 上海温泉、プール及び SPA 展覧会	
上海光大会展中心	2016 上海第8回海外不動産投資・移民・留学（夏）展覧会	7月8日～7月10日
	2016 第11回（上海）飲食食品展覧会	7月13日～7月15日
	2016 上海国際インテリジェント産業展覧会及びフォーラム【全智展】	7月23日～7月25日
	2016 中国速達産業博覧会	8月29日～8月31日
	2016 第4回上海国際生物発酵製品及び技術設備展覧会	9月7日～9月9日
	2016 国際酵素産業博覧会	
	2016 上海国際輸送包装、包装製品及び材料展覧会	9月26日～9月28日
上海国家会展中心	2016 第5回中国国際ロボット展覧会	7月6日～7月9日
	第16回 CBME 中国子供・ベビー・マタニティ用品展覧会	7月20日～7月22日
	2016 IEBE（上海）国際 E-ビジネス博覧会	8月24日～8月26日
	中国国際アパレル及びインターテキスタイル（秋冬）博覧会	8月24日～8月27日
	第38回中国（上海）国際家具博覧会	9月7日～9月10日
	アジアビューティー博覧会	
	第2回中国クロスボーダーの電子商取引及び通販商品展覧会	9月25日～9月27日
	C I A P E 2016 中国国際自動車部品交易会	
	FBC 上海 2016 ものづくり商談会	
	第18回上海国際工作機械展覧会	
	中華口腔医学会第18回全国口腔医学学会学術会議、2016 上海国際口腔設備博覧会	9月25日～9月28日
上海世博展覧館	第12回中国国際アニメーション・ゲーム博覧会	7月7日～7月11日
	2016 上海国際医療器械展覧会	7月13日～7月15日
	第15回上海国際パリアフリー、高齢者リハビリテーション介護用品展覧会	7月14日～7月16日
	第14回中国国際ボウレタン展覧会	8月2日～8月4日
	2016 中国葦葦ハウジング博覧会	8月13日～8月14日
	2016 ペット博覧会	8月18日～8月21日
	中国ウェディング博覧会	8月27日～8月28日

場 所	展 覧 会 名	期 間
-----	---------	-----

大連

大連星海会展中心	大連女性美麗健康産業博覧会	7月1日～7月3日
	2016 中国（大連）ペット文化祭り	7月2日～7月4日
	シルク服装服飾博覧会	7月6日～7月12日
	第17回大連芸術博覧会	7月8日～7月11日
	第14回中国工芸美術及びクラシック家具博覧会	7月14日～7月18日
	第6回中国「遼寧四宝」文化芸術品（大連）博覧会	7月21日～7月25日
	第5回台湾ブランド商品博覧会	7月28日～8月1日
	第12回大連国際茶文化博覧会	8月4日～8月8日
	2016 第21回大連国際自動車展覧会	8月17日～8月21日
	第3回大連国際仏事用品展示会	8月25日～8月29日
	2016 大連国際老若者産業博覧会及び大連国際福祉博覧会	9月2日～9月5日
	第10回中国東北無公害食品博覧会	9月9日～9月12日
	2016 中国（大連）国際服装紡織商品博覧会	9月17日～9月21日
	大連秋服装服飾博覧会	9月23日～10月2日
	2016 大連秋季裝飾建材及び家具博覧会	9月24日～9月25日
	2016 大連国際工業設備博覧会	9月26日～9月28日
	2016 大連国際輸入商品博覧会	9月27日～9月30日

大連世界博覧広場	2016 東北アジア国際金融展示会及び第2回東北アジアインターネット金融プラットフォーム	7月2日～7月4日
	2016 大連夏季不動産交易大会	7月8日～7月11日
	大連教育トレーニング展示会	7月15日～7月17日
	2016 第15回大連動画アニメゲーム博覧会	7月22日～7月24日
	2016 中国大連国際ワイン博覧会	
	2016 北方海洋経済展覧会	7月29日～7月31日
	2016 大連市楽しい家庭祭り及び妊婦赤ちゃん児童用品博覧会	
	2016 タイ文化商品（大連）博覧会	8月4日～8月7日
	2016 第2回中国国際レジャー、スポーツ、文化産業（大連）博覧会	8月5日～8月7日
	第5回全国GBC 科学技術展覧会	8月7日
	2016 中国書画芸術名家博覧会	8月8日～8月11日
	2016 香港ファッション商品博覧会	8月26日～8月29日
	2016 中国（大連）国際茶文化博覧会	9月2日～9月5日
	2016 中国特許技術展覧会	9月9日～9月11日
	2016 中国（大連）国際服装紡織商品博覧会	9月19日～9月21日
	2016 第9回中国（大連）国際エイス臨床学会会議	
	第6回全国感染及び伝染病映像学展覧会	
	2016 第8回大連日本商品展覧会	9月23日～9月25日
	2016 全国車展大会	

大連国際会議中心	第2回大連民営口腔年会及び口腔器材展覧会	7月4日～7月5日
	第2回大連国際コガ博覧会	
	中韓経済貿易商談会及び韓国特許加盟展覧会	9月21日～9月24日
	大連ウィーチャットビジネス大会	
	中国国際ヨガ産業博覧会	9月23日～9月25日

北京

中国国際展覧中心（新館）	2016 北京国際家具展覧会	7月1日～7月4日
	2016 中国改装自動車展覧会	7月8日～7月10日
	第23回北京国際図書博覧会	8月24日～8月28日
	第15回中国国際ディーゼル機関車及び部品展覧会	9月21日～9月23日
	2016 中国国際動力系統及び装備再製造展覧会	
	第27回中国国際測量制御計器展覧会	9月21日～9月24日
	2016 中国国際金産成型展覧会	
中国国際展覧中心	2016 中国（北京）国際ホテル用品博覧会	7月1日～7月3日
	2016 北京家庭用電器製品博覧会	
	2016 中国国際小売業展覧会	
	2016 中国国際軽工業商品展覧会	7月1日～7月4日
	2016 韓国ファッション商品展覧会	7月7日～7月9日
	2016 中国国際コピー展覧会	
	2016 中国国際ブランドアイスクリーム、デザート、焙煎展覧会	7月8日～7月10日
	2016 第12回北京国際新エネルギー自動車展覧会	7月15日～7月17日
	2016 北京夏季真珠宝石アクセサリ展示会	7月20日～7月24日
	2016 中国（北京）電子タバコの加盟、代理販売及び体験展覧会	7月28日～7月30日
	2016 中国（北京）国際仏教用品博覧会	7月28日～7月31日
	2016 中国国際茶文化及び紫砂芸術用品展覧会	
	2016 中国国際インターネット+金融博覧会	8月4日～8月7日
	2016 北京国際電子支払い技術と設備展覧会	
	2016 中国（北京）国際スマート都市と物のインターネット技術応用展覧会	8月11日～8月13日
	2016 第9回アジア（北京）国際物のインターネット展覧会	
	2016 第34回中国北京国際ギフト、贈呈品及び家庭用品展覧会	8月11日～8月14日
	第25回中国国際専門的盲書、照明、楽器及び技術展覧会	9月1日～9月4日
	2016 第29回中国国際眼鏡業展覧会	9月7日～9月9日
	2016 第19回中国（北京）国際医療機器展覧会	
	2016 中国北京ビッグデータ産業博覧会	
	第23回中国北京新風システムと空気浄化及び飲用水浄化産業博覧会	9月12日～9月14日
	2016 中国（北京）国際空港技術設備とサービス展覧会	
	2016 中国国際省エネ技術と装備博覧会	
	2016 中国（北京）3D、仮想と現実、インタラクティブレジャー展覧会	
	2016 中国国際情報通信展覧会	9月20日～9月23日
	2016 第14回中国国際肉類加工展覧会	9月27日～9月29日
北京展覧館	2016 第19回北京国際芸術博覧会	9月1日～9月4日
北京全国農業展覧館	2016 中国国際文化芸術博覧会	9月2日～9月4日
北京国家会議中心	2016 第6回中国国際スマート電気ネットワーク建設技術及び設備展覧会	6月29日～7月1日
	2016 北京国際ハイエンド食品と飲料展示会	
	2016 中国国際建築科学技術大会及び展覧会	7月4日～7月6日
	2016 第2回中国軍隊と民間との技術装備博覧会	
	2016 第18回北京国際特許加盟展示会	7月9日～7月11日
	2016 中国（北京）国際婦人児童産業博覧会	7月14日～7月17日

場 所	展 覧 会 名	期 間
-----	---------	-----

台湾

Taipei World Trade Center Hall 1	第 9 回台北国際楽器&クリエイティブステーションリー展覧会	7 月 1 日～ 7 月 4 日
	第 14 回台北デジタルオーディオ展覧会	
	第 17 回台北マルチメディアエキスポ	
	台北国際シューズフェア 秋 & 冬 2016	7 月 6 日～ 7 月 9 日
	台北国際トイ & 楽器フェア	7 月 8 日～ 7 月11日
	台北ベビー & マタニティ製品フェア	
	台北輸入・国内家具展覧会	7 月15日～ 7 月18日
	2016 台北国際サマー観光、ホテル及びグルメ展覧会	
	2016 日本留学展覧会	7月17日
	2016 第 28 回 台湾国際建材、厨房機器、照明展覧会	7 月22日～ 7 月25日
	台北コンピュータアプリケーション展覧会	7月28日～ 8 月 1 日
	2016 第 17 回コミック展覧会	8 月11日～ 8 月16日
	第 22 回フォルモサ家具及び日常生活用品デザイン展覧会	8 月19日～ 8 月22日
	第 9 回台北ヘルスインダストリー展覧会	8 月26日～ 8 月29日
	2016 台湾国際トラベルフェア	
	第 13 回台北テレコムオーディオ & ビデオショー	9 月 2 日～ 9 月 5 日
	第 9 回台北国際仏像 & アート展覧会	
Taipei International Convention Center	2016 台北デジタル展覧会	9 月 8 日～ 9 月 9 日
	第 26 回国際コスミック展覧会	9 月 9 日～ 9 月13日
	第 16 回台北国際印刷機械展覧会	9 月22日～ 9 月25日
	台北国際発明及び技術交流展覧会	9 月29日～10月 1 日
	台湾国際専門ビューティ展覧会	8 月 2 日～ 8 月 3 日
	台北ウェディングパーティ & ジュエリー展覧会	7 月29日～ 8 月 1 日
	台北ウェディングファッション & 国際有名ブランド商品展覧会	9 月23日～ 9 月26日
	2016 台北国際ペット用品展覧会	7 月 8 日～ 7 月11日
	2016 バイオ台湾展覧会	7 月21日～ 7 月24日
	台北国際プラスチック・ゴム工業展覧会	8 月12日～ 8 月16日
	スマートディスプレイ & タッチパネル展覧会 2016	8 月24日～ 8 月26日
	台湾国際物流展覧会	8 月31日～ 9 月 3 日
	台北国際工業オートメーション展覧会	
	2016 台湾オートメーションインテリジェンス & ロボット展覧会	
	2016 台北国際金型産業展覧会	
	台湾国際半導体展覧会	9 月 7 日～ 9 月 9 日
	第 5 回 2016 台中国際 銘茶・コーヒー・ペカリー展覧会	7 月15日～ 7 月18日

バンコク

Bangkok International Trade & Exhibition Centre	FAST タイ自動車ショー 2016	6 月29日～ 7 月 3 日
	タイ旅行フェア 2016	6 月30日～ 7 月 3 日
	アジアワールドチェーン/展示会 2016	7 月 6 日～ 7 月 8 日
	アジア倉庫展示会 2016	
	タイ国際プラスチックフェア 2016	7 月 7 日～ 7 月10日
	LED 展示会 2016	
	タイ国際食品、飲料フェア	8 月 4 日～ 8 月 7 日
	タイフランチャイズビジネスフェア	
	タイ健康展示会 2016	8 月 5 日～ 8 月 7 日
	ポリマー配合展示会 2016	8 月15日～ 8 月16日
	プラスチック製品展示会 2016	
	BIG モーターセール 2016	8 月20日～ 8 月28日
	エンジニア、照明器具フェア 2016	9 月 1 日～ 9 月 4 日
	PHARMEX アジア 2016	9 月10日～ 9 月12日
	Gasma Print 2016	9 月14日～ 9 月17日
	A-PLAS 2016	9 月15日～ 9 月16日
	アジアコーティングショー	9 月21日～ 9 月23日
Queen Sirikit National Convention Centre	第 20 回サハブループフェア	6 月29日～ 7 月 3 日
	Good life フェア	7 月 6 日～ 7 月10日
	オーストラリア教育フェア	7 月 9 日～ 7 月10日
	タイ国際旅行フェア	7 月14日～ 7 月17日
	家具ブランドセール	7 月23日～ 7 月31日
	ホームビルダー展示会 2016	8 月18日～ 8 月21日
	タイ子供用品フェア	8 月25日～ 8 月28日
	タイ旅行フェア 2016	9 月 1 日～ 9 月 4 日
	家具アウトレット市	9 月17日～ 9 月25日
	E-Payment 展示会	9 月20日～ 9 月21日
	タイ モバイル展示会	9 月29日～10月 2 日
	タイ国際ドッグショー 2016	6 月30日～ 7 月 3 日
	スーパーセール 2016	7 月 9 日～ 7 月17日
	タイショッピングフェア 2016	8 月 6 日～ 8 月14日
	ASEAN 小売フェア 2016	8 月25日～ 8 月27日
	バンコク家具展示会 2016	9 月 3 日～ 9 月11日
	第 58 回バンコク宝石フェア 2016	9 月 7 日～ 9 月11日
Impact Arena Exhibition & Convention Center	SIMA ASEAN Thailand 2016	9 月 8 日～ 9 月10日
	Concrete Asia 2016	9 月21日～ 9 月23日
	BMAM、GBR、PULIRE アジア展示会 2016	
	アセアン・バンコク健康フェア 2016	9 月22日～ 9 月24日
	第 6 回 中国・タイ 商品フェア	

ホーチミン・ハノイ

Saigon Exhibition & Convention Center	ベトナム自動車フェア	7 月 5 日～ 7 月 8 日
	機械工具フェア	
	国際靴、革製品展示会	
	国際電気技術展示会	7 月13日～ 7 月15日
	国際広告技術展示会	7 月20日～ 7 月22日
	ベトナム食品、飲料フェア 2016	7 月28日～ 7 月30日
	ベトナム 包装展示会 2016	8 月10日～ 8 月13日
	医薬品展示会	
	ベトナム美容フェア	8 月11日～ 8 月13日
	ベトナム消費者デジタル展示会	8 月18日～ 8 月20日
	ベトナム自動化機器フェア	8 月29日～ 9 月 1 日
	ベトナム電力フェア	9 月14日～ 9 月16日

場 所	展 覧 会 名	期 間
Hong Kong Convention & Exhibition Centre	2016 上海国際 SPIN 展示会 (秋冬)	8 月30日～ 9 月 1 日
	2016 中国国際複合材料展覧会	8 月31日～ 9 月 2 日
	2016 第 22 回中国国際家具展覧会	9 月 8 日～ 9 月11日
	2016 中国ヘアー博覧会	9 月14日～ 9 月16日
	YOHOOD 2016	9 月15日～ 9 月17日
	2016 中国国際ベアリング産業展覧会	9 月20日～ 9 月23日
	中国国際特殊鋼産業展覧会	
	中国 (上海) 国際リハビリテーション設備展覧会	9 月23日～ 9 月25日
	2016 中国国際タイヤ博覧会	9 月26日～ 9 月28日
	2016 中国国際自動車検査、質量コントロール博覧会	9 月26日～ 9 月29日

香港・マカオ

Hong Kong Convention & Exhibition Centre	HKTDC 香港ファッションウィーク 春 / 夏	7 月 4 日～ 7 月 7 日
	退職者・シニアフェア/シニアエキスポ アジア 2016	7 月 8 日～ 7 月10日
	第 21 回香港国際教育 & 資格展	7 月 9 日～ 7 月10日
	香港ウェディング&ウェディングアクセサリ展 2016	7 月15日～ 7 月17日
	香港ウェディングバンケット&ウェディングサービス展 2016	
	HKTDC 香港ブックフェア	7 月20日～ 7 月26日
	2016 第 18 回アニメーコミック&ゲーム香港	7 月29日～ 8 月 2 日
	第 24 回国際ベビー / 子ども製品展	8 月 4 日～ 8 月 7 日
	2016 香港ハイエンド・オーディオ・ビジュアルショー	8 月 5 日～ 8 月 7 日
	HKTDC 香港国際ティフェア	8 月11日～ 8 月13日
	HKTDC ホームディライト展	8 月11日～ 8 月15日
	HKTDC フードエキスポ	
	HKTDC ビューティー&ウェルネス展	
	X スポーツ&アドベンチャー展	8 月19日～ 8 月21日
	香港コンピュータ&コミュニケーションフェスティバル 2016	8 月19日～ 8 月22日
	第 84 回香港ウェディングフェア	8 月26日～ 8 月28日
	アジアアダルトエキスポ	8 月29日～ 8 月31日
AsiaWorld-Expo	自然・有機製品展 アジア 2016	8 月31日～ 9 月 2 日
	レストラン&バー 香港 2016	9 月 6 日～ 9 月 8 日
	シーフードエキスポ アジア	
	HKTDC 香港時計フェア	9 月 6 日～ 9 月10日
	Centrestage (香港国際ファッションイベント)	9 月 7 日～ 9 月10日
	9 月期香港ジュエリー&ジェムフェア	9 月15日～ 9 月19日
	ファッションアクセス	9 月22日～ 9 月24日
	ビタフーズ アジア 2016	9 月 1 日～ 9 月 2 日
	アジアフルーツ ロジスティカ 2016	9 月 7 日～ 9 月 9 日
	アジアファッションジュエリー・アクセサリフェア 9 月	9 月13日～ 9 月16日
	香港ジュエリー & ジェムフェア 2016	9 月13日～ 9 月17日
	第 3 回 Play Hub エキスポ (玩樂達人博覧)	7 月 8 日～ 7 月10日
	マカオ フランチャイズエキスポ 2016	7 月29日～ 7 月31日
	広東 & マカオ ブランド製品フェア 2016	
	第 11 回マカオ国際不動産フェア	8 月26日～ 8 月28日
	第 6 回マカオ国際コレクション展	
Macau Fisherman's Wharf Convention & Exhibition Centre	第 8 回メガセールカーニバル	7 月15日～ 7 月17日
	第 7 回マカオコンピュータ&エレクトロニックフェア	
	第 8 回ベビー & ママ向け製品展	

深圳

Shenzhen Convention & Exhibition Centre	第 16 回中国 (深セン) 国際ブランド衣服 & アクセサリーフェア	7 月 7 日～ 7 月 9 日
	2016 深セン国際トレード見本市 (アパレル & アクセサリー)	
	2016 深セン国際ペットフェア	7 月14日～ 7 月17日
	第 7 回深センマンガ&アニメーションフェスティバル	7 月21日～ 7 月25日
	深センホームファーニッシングエキスポ	8 月 7 日～ 8 月 9 日
	2016 深セン サマーウェディングエキスポ	8 月13日～ 8 月14日
	2016 深セン・香港・韓国ビューティーエキスポ	
	2016 深セン サマーホームエキスポ	
	第 2 回グローバル中国貿易見本市	8 月13日～ 8 月15日
	2016 深セン国際インターネット & スマートチャイナエキシビジョン	8 月18日～ 8 月20日
	2016 中国 (深セン) 国際グリーン産業エキスポ	8 月19日～ 8 月21日
	2016 中国 (深セン) ELEXCON フェア 2016	8 月24日～ 8 月26日
	第 5 回深セン国際 Embedded 展 2016	
	第 22 回 Nepcon & マイクロエレクトロニクスフェア	8 月30日～ 9 月 1 日
	2016 モバイルエレクトロニクスショー	8 月31日～ 9 月 2 日
	第 18 回中国国際光エレクトロニクスエキスポ	9 月 6 日～ 9 月 9 日
	2016 深セン国際ジュエリーフェア	9 月14日～ 9 月18日

広州

Guangzhou Import & Export Fair Complex, Pazhou	第 10 回中国 (広州) 国際環境保護 & 省エネルギー産業・外装 & 環境機器展	8 月17日～ 8 月19日
	中国国際ビューティエキスポ	9 月 4 日～ 9 月 6 日
	第 14 回中国 (広州) 国際ホスピタリティサプライフェア	9 月 8 日～ 9 月10日
	中国 (広州) 国際ヘルスケア産業展	9 月 9 日～ 9 月11日
	第 4 回中国 (広州) 国際アルミニウム産業展 2016	9 月20日～ 9 月22日
	広州国際金型 & ダイカスト展	
	第 17 回広州国際潤滑剤 (Lubricants) & 技術展	9 月21日～ 9 月23日
	中国 (広州) 国際産業環境保護技術 & 装備展 (Pollutec 中国 2016)	
	第 8 回中国 (広州) 国際太陽光発電展示会 2016	9 月26日～ 9 月28日
	第 3 回世界ロボティクス・インテリジェント機器産業エキシビジョン	6 月30日～ 7 月 2 日
	第 18 回中国 (広州) 国際建物裝飾展	7 月 8 日～ 7 月11日
	2016 中国 (広州) グラステックエキスポ	8 月24日～ 8 月26日
	第 19 回中国国際接着剤 & シーラントエキシビジョン	
	第 11 回中国国際テープ & ラベルエキスポ	8 月29日～ 8 月31日
	第 8 回中国国際道路輸送セキュリティ製品エキスポ	
	広州国際スマートシティ & 警備 & 保護製品エキスポ	9 月 3 日～ 9 月 4 日
	チャイニーズウェディングフェア	
	第 2 回中国 (広州) 国際木材・木質パネル・ウッド・プラスチック複合産業エキスポ 2016	
	第 2 回中国南部 (広州) 国際グリーンビルディング産業エキスポ 2016	
Poly World Trade Expo Centre	第 2 回中国 (広州) 国際ビルテンプレート・足場 & 建設技術エキスポ 2016	9 月12日～ 9 月14日

場 所	展 覧 会 名	期 間
インド		
Bombay Exhibition Centre	High India (家庭用装飾フェア)	7 月 1 日～ 7 月 3 日
	インド国際宝石フェア	8 月 4 日～ 8 月 8 日
	インド国際宝石、アクセサリーフェア	8 月20日～ 8 月23日
	自動化機器 展示会	8 月22日～ 8 月25日
	インド化学品フェア	9 月 1 日～ 9 月 3 日
	インド子供用品フェア	9 月15日～ 9 月16日
	国際食品サービスフェア	9 月22日～ 9 月24日
	IFAT India (環境、工業廃棄物フェア)	9 月28日～ 9 月30日
	AMTEX 2016	7 月 8 日～ 7 月11日
	インド国際衣服フェア	7 月18日～ 7 月20日
HICC Novotel Complex	台所、バス展示会	7 月22日～ 7 月24日
	食品、食品技術展示会	7 月24日
	ギフトワールド展示会	
	オフィス用品展示会	7 月29日～ 7 月31日
	グラフィック、デザインフェア	
	食品貿易展示会	8 月 4 日～ 8 月 6 日
	デリー 美容フェア	8 月 8 日～ 8 月 9 日
	衣服フェア	8 月 8 日～ 8 月10日
	国際機械用品展示会	8 月10日～ 8 月12日
	工具、ファスナー展示会	
	工業水、再生水展示会	
	インド医薬品展示会	8 月22日～ 8 月24日
	国際スポーツ用品フェア	
	病院フェア	9 月 9 日～ 9 月11日
	宝石フェア	9 月17日～ 9 月19日
	インド宝石フェア	9 月24日～ 9 月26日
マニラ		
World Trade Center Metro Manila	ワールドフードエキスポ	8 月 3 日～ 8 月 6 日
	フード & ドリンク アジアエキスポ	9 月 1 日～ 9 月 4 日
	アジア 防衛セキュリティ&危機管理展	9 月28日～ 9 月30日
SMX Convention Center	国際オートパーツ・アクセサリー・サービス & リペア機器展 2016	7 月15日～ 7 月17日
	フィリピントラベルマート	9 月 2 日～ 9 月 4 日
	ウェディングエキスポ フィリピン	9 月10日～ 9 月11日
	マニラ国際ブックフェア	9 月14日～ 9 月18日
	グリーンフィリピンエキスポ	
	ホテルサプライザー Show	9 月22日～ 9 月24日

平成 28 年 6 月 25 日現在

場 所	展 覧 会 名	期 間
	ベトナム美容、健康フェア	9 月21日～ 9 月24日
	ベトナムプラスチックフェア	9 月28日～10月 1 日
Hanoi International Center for Exhibition	テレフィルム展示会 (software and technology)	7 月13日～ 7 月15日
	Viet ICT Comm 2016 (IT Event)	7 月20日～ 7 月22日
	DEFPOL EXPO (警備用品)	8 月30日～ 8 月31日
シンガポール		
singapore expo	ホームデザイン&デコ 2016	7 月16日～ 7 月24日
	Success 2016: Inspire, Believe, Succeed	7 月30日～ 7 月31日
	15th World Congress of the Society for the Diseases of the Esophagus	9 月18日～ 9 月21日
Suntec SINGAPORE	International Conference on Electronic Materials (ICEM) 2016	7 月 4 日～ 7 月 8 日
	SMU Commencement 2016	7 月12日～ 7 月13日
	Nishihara 食品イベント 2016	7 月20日
	第 14 回アジア泌尿器科アソシエーションコンgres (UAA) 2016	7 月20日～ 7 月24日
	InvestFair 2016	7 月30日～ 7 月31日
	SMU Convocation 2016	8 月11日～ 8 月13日
	Rise & Shine Festival 2016	8 月12日～ 8 月14日
	第 18 回 SMEs 年次会議 & 第 19 回 Infocomm 商業会議	8 月17日～ 8 月18日
	The Singapore Workplace Safety & Health Conference 2016	8 月24日～ 8 月25日
	Occupational Safety & Health Asia (OS+HA) 2016	
	International Society of Pharmaceutical Engineering (ISPE) Singapore Conference & Exhibition 2016	8 月25日～ 8 月26日
	ISPOR (International Society for Pharmacoeconomics and Outcomes Research) 7th Asia-Pacific	9 月 3 日～ 9 月 6 日
	UXSG 会議 2016	9 月 7 日～ 9 月 9 日
	COMEX 2016	9 月 8 日～ 9 月11日
	The Inaugural Raffles-Mayo Medicine Update	9 月24日
	International Forum on Quality and Safety in Health care: Asia	9 月26日～ 9 月28日
Sands Expo & Convention Centre	Build Eco Expo Asia (BEX Asia)	
	Mostra Convegno Expocomfort Asia	9 月 7 日～ 9 月 9 日
	グリーンリビング	9 月 9 日～ 9 月11日
	シンガポール玩具、ゲーム&コミック会議	9 月10日～ 9 月11日

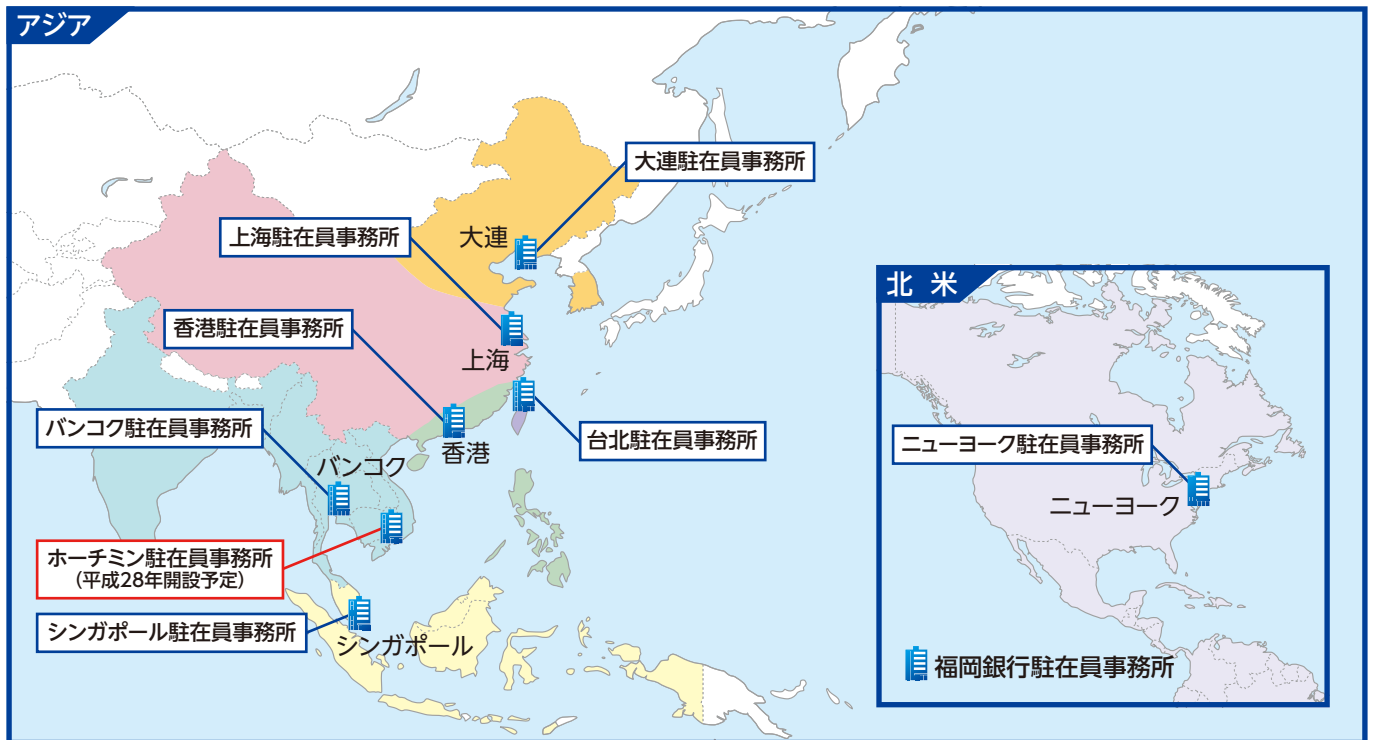
マレーシア		
KL Convention Centre	第 17 回国際建築、インテリアデザイン&ビルディング展示会マレーシア (ARCHIDEX 2016)	7 月20日～ 7 月23日
	第 17 回マレーシア国際フード&ビバレッジトレードフェア (MIFB) 2016	7 月27日～ 7 月29日
	"The 13th Instrumentation, Control & Automation Technology (ICA 2016) and on Laboratory Instrumentation, Equipmen, Automation & Services (MLAB 2016) "	8 月 2 日～ 8 月 4 日
	国際船舶交通システムシンポジウム (VTS)2016	8 月 8 日～ 8 月12日
	メガ キャリア&スタディー フェア 2016	8 月13日～ 8 月14日
	第 15 回アジア オセアニア泌尿科学会 2016	8 月19日～ 8 月21日
	Open Science Conference and Scientific Committee on Antarctica Reserch (SCAR) Delegate Meeting	8 月20日～ 8 月30日
	International Fire Security Exhibition & Conference Asia 2016 (IFSEC 2016)	9 月 7 日～ 9 月 9 日
	Pharma + Bio Asia 2016	9 月28日～ 9 月29日
	マレーシア石油&ガス サービス展示会&会議 (MOGSEC 2016)	9 月28日～ 9 月30日
	Cosmobeaute 2016	7 月18日～ 7 月21日
	Malaysia Rubber Plastic Mould and Die 2016	7 月28日～ 7 月31日
	Printech 2016	8 月11日～ 8 月14日
	Homelove 2016	8 月25日～ 8 月28日
	Matta Fair September 2016	9 月 2 日～ 9 月 4 日
Putra World Trade Centre	Healthcare Build Environment Asia (HBE Asia) Conference & Exhibition 2016	9 月20日～ 9 月21日
	ASEAN Woodtech 2016	9 月22日～ 9 月25日

インドネシア		
Jakarta International Expo	リーダーシップセミナーネットワーク 21	7 月23日～ 7 月24日
	Indonesia Building Mechanical & Electrical Expo (ME), Indonesia Steel Building & Metal Structure Expo (ISBM), Indonesia Steel & Aluminium Expo (INASAL), Indonesia Chemical Expo (INACHEM)	7 月27日～ 7 月29日
	Fun Asia 2016	8 月 4 日～ 8 月 6 日
	INAPALM ASIA 2016, INAGRITTECH 2016, INAGRICHEM 2016, INAFOODTECH 2016	8 月25日～ 8 月27日
	Battle of The Toys	8 月27日～ 8 月28日
	コミックインドネシア&ブロードキャストインドネシア	8 月31日～ 9 月 3 日
	Wisuda	9 月6日
	Indoplas, Indopack, Indoprint 2016	9 月 7 日～ 9 月10日
	ジャカルタ メガ ウェディングフェスティバル 2016	9 月 9 日～ 9 月11日
	インドネシア バンキング エキスポ	7 月20日～ 7 月22日
Jakarta Convention Centre	Indo Livestock, Indo Feed, Indo Dairy and Indo Fisheries 2016 Expo & Forum	7 月27日～ 7 月29日
	世界イスラム経済フォーラム (WIFE)	8 月 2 日～ 8 月 4 日
	Jakarta Comic Con 2016	8 月 5 日～ 8 月 7 日
	ビューティープロフェッショナルインドネシア	8 月 6 日～ 8 月 8 日
	IIGCE 2016	8 月10日～ 8 月13日
	Pon Con Asia	8 月12日～ 8 月14日
	ジャカルタウェディングフェスティバル 2016	8 月19日～ 8 月21日
	ASEAN メガ プロモーション 2016	8 月24日～ 8 月28日
	Wisata Agung Negeri Nusantara	8 月26日～ 8 月28日
	ITCEF 2016	9 月 1 日～ 9 月 4 日
	Kompas トラベルフェア 2016	9 月 2 日～ 9 月 4 日
	Koperasi Expo 2016	9 月 7 日～ 9 月10日
	BUMN EXPO 2016	9 月 7 日～ 9 月11日
	Folk'n Vogue 2016	9 月 7 日～ 9 月11日
	GESS International Education Fair 2016	9 月14日～ 9 月16日
	SMESCO 2016	9 月15日～ 9 月18日
	WREC 2016	9 月20日～ 9 月23日



海外拠点紹介

〈海外駐在員事務所の位置と担当範囲〉



福岡銀行大連駐在員事務所

(The Bank of Fukuoka,Ltd. Dalian Representative Office)

【所在地】

中華人民共和国大連市人民路60号大連富麗華大酒店622号室

【電話番号】

(国番号 86)411-8282-3643

【所長】

長田 修一



福岡銀行シンガポール駐在員事務所

(The Bank of Fukuoka,Ltd. Singapore Representative Office)

【所在地】

One George Street #17-05 Singapore 049145

【電話番号】

(国番号 65)6438-4913

【所長】

吉田 圭一郎



福岡銀行上海駐在員事務所

(The Bank of Fukuoka,Ltd. Shanghai Representative Office)

【所在地】

中華人民共和国上海市延安西路2201号上海国際貿易中心2010号室

【電話番号】

(国番号 86)21-6219-4570

【所長】

平田 治郎



福岡銀行バンコク駐在員事務所

(The Bank of Fukuoka,Ltd. Bangkok Representative Office)

【所在地】

16th Floor Unit 1606, Park Ventures Ecoplex, 57 Wireless Road, Lumpini, Pathumwan, Bangkok 10330, Thailand

【電話番号】

(国番号 66)2-256-0695

【所長】

佐々木 隆夫



福岡銀行香港駐在員事務所

(The Bank of Fukuoka,Ltd. Hong Kong Representative Office)

【所在地】

Room 404, 4/F, Far East Finance Centre, 16 Harcourt Road, Hong Kong

【電話番号】

(国番号 852)2524-2169

【所長】

石本 恒義



福岡銀行ニューヨーク駐在員事務所

(The Bank of Fukuoka,Ltd. New York Representative Office)

【所在地】

One Rockefeller Plaza, Suite 1201, New York, NY 10020-2003

【電話番号】

(国番号 1)212-247-2966

【所長】

上野 仁敬



福岡銀行台北駐在員事務所

(The Bank of Fukuoka,Ltd. Taipei Representative Office)

【所在地】

台湾台北市中山区松江路126号将捷國際商業大樓6F-1

【電話番号】

(国番号 886)2-2523-8887

【所長】

平山 孝行



福岡銀行ホーチミン駐在員事務所

(The Bank of Fukuoka,Ltd. Hochiminh Representative Office)

平成28年開設予定



平成28年熊本地震で被災されたみなさまへ

融資、返済計画の変更、お手続きの特例などに関するご案内

このたび、地震被害にあわれたみなさまに心よりお見舞い申し上げます。

熊本銀行では融資、返済計画の変更、お手続きの特例などお客さまのさまざまな状況に応じたお取扱いをしております。

当行の各種お取扱いの概要をまとめましたので、ご活用ください。

目的	商品・サービス名	内 容	お手続きの際の注意点				
住宅資金	熊本地震復興支援住宅ローン	ご融資金額：50万円以上1億円以内 ご融資期間：35年以内（元金据置期間：最長2年間を含む） 金 利：変動金利 年0.625%、固定金利（10年）年0.85% 上記以外にもご契約により金利が選択できます。 別途、保証料がかかる場合がございます。	罹災証明書（※1）が必要です。 〈繰上返済手数料（消費税込）〉（※2） <table><tr><td>一部繰上返済</td><td>変動金利の場合：5,400円 固定金利期間中の場合：32,400円</td></tr><tr><td>全額繰上返済</td><td>変動金利の場合：21,600円 固定金利期間中の場合：43,200円</td></tr></table>	一部繰上返済	変動金利の場合：5,400円 固定金利期間中の場合：32,400円	全額繰上返済	変動金利の場合：21,600円 固定金利期間中の場合：43,200円
	一部繰上返済	変動金利の場合：5,400円 固定金利期間中の場合：32,400円					
	全額繰上返済	変動金利の場合：21,600円 固定金利期間中の場合：43,200円					
	お住まいが全壊または半壊以上の被害にあわれた方が建替え・住替えのための資金にご利用いただけます。また、既にお借入中の住宅ローンの一本化にもご利用いただけます。		対象の土地・建物に保証会社が第1順位の抵当権を設定させていただきます。				
自然災害復旧ローン【住宅ローンご利用者向け】	ご融資金額：10万円以上1,000万円以内 ご融資期間：お借入中の住宅ローンのお借入期間以内 （お借入残存期間が20年以下の場合は最長20年） ※元金据置期間最長2年間を含む 金 利：変動金利 年1.375%	罹災証明書（※1）が必要です。 保証料は金利に含まれます。 〈繰上返済手数料（消費税込）〉 一部繰上返済 5,400円 全額繰上返済 21,600円					
お住まいが一部損壊または半壊程度の被害にあわれた方が家屋や敷地の被害修理および撤去、原状復帰のための資金にご利用いただけます。							
	リフォームローン「罹災口」	ご融資金額：10万円以上1,500万円以内（1万円単位） ご融資期間：6ヶ月以上20年以内（6ヶ月単位） 金 利：年1.75%（固定）	罹災証明書（※1）が必要です。 〈繰上返済手数料（消費税込）〉 一部繰上返済 32,400円 全額繰上返済 43,200円				
災害により被災した家屋の補修等に必要な資金にご利用いただけます。							
	空き家解体ローン「罹災口」	ご融資金額：10万円以上300万円以内（1万円単位） ご融資期間：6ヶ月以上7年以内（6ヶ月単位） 金 利：年1.95%（固定）	罹災証明書（※1）が必要です。 〈繰上返済手数料（消費税込）〉 一部繰上返済、全額繰上返済ともに 5,400円（消費税込）				
災害に伴い、全半壊した家屋の解体費用や解体後の資材等の撤去に必要な資金にご利用いただけます。※家屋は「空き家」でなくても利用できます。							

（※1）罹災証明書等の提出が困難な場合は、窓口にご相談ください。（※2）全額繰上げ返済の場合、保証会社あて手数料が別途最大5,400円必要になります。

目的	商品・サービス名	内 容	お手続きの際の注意点
生活資金	目的別ローン「罹災口」 【住宅ローンご利用者向け】	ご融資金額:10万円以上300万円以内(1万円単位) ご融資期間:6ヶ月以上7年以内(6ヶ月単位) 金 利:年1.975%(固定)	罹災証明書、資金使途確認資料(※1)が必要です。 〈繰上返済手数料(消費税込)〉 一部繰上返済、全額繰上返済ともに5,400円
	災害復旧に必要な資金(医療費・家具家電購入費・修理費等)にご利用いただけます。 熊本銀行で住宅ローン取引をいただいている方向けです。		
事業資金	目的別ローン「罹災口」	ご融資金額:10万円以上300万円以内(1万円単位) ご融資期間:6ヶ月以上7年以内(6ヶ月単位) 金 利:年2.95%(固定)	罹災証明書、資金使途確認資料(※1)が必要です。 〈繰上返済手数料(消費税込)〉 一部繰上返済、全額繰上返済ともに5,400円
	災害復旧に必要な資金(医療費・家具家電購入費・修理費等)にご利用いただけます。		
	FFG震災支援復興資金 (熊本県信用保証協会付)	融資限度額:2億8,000万円(うち無担保保証8,000万円) ご返済:10年以内、元金均等または期日一括返済 (期日一括返済の場合は融資期間6ヶ月以内のみ) 金 利:年0.6%(固定・5年以内)、年0.8%(固定・10年以内) 保 証 料 率:①セーフティネット保証:0.85%、 ②激甚災害指定:0.75%	セーフティネット4号認定が得られる方、または罹災証明書が発行される方が対象です。
	運転資金および設備資金にご利用いただけます。		
事業資金	熊本市制度融資 「平成28年熊本地震特別融資」	受付期間:平成28年4月21日～平成28年8月31日 融資限度額:1,500万円 ご返済:7年以内、元金均等返済 金 利:窓口にお問い合わせください (貸出金利を上限に3年間の利子補給あり) 保 証 料 率:0.25%～1.70%	お申込みには、熊本市長による融資対象認定が必要となります。 融資対象認定の申請は熊本市商業金融課(市役所本庁舎8階)で受付けています。
	運転資金および設備資金にご利用いただけます。		
事業資金	熊本県保証協会 「震災支援短期資金」	融資限度額:月商1ヶ月以内 ご返済:6ヶ月以内の期日一括返済 金 利:当行所定の特別金利(別途保証料が必要です) 保 証 料 率:0.45%～2.20%	お借換資金にはご利用になれません。
	災害により直接的、間接的な被害を受けた中小企業の方が、セーフティネット保証や災害関係保証等が正式決定されるまでのつなぎ資金としてご利用いただけます。		

(※1) 罹災証明書等の提出が困難な場合は、窓口にご相談ください。

ご融資やご返済に関することなど、ご遠慮なく下記の熊本銀行フリーダイヤルもしくは熊本銀行本支店へご相談ください。

個人のローンに関するご相談

☎ 0120-001-826

平日9:00～17:00、
土日10:00～17:00
(祝日、年末年始を除く)

事業性融資に関するご相談

お近くの熊本銀行本支店へご相談ください。

熊本銀行のお取り扱い商品に関するご留意点

【各種ローン】

- ・お申込みに際しては熊本銀行所定の審査を行います。審査結果によってはご希望に添えない場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- ・商品の詳しい内容については、窓口の商品概要説明書をご覧ください。お申込みにあたっての条件やご返済額の試算、手数料などについては熊本銀行の窓口でご確認いただけます。
- ・金利は平成28年5月11日時点のものを掲載しておりますが、変更になる場合がございます。

がんばろう! くまもと

各支店にご相談窓口を開設しております。

がんばろう! くまもと

各支店にご相談窓口を開設しております。

人と人とのつながりがビジネスを広げる FFG経営者クラブ

ビジネスに直結する情報提供を通じて会員企業さまの発展をサポートいたします。

FFG経営者クラブの主なご提供サービス

メリット
1

ビジネスに即した様々な情報を入手!

■FFG経営者クラブインターネット情報サービスによる情報提供
経営上の疑問・課題の解決に役立つ豊富な情報をタイムリーに提供します。



メリット
2

FFGのネットワークを利用した商談会・交流会!

■商談会・地区別交流会の開催

販路拡大に繋がる商談会や会員相互の交流、情報交換を目的に地区別交流会を開催いたします。



メリット
3

実務情報や経営ノウハウが直接聞ける!

■セミナー・研修会の開催

人材育成に関するテーマを中心に、経験豊富な講師陣による各種セミナー・研修会を開催いたします。



メリット
4

社員教育・研修で大活躍! 多様なテーマでバックアップ!

■社員教育用DVD・ビデオの無料貸出

新入社員、若手社員向けのビジネスマナーはもちろん、コンプライアンス経営、顧客満足など、経営全般に参考となるDVD・ビデオ(総数200タイトル以上)を無料でご利用いただけます。



メリット
5

多彩なセミナーをインターネットで視聴できる!

■24時間いつでもご利用いただけるインターネットセミナー

豊富なラインナップから、お客様のご希望のセミナーを24時間無制限でご視聴いただけます。勉強会(社内研修)などにもご活用いただけます。



メリット
6

交通至便な福岡天神の商談スペース!

■ビジネスマッチングフロアのご利用

福岡銀行本店ビル5F(福岡天神)のビジネスマッチングフロアを無料でご利用いただけます。



メリット
7

ビジネスに役立つ! 日常業務でも使える!

■FFG調査月報、小冊子のご提供

ふくおかフィナンシャルグループの経済情報誌やハンドブックをお届けします。



ビジネスに役立つ様々なサービスをご利用いただけます。

お申込み
お問合せは

FFG経営者クラブ事務局
株式会社FFGビジネスコンサルティング内
〒810-0001 福岡市中央区天神2-13-1 福岡銀行本店ビル5階
TEL092-723-2241 FAX092-721-9258

年会費

26,000円

福岡銀行

熊本銀行

親和銀行



DATA in 九州

九州の身近なデータを
ワンポイント解説する
コーナーです。

今月の注目データ

今月は「再生水の供給水量」と「地域おこし協力隊の隊員数」です。



再生水の供給水量

検索 



地域おこし協力隊の隊員数

検索 





再生水の供給水量

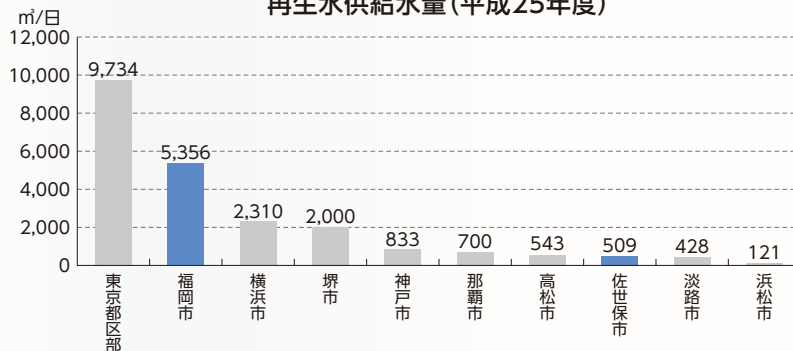
再生水(※)の1日あたり供給水量を都市別に見ると、福岡市が東京都区部に次いで全国2位となっています。

福岡市は他の大都市と異なり市内に一級河川が流れていないなど、水資源に恵まれない地形となっており、しばしば水不足に悩まされてきました。特に、昭和53年には異常少雨による大渇水が発生し、287日に及ぶ長期間の給水制限が実施され、市民生活や社会活動に多大な被害を与えました。福岡市ではこの渇水を契機に、市民・事業者・行政が一体となって「節水型都市づくり」に着手し、その一環として、昭和55年に日本で初めて再生水の供給が開始されました。今では市内の400ヶ所以上の施設に再生水が供給されています。

世界では人口増加による水不足が深刻化しています。30年以上前から水不足問題の解決に取り組んできた福岡市の技術・ノウハウは、世界的な課題の解決に大きく貢献する可能性を有しています。

※再生水…下水処理水の一部をさらに高度処理し、新しい水資源としてトイレや散水などの雑用水として有効利用するもの

再生水供給水量(平成25年度)



(出所:福岡市道路下水道局資料を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)



地域おこし協力隊の隊員数

全国で地域活性化のために様々な活動を行っている「地域おこし協力隊」の隊員数(平成27年度時点)を自治体別に見ると、竹田市(大分県)が29人で全国1位となっています。

地域おこし協力隊の隊員は、都市部から地方に一定期間(1年~3年)移住し、移住先の自治体から委嘱を受けて、「よそ者」の目で地域の魅力の発掘・発信に取り組むほか、地元住民と一緒に地産品の開発を行うなど、様々な活動を行っています。その中でも竹田市では、隊員の有する経験やスキルを最大限活かしてより実のある活動を行ってもらえるよう、竹工芸等の伝統産業の復興や外国語での観光案内・海外向け情報発信等、業務内容を絞った形での受け入れを積極的に行っており、今年度も10人超の隊員が新たに着任予定です。

隊員の中には、活動を通して赴任地への愛着が生まれ、活動期間終了後も赴任地に住み続ける方も多く、地域おこし協力隊は地方の定住人口の増加にも寄与しています。

地域おこし協力隊の隊員数(平成27年度)(※)

順位	自治体名	隊員数	順位	自治体名	隊員数
第1位	竹田市(大分県)	29名	第7位	海士町(島根県)	20名
第1位	美郷町(島根県)	29名	第23位	対馬市(長崎県)	11名
第3位	津和野町(島根県)	27名	第23位	えびの市(宮崎県)	11名
第4位	佐渡市(新潟県)	22名	第29位	五島市(長崎県)	10名
第4位	長野市(長野県)	22名	第29位	小値賀町(長崎県)	10名
第4位	邑南町(島根県)	22名			

(※) 全国673の自治体で2,625名が活動中

(出所:総務省「地域おこし協力隊の活躍先(受入れ自治体一覧)(平成27年度)」を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 底堅く推移しているが熊本地震の影響により一部に弱さがみられる

福岡県の景気は、底堅く推移していますが、4月に発生した熊本地震の影響により一部に弱さがみられます。四輪自動車等が増産となった輸送機械が上昇する等、生産活動は底堅く推移しており、住宅建設についても3ヵ月連続で前年を上回りました。一方で、個人消費は熊本地震による消費マインドの低下が影響し、飲食料品を除いた全ての品目において前年を下回ったほか、公共工事についても10ヵ月連続で前年を下回りました。
(諸隈 あきこ)

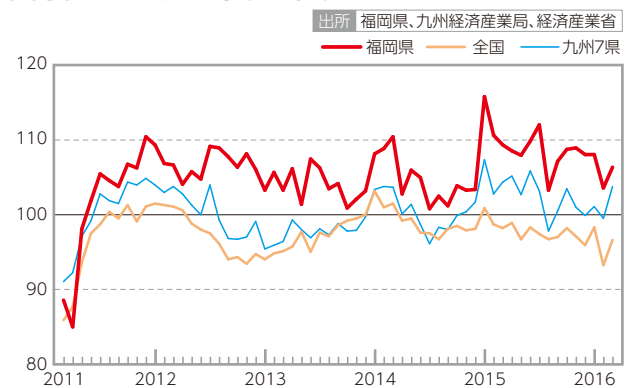
1.生産活動 | 底堅く推移しているが熊本地震の影響が懸念される

3月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は106.4と前月比2.7%上昇しました。

主要業種では、四輪自動車等が増産となった輸送機械や、飲料用缶等の生産が増加した金属製品が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

ただし、4月以降は熊本地震の発生によるサプライチェーン障害などの供給面での制約を受け、生産が弱含んでいる懸念があります。

■福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

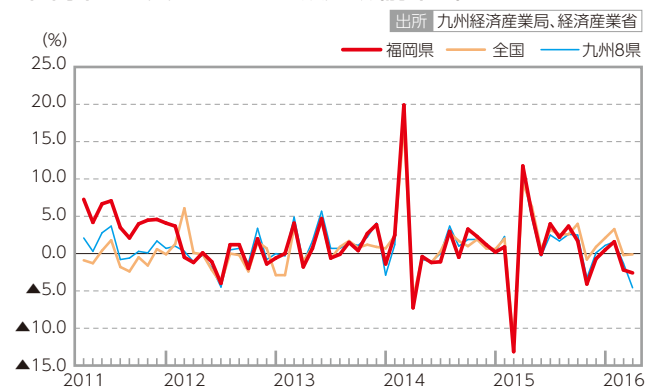


2.個人消費 | 弱含みの兆しがみられる

4月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.6%減の514億円となりました。

熊本地震による消費マインドの低下が影響し、飲食料品を除いた全ての品目において前年を下回る等、個人消費は弱含みの兆しがみられます。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



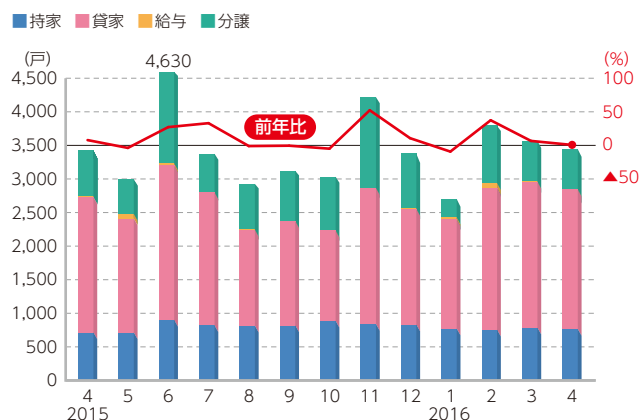
3.住宅建設 | 3ヵ月連続で前年を上回る

4月の新設住宅着工戸数は、前年同月比0.8%増の3,472戸となりました。

「分譲(マンション)」が前年を下回ったものの、「持家」「貸家」「分譲(戸建)」が前年を上回り、全体でも3ヵ月連続で前年を上回りました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



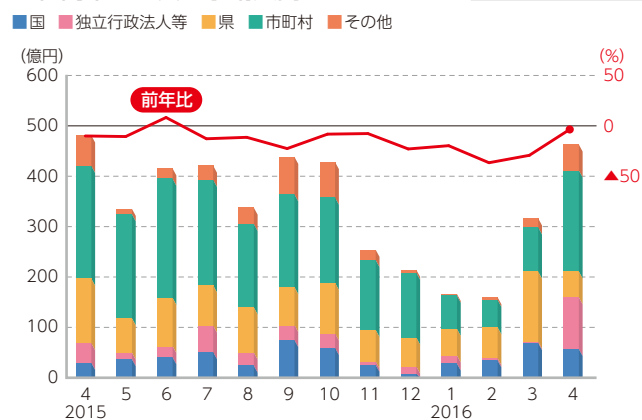
4.公共工事 | 10ヵ月連続で前年を下回る

4月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比7.4%減の452件、金額が同3.7%減の467億円となりました。

発注者別では、大学施設新築工事の大型案件があった「独立行政法人等」等が前年を上回りましたが、「県」「市町村」「その他公共的団体」が前年を下回りました。

■福岡県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は前年を上回る

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同数の27件、負債総額は同17.7%増の約35億円となりました。

介護サービス業で13億円の大型倒産が発生したほか、印刷業で約6億円の倒産が発生するなど、負債総額は前年を上回りました。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 熊本地震の影響により弱含んでいる

熊本県の景気は、4月に発生した熊本地震の影響により弱含んでいます。

3月の生産活動は集積回路が増産となった電子部品・デバイスが上昇する等、底堅く推移しており、4月の住宅建設および公共工事についても前年を上回りました。一方で、個人消費は熊本地震による消費マインドの低下や店舗の休業が影響し、全ての品目において前年を大きく下回りました。

(諸限 あきこ)

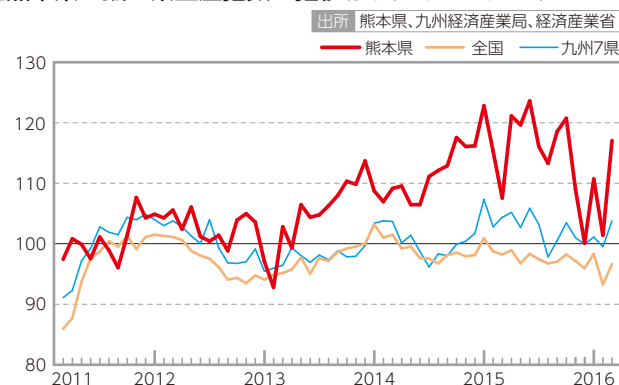
1.生産活動 | 底堅く推移しているが、足元では熊本地震の影響により大きく下押しされている

3月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は117.2と前月比15.6%上昇しました。

主要業種では、集積回路が増産となった電子部品・デバイスや、特殊産業機械の生産が増加したはん用・生産用機械が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

ただし、4月以降は熊本地震の発生による生産設備の毀損やサプライチェーン障害などの供給面での制約を受け、生産は大きく下押しされています。

■熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

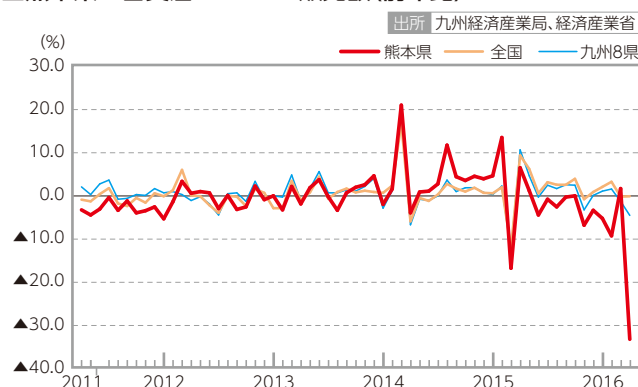


2.個人消費 | 大幅に落ち込んでいる

4月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比で過去最大の下げ幅である33.7%減の81億円となりました。

熊本地震による消費マインドの低下や店舗の休業が影響し、全ての品目において前年を大きく下回る等、個人消費は大幅に落ち込んでいます。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



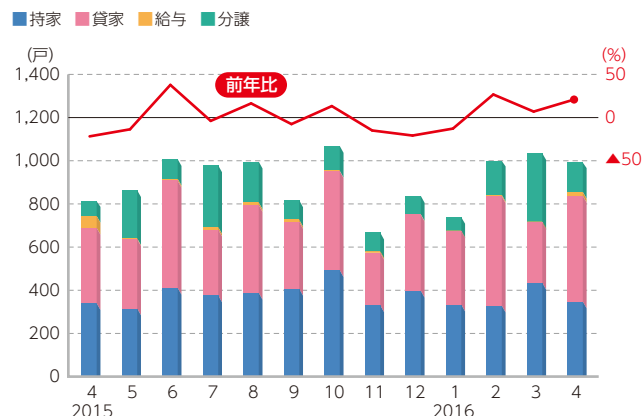
3.住宅建設 | 3ヵ月連続で前年を上回る

4月の新設住宅着工戸数は、前年同月比22.1%増の999戸となりました。

「持家」「貸家」「分譲」が前年を上回り、全体でも3ヵ月連続で前年を上回りました。

■ 熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



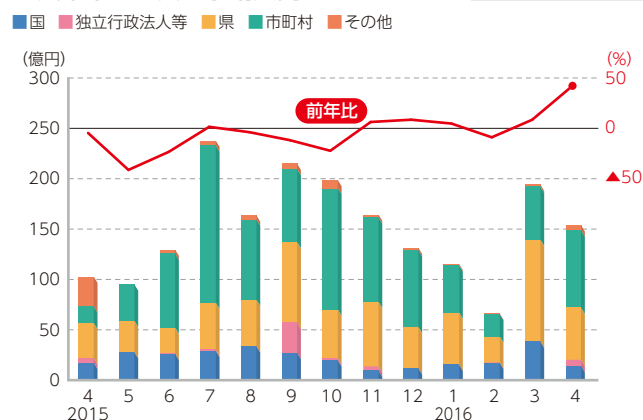
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を上回る

4月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比16.7%増の258件、金額が同44.0%増の151億円となりました。

発注者別では、トンネル設備工事のあった「独立行政法人等」や、環境関連施設建設工事の大型案件があった「市町村」等が前年を上回りました。

■ 熊本県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに前年を下回る

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比40.0%減の3件、負債総額は同86.6%減の約3億円となりました。

建設業で2億円の倒産が発生しましたが、負債総額は前年を下回りました。

■ 熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 底堅く推移しているが熊本地震の影響により一部に弱さがみられる

長崎県の景気は、底堅く推移していますが、4月に発生した熊本地震の影響により一部に弱さがみられます。

交流発電機が増産となった電気機械が上昇する等、生産活動は底堅く推移しており、住宅建設および公共工事についても前年を上回りました。一方で、個人消費は熊本地震による消費マインドの低下が影響し、全ての品目において前年を下回りました。

(諸隈 あきこ)

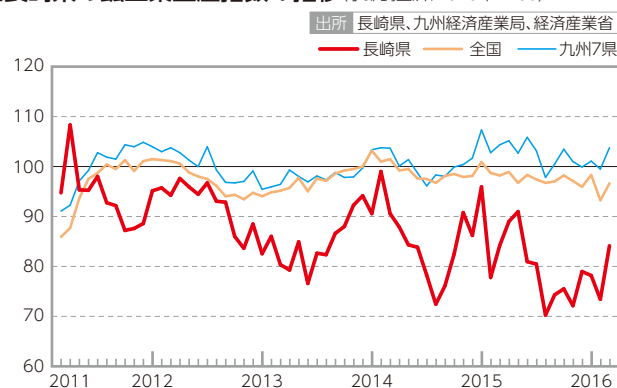
1. 生産活動 | 底堅く推移しているが熊本地震の影響が懸念される

3月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は84.0と前月比14.8%上昇しました。

主要業種では、交流発電機が増産となった電気機械や、タービンの生産が増加したはん用・生産用機械が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

ただし、4月以降は熊本地震の発生によるサプライチェーン障害などの供給面での制約を受け、生産が弱含んでいる懸念があります。

■長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

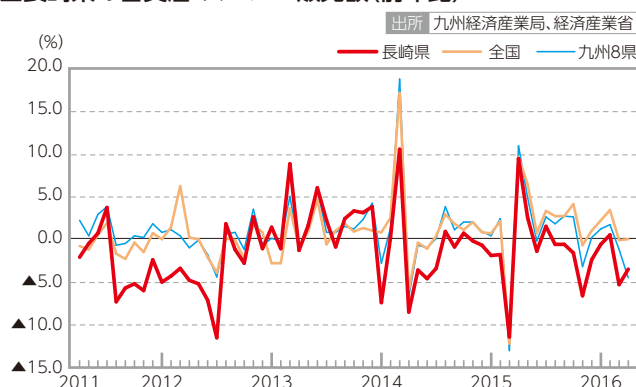


2. 個人消費 | 弱含みの兆しがみられる

4月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.6%減の84億円となりました。

熊本地震による消費マインドの低下が影響し、全ての品目において前年を下回る等、個人消費は弱含みの兆しがみられます。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





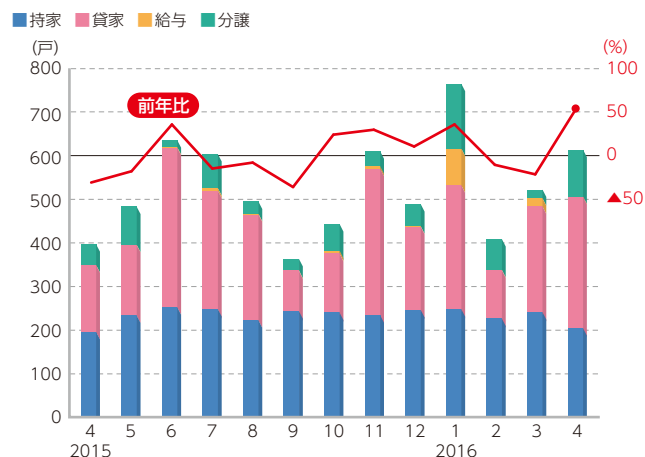
3.住宅建設 | 3ヵ月ぶりに前年を上回る

4月の新設住宅着工戸数は、前年同月比54.8%増の619戸となりました。

「持家」「貸家」「給与」「分譲」の全てで前年を上回り、全体でも3ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



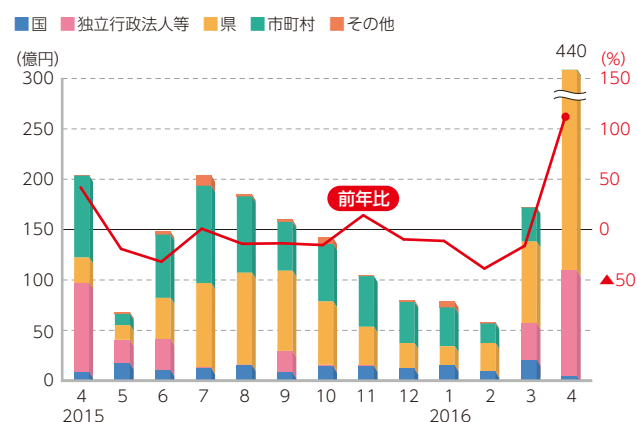
4.公共工事 | 5ヵ月ぶりに前年を上回る

4月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比93.8%増の217件、金額が同114.2%増の440億円となりました。

発注者別では、県庁舎新築工事の大型案件があった「県」が前年を大きく上回りました。

■長崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



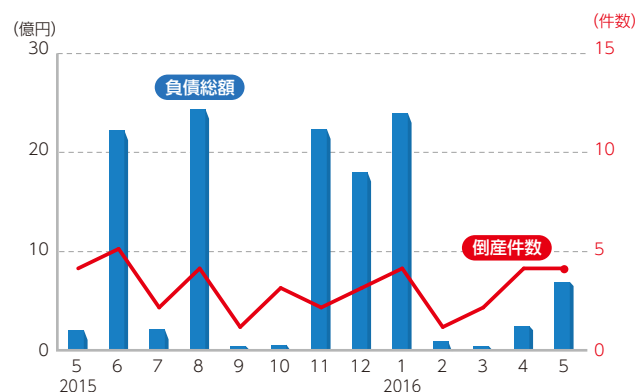
5.企業倒産 | 負債総額は前年を上回る

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同数の4件、負債総額は約7億円となりました。

小売業で4億円、卸売業・製造業で約1億円の倒産が発生し、負債総額は前年を上回りました。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 底堅く推移しているが熊本地震の影響により一部に弱さがみられる

佐賀県の景気は、底堅く推移していますが、4月に発生した熊本地震の影響により一部に弱さがみられます。土木建設機械が増産となった一般機械が上昇する等、生産活動は底堅く推移しています。一方で、個人消費は、熊本地震による消費マインドの低下が影響し、飲食料品を除いた全ての品目において前年を下回ったほか、住宅建設および公共工事についても2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

(諸隈 あきこ)

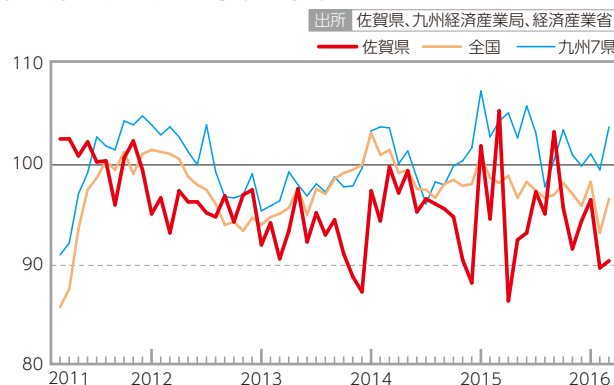
1.生産活動 | 底堅く推移しているが熊本地震の影響が懸念される

3月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は90.4と前月比0.8%上昇しました。

主要業種では、金属製品等が低下したものの、土木建設機械が増産となった一般機械が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

ただし、4月以降は熊本地震の発生によるサプライチェーン障害などの供給面での制約を受け、生産が弱含んでいる懸念があります。

■佐賀県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

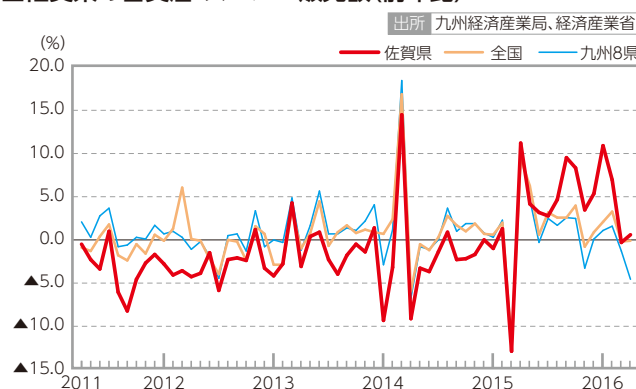


2.個人消費 | 弱含みの兆しがみられる

4月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.6%増の50億円となりました。

熊本地震による消費マインドの低下が影響し、飲食料品を除いた全ての品目において前年を下回る等、個人消費は弱含みの兆しがみられます。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





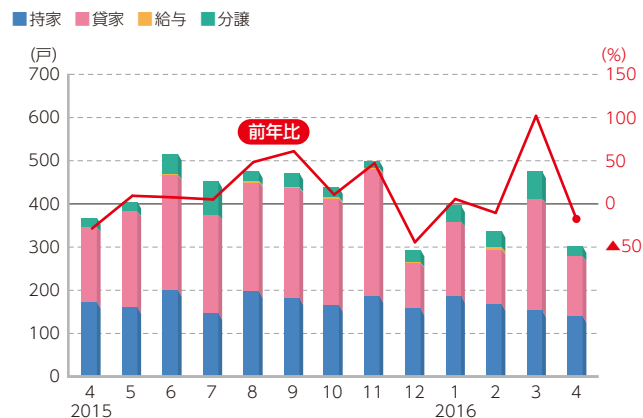
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

4月の新設住宅着工戸数は、前年同月比18.1%減の304戸となりました。

「分譲(戸建)」が前年を上回ったものの、「持家」「貸家」が前年を下回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



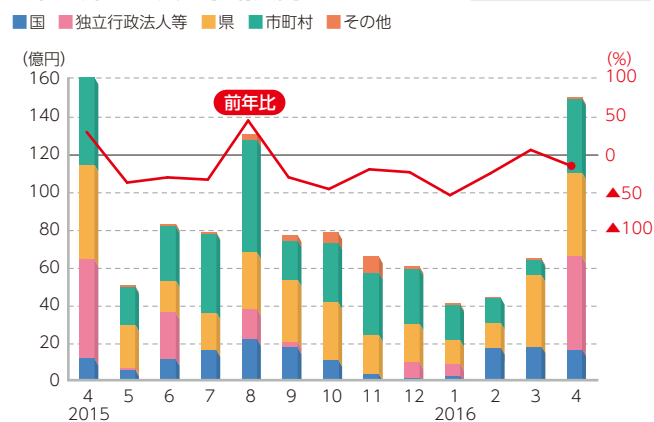
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

4月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比13.8%減の156件、金額が同14.6%減の151億円となりました。

道路工事のあった「国」が前年を上回りましたが、「独立行政法人等」「県」「市町村」「その他公共的団体」が前年を下回りました。

■佐賀県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



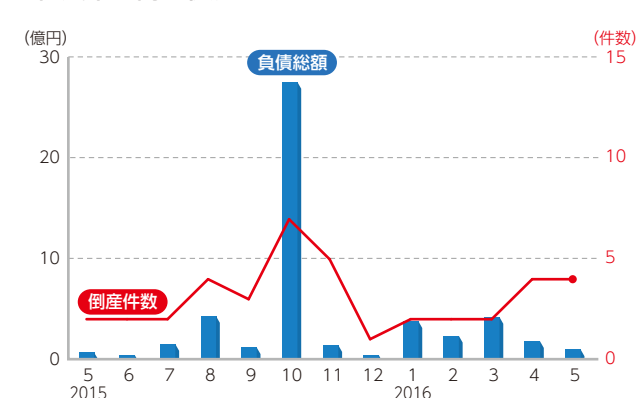
5.企業倒産 | 負債総額は低水準に抑制

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2倍の4件、負債総額は同50.0%増の約1億円となりました。

負債総額は低水準に抑制されています。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の最近の経済動向

大分県の景気 | 底堅く推移しているが熊本地震の影響により一部に弱さがみられる

大分県の景気は、底堅く推移していますが、4月に発生した熊本地震の影響により一部に弱さがみられます。

化学・石油製品が上昇する等、生産活動は底堅く推移しています。一方で、個人消費は熊本地震による消費マインドの低下が影響し、主力の衣料品が前年を下回ったほか、住宅建設および公共工事についても前年を下回りました。

(諸隈 あきこ)

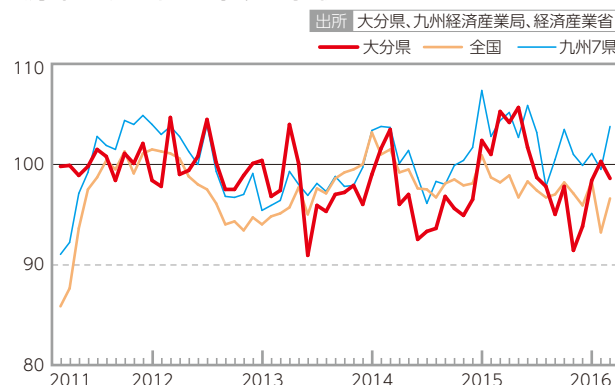
1.生産活動 | 底堅く推移しているが熊本地震の影響が懸念される

3月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は98.6と前月比1.7%低下しました。

主要業種では、電子部品・デバイスが低下したものの、化学・石油製品が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

ただし、4月以降は熊本地震の発生によるサプライチェーン障害などの供給面での制約を受け、生産が弱含んでいる懸念があります。

■大分県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

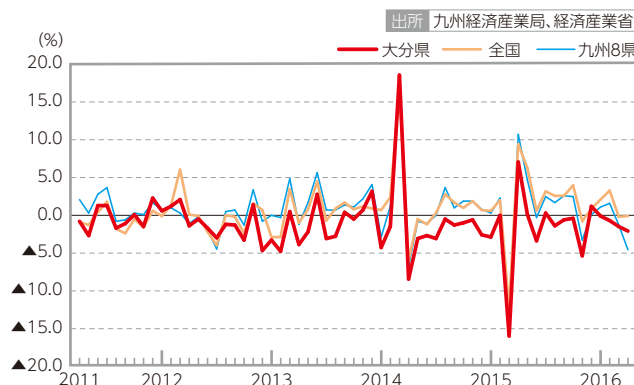


2.個人消費 | 弱含みの兆しがみられる

4月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.1%減の82億円となりました。

熊本地震による消費マインドの低下が影響し、主力の衣料品が前年を下回る等、個人消費は弱含みの兆しがみられます。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





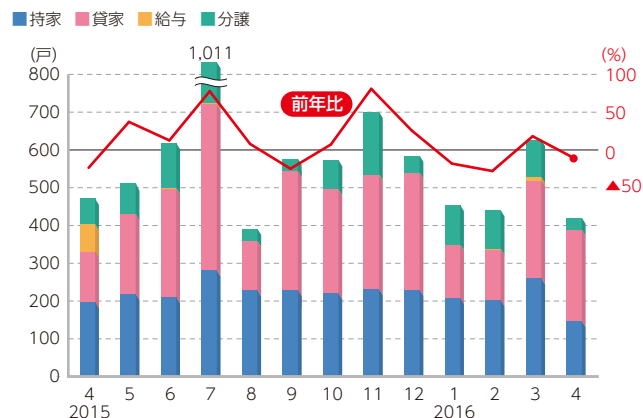
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

4月の新設住宅着工戸数は、前年同月比10.6%減の428戸となりました。

「貸家」が前年を上回ったものの、「持家」「分譲」が前年を下回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



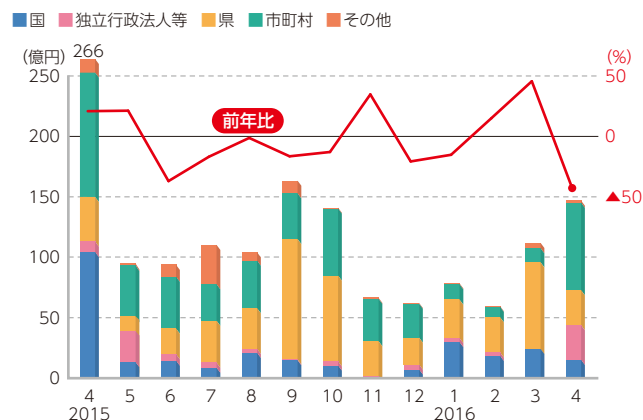
4.公共工事 | 3ヵ月ぶりに前年を下回る

4月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比16.0%減の204件、金額が同44.4%減の148億円となりました。

発注者別では、大学病院改修工事の大型案件があった「独立行政法人等」が前年を上回りましたが、「国」「県」「市町村」「その他公共的団体」が前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



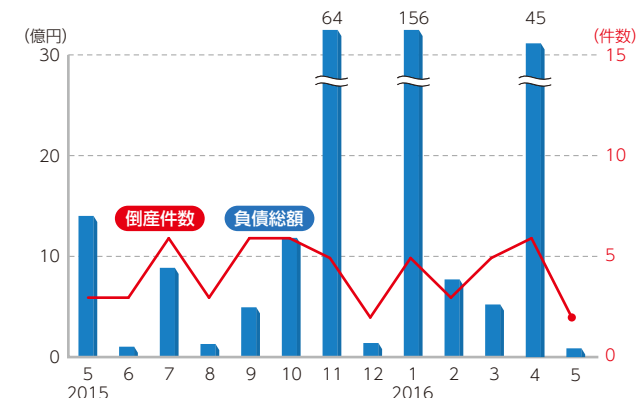
5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比33.3%減の2件、負債総額は同93.8%減の約9千万円となりました。

倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制されています。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

宮崎県の景気 | 熊本地震の影響もあって弱含みの兆しがみられる

宮崎県の景気は、4月に発生した熊本地震の影響もあって弱含みの兆しがみられます。

食料品が上昇する等、生産活動は底堅く推移しており、公共工事についても4ヵ月連続で前年を上回りました。一方で、個人消費は熊本地震による消費マインドの低下が影響し、主力の衣料品が前年を下回ったほか、住宅建設についても3ヵ月ぶりに前年を下回りました。

(諸隈 あきこ)

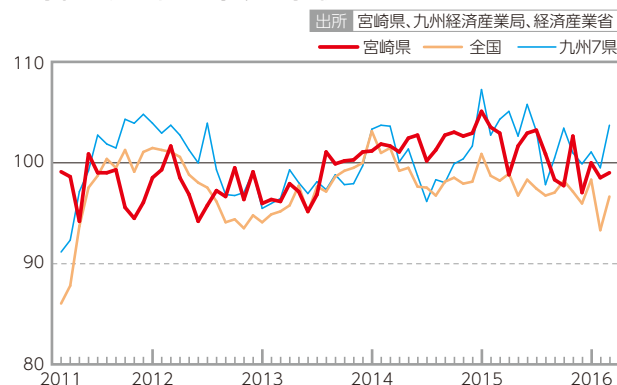
1.生産活動 | 底堅く推移しているが熊本地震の影響が懸念される

3月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は99.0と前月比0.5%上昇しました。

主要業種では、電子部品・デバイスが低下したものの、食料品が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

ただし、4月以降は熊本地震の発生によるサプライチェーン障害などの供給面での制約を受け、生産が弱含んでいる懸念があります。

■宮崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

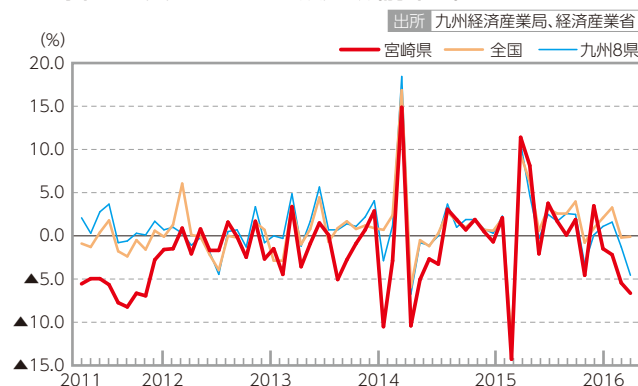


2.個人消費 | 弱含んでいる

4月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比6.7%減の55億円となりました。

熊本地震による消費マインドの低下が影響し、主力の衣料品が前年を下回る等、個人消費は弱含んでいます。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





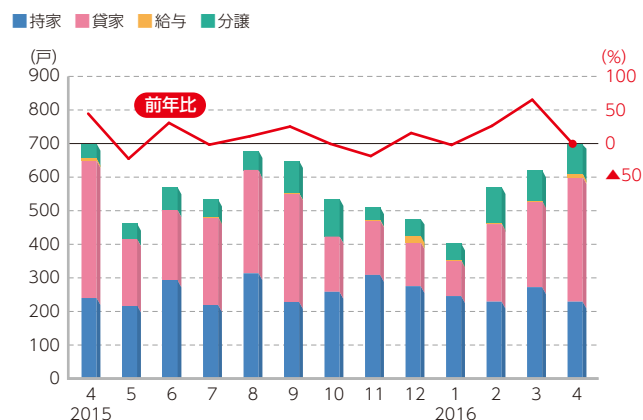
3.住宅建設 | 3ヵ月ぶりに前年を下回る

4月の新設住宅着工戸数は、前年同月比0.4%減の708戸となりました。

「分譲(マンション)」が前年を上回ったものの、「持家」「貸家」「分譲(戸建)」が前年を下回り、全体でも3ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



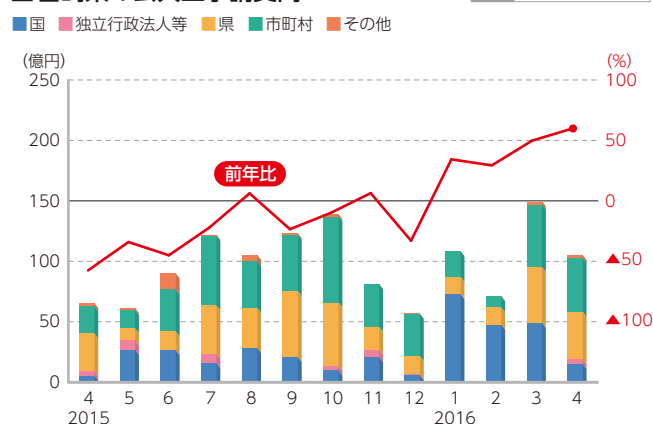
4.公共工事 | 4ヵ月連続で前年を上回る

4月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比28.0%増の233件、金額が同61.0%増の107億円となりました。

発注者別では、防波堤築造工事のあった「国」や、市庁舎建設工事のあった「市町村」等が前年を上回りました。

■宮崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比75.0%減の1件、負債総額は同86.9%減の約5千万円となりました。

倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制されています。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

鹿児島県の景気 | 熊本地震の影響もあって弱含んでいる

鹿児島県の景気は、4月に発生した熊本地震の影響もあって弱含んでいます。

公共工事は3ヵ月連続で前年を上回りましたが、住宅建設は4ヵ月ぶりに前年を下回りました。また、プレス用金型の生産が減少したはん用・生産用機械が低下する等、生産活動は弱含んでおり、個人消費についても熊本地震による消費マインドの低下が影響し、主力の衣料品が前年を下回りました。

(諸隈 あきこ)

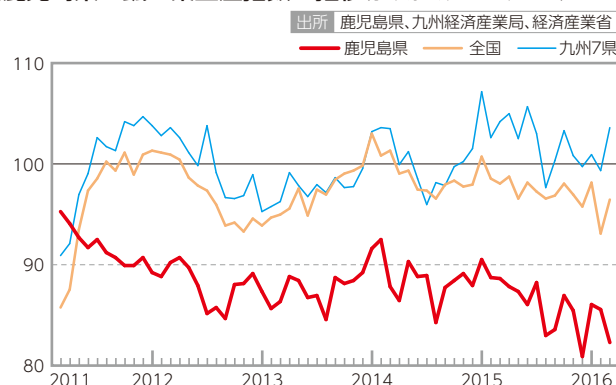
1.生産活動 | 弱含んでいる

3月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は82.3と前月比3.9%低下しました。

主要業種では、プレス用金型の生産が減少したはん用・生産用機械や、窯業・土石製品が低下する等、生産は弱含んでいます。

また、4月以降は熊本地震の発生によるサプライチェーン障害などの供給面での制約を受け、生産が更に下押しされている懸念があります。

■鹿児島県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

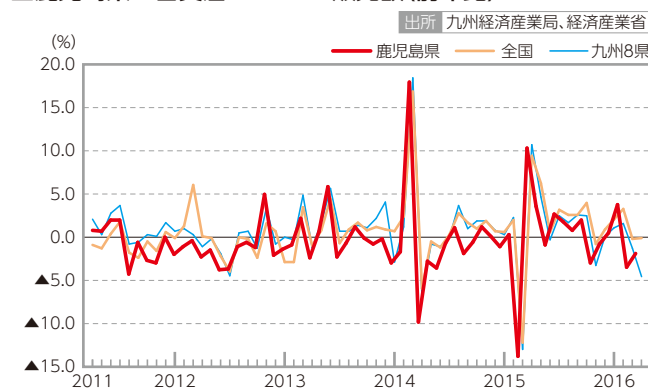


2.個人消費 | 弱含みの兆しがみられる

4月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.9%減の120億円となりました。

熊本地震による消費マインドの低下が影響し、主力の衣料品が前年を下回る等、個人消費は弱含みの兆しがみられます。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





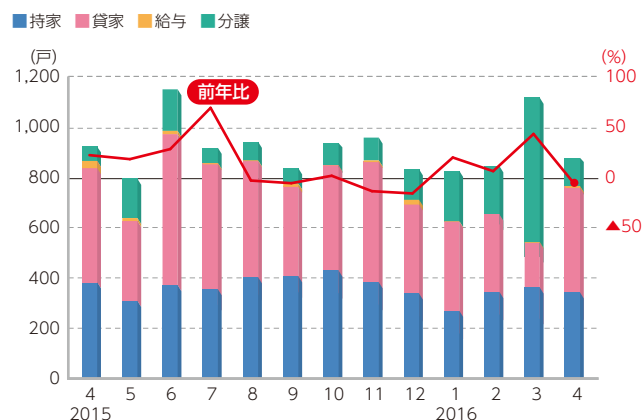
3.住宅建設 | 4ヵ月ぶりに前年を下回る

4月の新設住宅着工戸数は、前年同月比4.7%減の883戸となりました。

「分譲」が前年を上回ったものの、「持家」「貸家」が前年を下回り、全体でも4ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



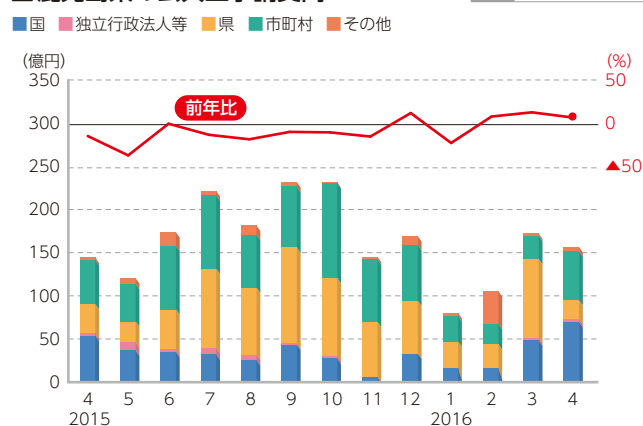
4.公共工事 | 3ヵ月連続で前年を上回る

4月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比7.7%減の227件、金額が同8.6%増の158億円となりました。

発注者別では、ダム設備工事の大型案件があった「国」や、市庁舎建築工事のあった「市町村」等が前年を上回りました。

■鹿児島県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに前年を下回る

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比42.9%減の4件、負債総額は同61.0%減の約3億円となりました。

機械小売業で2億円の倒産が発生しましたが、負債総額は前年を下回りました。

■鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



全国 経済指標

項目 年月	鉱工業指数(2010年 =100)						機械受注金額 (船舶・電力を 除く民需)	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)	
	生産指数		出荷指数		在庫指数			輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)							
2013 年	97.0	▲0.8	96.9	▲0.6	107.4	▲2.7	5.2	9.5	14.9	141,492	12.8	95,027	19.3
2014 年	99.0	2.1	98.2	1.3	109.5	2.0	4.0	4.8	5.7	147,940	4.6	100,195	5.4
2015 年	97.8	▲1.2	96.9	▲1.3	113.0	3.2	4.8	3.5	▲8.7	139,365	▲5.8	103,454	3.3
2015. 3	98.2	▲2.0	96.7	▲3.0	113.3	6.1	0.6	8.5	▲14.4	12,755	▲12.4	6,608	▲22.1
4	98.9	▲0.2	97.6	0.0	113.3	6.4	3.2	8.0	▲4.1	18,361	4.4	12,801	36.9
5	96.7	▲4.5	96.2	▲3.5	113.0	3.9	2.9	2.4	▲8.6	11,294	▲14.0	8,852	10.4
6	98.3	2.1	96.8	1.7	113.9	3.9	▲6.6	9.5	▲2.9	15,564	▲1.8	8,877	▲8.7
7	97.4	▲0.6	96.2	▲1.0	113.2	2.7	▲3.0	7.6	▲3.2	14,632	▲10.1	9,864	18.1
8	96.7	▲0.9	96.4	0.7	113.4	1.9	▲2.9	3.1	▲3.1	11,132	▲1.3	8,210	4.8
9	97.0	▲1.2	96.1	▲2.0	113.3	2.0	5.9	0.5	▲11.0	12,461	▲10.9	7,544	▲7.9
10	98.2	▲1.6	98.6	▲0.8	111.9	0.2	6.4	▲2.2	▲13.4	12,530	▲4.8	8,872	▲16.1
11	97.1	1.4	96.2	0.7	112.3	▲0.4	▲9.7	▲3.3	▲10.2	8,720	3.3	7,749	8.5
12	95.9	▲2.1	94.9	▲2.5	112.7	0.0	1.0	▲8.0	▲18.0	8,086	▲9.6	7,973	17.9
2016. 1	98.3	▲4.2	96.8	▲5.4	112.4	0.2	15.0	▲12.9	▲18.0	6,535	▲2.6	7,571	1.5
2	93.2	▲1.2	92.8	▲1.6	112.2	▲0.9	▲9.2	▲4.0	▲14.3	6,968	▲2.2	8,526	▲1.4
3	96.7	0.2	94.5	▲0.7	115.4	1.8	5.5	▲6.8	▲14.9	13,395	5.0	8,511	28.8
4	97.2	▲3.3	96.0	▲3.4	113.4	0.1	▲11.0	▲10.1	▲23.4	20,301	10.6	8,294	▲35.2
出所	経済産業省						内閣府	財務省		西日本建設業保証		国土交通省	

項目 年月	新設住宅着工戸数					企業物価指数 (2010年=100)		消費者物価指数 (2010年=100)		百貨店・スーパー 販売額		乗用車 乗用車新規登録台数	
	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	指数	前年比(%)	億円	前年比(%)	台	前年比(%)
	戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)								
2013年	980,025	11.0	13.9	11.8	6.9	101.9	1.3	100.0	0.4	190,957	0.6	2,865,354	▲4.8
2014年	892,261	▲9.0	▲19.6	1.7	▲10.0	105.1	3.2	102.8	2.7	194,298	1.7	2,854,078	▲0.4
2015年	909,299	1.9	▲0.7	4.6	1.6	102.7	▲2.3	103.6	0.8	196,732	1.3	2,697,940	▲5.5
2015.3	69,887	0.7	▲1.4	4.6	▲4.9	103.5	0.7	103.3	2.3	16,498	▲12.3	355,676	▲14.6
4	75,617	0.4	▲2.1	▲1.8	7.2	103.6	▲2.1	103.7	0.6	15,469	9.5	170,098	2.9
5	71,720	5.8	1.1	2.8	18.1	103.8	▲2.2	104.0	0.5	16,285	6.3	180,369	1.2
6	88,118	16.3	7.2	14.6	31.3	103.6	▲2.4	103.8	0.4	15,788	0.6	239,161	4.6
7	78,263	7.4	8.0	18.7	▲9.0	103.2	▲3.2	103.7	0.3	17,056	3.2	245,165	▲2.0
8	80,255	8.8	4.1	17.7	2.6	102.6	▲3.7	103.9	0.2	16,056	2.6	180,459	1.7
9	77,872	2.6	2.4	13.3	▲10.1	102.1	▲4.0	103.9	0.0	15,114	2.6	259,262	▲3.2
10	77,153	▲2.5	2.4	▲2.6	▲9.5	101.4	▲3.9	103.9	0.3	16,072	4.0	205,907	▲0.1
11	79,697	1.7	3.5	2.6	2.5	101.3	▲3.7	103.5	0.3	16,491	▲0.8	201,947	▲0.6
12	75,452	▲1.3	▲5.4	3.9	▲3.5	101.0	▲3.5	103.5	0.2	20,924	0.9	203,571	3.0
2016.1	67,815	0.2	▲0.1	5.3	▲5.7	100.0	▲3.2	103.0	0.0	16,913	2.1	209,395	1.1
2	72,831	7.8	0.8	12.5	9.6	99.7	▲3.4	103.2	0.3	14,886	3.3	239,060	▲4.0
3	75,744	8.4	4.3	1.1	26.0	99.6	▲3.8	103.3	▲0.1	16,460	▲0.2	346,357	▲2.6
4	82,398	9.0	1.2	16.0	9.0	99.3	▲4.2	103.4	▲0.3	15,456	▲0.1	184,247	8.3
出所	国土交通省					日本銀行		総務省		経済産業省		日本自動車販売協会連合会	

項目 年月	乗用車		家計消費支出(勤労者世帯)				有効求人 倍率	完全 失業率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出				件	前年比(%)	百億円	前年比(%)	百億円	前年比(%)
	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)	倍	%						
2013 年	1,690,171	8.5	426,132	0.3	319,170	1.7	0.93	4.0	10,855	▲10.5	63,879	4.5	43,320	2.8
2014 年	1,733,988	2.6	423,541	▲0.6	318,755	▲0.1	1.09	3.6	9,731	▲10.4	65,833	3.1	44,704	3.2
2015 年	1,511,404	▲12.8	427,270	0.9	315,379	▲1.1	1.20	0.0	8,922	▲8.3	67,577	2.7	46,130	3.2
2015. 3	230,385	▲7.4	364,614	1.7	351,974	▲8.5	1.16	3.4	859	5.5	67,375	3.5	45,195	3.3
4	93,134	▲26.9	384,710	3.1	334,301	1.3	1.17	3.3	748	▲18.2	67,162	3.5	44,721	3.3
5	98,660	▲21.5	327,875	2.2	317,317	8.3	1.18	3.3	834	0.0	67,594	4.4	44,821	3.4
6	125,348	▲16.5	581,279	2.2	293,042	▲0.9	1.19	3.4	824	▲4.7	67,609	3.9	45,015	3.4
7	110,212	▲21.7	472,058	5.3	314,788	1.0	1.21	3.3	787	▲10.8	67,104	4.5	45,085	3.8
8	90,536	▲12.6	391,352	2.1	317,195	3.7	1.22	3.4	632	▲13.1	67,069	4.1	45,133	3.7
9	139,945	▲14.3	338,098	▲1.1	298,733	▲1.6	1.23	3.4	673	▲18.6	67,411	3.5	45,587	3.4
10	108,582	▲10.7	404,876	0.0	309,761	▲2.0	1.24	3.1	742	▲7.3	67,034	4.0	45,376	3.6
11	111,038	▲18.3	345,012	▲2.1	294,905	▲3.7	1.26	3.3	711	▲3.4	67,705	3.5	45,624	3.3
12	103,532	▲36.1	751,540	▲2.9	340,474	▲4.8	1.27	3.3	699	1.9	67,577	2.7	46,130	3.2
2016. 1	118,610	▲13.0	355,700	▲0.9	312,331	▲2.6	1.28	3.2	675	▲6.4	67,441	2.9	46,014	3.5
2	142,705	▲12.8	394,411	▲3.0	297,662	2.2	1.28	3.3	723	4.5	68,483	3.9	45,884	2.9
3	185,674	▲19.4	369,306	1.3	334,609	▲4.9	1.30	3.2	746	▲13.2	70,151	4.1	46,456	2.8
4	84,688	▲9.1	388,135	0.9	338,001	1.1	1.34	3.2	695	▲7.1	71,170	6.0	46,038	2.9
出所	全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	総務省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 鉱工業指数は、前年同期比の値と年間の指数は原数値、月間の指数は季節調整値。機械受注金額は、年間は前年比、月間は前月比。百貨店・スーパー販売額は、調査対象事業所見直し(2010年7月、2013年7月及び2015年7月)に伴うギャップを調整するリンク係数で処理した数値。家計消費支出の前年比は、名目値の前年比。可処分所得・消費支出は、2人以上の世帯のうち勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)。有効求人倍率は、年間の実数値、月間は季節調整値。新規学卒を除きパートタイムを含む。完全失業率は季節調整値。預金残高は年末、月末残高。都市銀行、地方銀行、第二地方銀行、信託銀行の合計、ただし、特別国際金融取引勘定を含まない。

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										鉱工業出荷指数 (2010年=100)		鉱工業在庫指数 (2010年=100)	
	総合		鉄鋼		食料品・たばこ		はん用・生産用機械		輸送機械		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2013年	103.9	▲3.1	89.1	▲2.0	96.5	▲4.6	100.9	0.2	119.6	▲5.6	105.1	▲3.2	141.4	7.7
2014年	104.6	0.7	91.0	2.1	89.5	▲7.2	113.0	12.0	115.9	▲3.1	105.9	0.8	138.2	▲2.3
2015年	109.3	4.5	92.1	1.2	92.7	3.5	116.7	3.3	126.4	9.0	110.2	4.1	150.4	8.8
2015.3	109.4	▲1.0	93.4	10.8	88.0	▲4.1	111.9	3.0	131.6	▲4.9	109.3	▲0.8	141.4	10.1
4	108.6	5.7	91.3	3.2	90.2	10.9	128.4	3.8	122.5	10.1	108.1	6.4	149.3	10.0
5	108.0	1.7	91.2	▲4.4	91.8	0.8	114.1	▲3.8	126.4	8.2	111.9	2.6	148.6	6.6
6	109.9	6.0	92.8	▲0.8	91.4	1.6	120.8	▲2.9	125.9	13.5	110.6	6.1	151.0	4.1
7	112.1	11.2	90.5	▲2.5	94.0	6.2	126.7	14.1	131.5	21.9	112.0	10.1	160.8	13.6
8	103.3	0.8	92.9	2.9	93.4	5.0	113.3	▲5.6	108.3	2.3	104.8	0.2	160.2	13.8
9	107.2	7.2	92.4	▲2.1	94.7	7.7	121.9	25.2	116.7	15.2	107.5	4.6	161.1	14.5
10	108.8	3.4	86.1	▲6.8	94.8	3.6	112.1	▲6.4	123.2	8.9	110.2	3.5	155.5	13.8
11	109.0	6.9	88.4	▲6.9	93.5	4.2	117.6	2.9	123.5	17.0	110.5	6.5	151.8	13.0
12	108.1	4.6	94.4	▲0.4	93.4	4.2	110.9	1.4	129.2	13.2	109.8	5.2	147.6	10.8
2016.1	108.1	▲7.9	95.8	▲1.8	98.5	2.6	110.2	▲3.2	125.5	▲14.7	109.1	▲7.2	148.2	7.9
2	103.6	▲2.0	88.6	▲5.2	92.0	5.0	105.6	▲2.9	114.3	▲4.8	106.8	▲1.2	145.3	6.7
3	106.4	▲0.3	86.1	▲7.8	92.2	8.5	105.9	▲4.8	122.9	▲1.2	107.0	▲0.2	151.7	7.3
4														
出所	福岡県調査統計課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数					消費者物価指数 (2010年=100) 福岡市		百貨店・スーパー 販売額		
	輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)	
	前年比(%)	前年比(%)					戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)					
2013 年	6.6	13.6	4,742	28.5	3,855	36.4	41,335	14.5	12.9	8.5	27.6	99.6	▲0.0	665,355	1.3	
2014 年	5.8	4.7	4,674	▲1.4	3,450	▲10.5	37,035	▲10.4	▲17.5	0.0	▲20.6	101.9	2.3	676,846	1.7	
2015 年	5.9	▲0.8	4,283	▲8.4	3,585	3.9	40,415	9.1	2.1	8.9	16.3	103.9	1.9	680,278	0.5	
2015. 3	5.5	▲4.5	459	12.1	357	30.7	3,358	▲8.5	12.2	▲15.7	▲12.4	103.3	3.4	57,814	▲13.2	
4	13.3	▲0.9	485	▲10.5	406	▲25.6	3,446	8.3	▲4.1	20.7	▲7.1	103.6	1.8	52,789	11.8	
5	4.3	▲6.0	338	▲11.1	293	133.5	3,016	▲4.0	▲0.1	▲3.1	▲21.2	104.1	1.9	55,322	5.3	
6	12.2	6.8	419	8.7	205	▲35.9	4,630	28.7	11.3	20.7	59.5	103.9	1.6	52,723	▲0.1	
7	11.5	2.6	424	▲13.4	290	16.4	3,399	34.9	3.0	65.5	13.0	104.1	1.5	61,356	4.0	
8	2.4	▲2.0	340	▲11.9	228	▲33.0	2,949	▲1.1	1.1	▲6.3	9.3	104.2	1.3	55,739	2.2	
9	2.2	▲3.8	442	▲23.6	222	▲22.9	3,145	▲0.5	▲4.6	▲2.8	12.8	104.7	1.4	51,535	3.7	
10	7.9	▲2.6	432	▲8.6	329	11.2	3,056	▲5.2	4.2	▲29.1	75.2	104.6	1.8	55,331	1.7	
11	▲3.7	▲6.9	256	▲8.0	195	▲49.8	4,254	55.2	12.6	58.5	98.1	104.1	1.5	55,729	▲4.1	
12	▲4.7	▲9.6	216	▲24.0	369	44.2	3,405	11.3	1.7	21.1	4.9	104.1	1.0	75,282	▲0.7	
2016. 1	▲16.3	▲17.8	168	▲20.6	162	▲54.0	2,723	▲9.8	▲3.1	6.9	▲59.4	103.8	1.0	57,703	0.5	
2	▲7.8	▲18.6	161	▲38.3	470	38.7	3,820	39.5	3.3	41.1	75.8	104.4	1.5	50,061	1.6	
3	▲8.7	▲12.8	319	▲30.6	387	8.2	3,594	7.0	8.6	25.4	▲26.5	104.3	1.0	56,546	▲2.2	
4	▲19.2	▲19.5	467	▲3.7	303	▲25.3	3,472	0.8	7.1	2.9	▲12.7	104.2	0.5	51,401	▲2.6	
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省				総務省		九州経済産業局					

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 北九州・福岡 大都市圏				有効求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出			件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)							
2013 年	113,170	▲3.7	68,478	9.2	409,344	▲0.1	307,009	▲1.8	0.79	351	▲7.9	199,612	4.4	157,877	3.7
2014 年	115,376	1.9	70,311	2.7	395,716	▲3.3	305,204	▲0.6	0.96	329	▲6.3	206,173	3.3	164,399	4.1
2015 年	106,139	▲8.0	60,246	▲14.3	386,647	▲2.3	319,738	4.8	1.12	354	7.6	211,519	2.6	171,225	4.2
2015. 3	13,681	▲13.5	9,279	▲4.3	322,062	▲8.5	355,991	▲9.8	1.06	28	16.7	209,198	4.0	167,047	5.3
4	6,307	▲0.7	3,724	▲29.8	360,381	3.7	326,569	7.4	1.07	37	▲7.5	209,430	3.6	166,308	4.9
5	6,714	▲1.5	3,787	▲30.2	297,401	2.2	319,180	18.1	1.09	27	▲18.2	210,375	3.9	166,577	5.1
6	9,222	5.1	5,070	▲13.6	531,050	▲5.4	297,711	3.0	1.09	45	45.2	209,590	3.7	166,518	5.2
7	9,326	▲4.8	4,219	▲27.1	374,224	▲15.8	320,742	10.0	1.13	26	13.0	208,125	3.6	167,470	5.1
8	7,292	1.7	3,607	▲17.2	354,500	▲2.6	320,270	14.2	1.13	28	40.0	209,096	2.5	167,832	5.0
9	10,326	▲0.5	5,767	▲9.4	322,320	1.4	292,484	0.3	1.16	23	▲8.0	208,221	3.3	168,392	4.2
10	8,124	▲0.9	3,951	▲15.2	379,815	▲1.7	355,451	11.1	1.18	22	▲38.9	209,150	3.5	169,350	4.6
11	7,908	1.2	4,307	▲15.3	324,689	▲1.6	297,909	3.7	1.19	30	25.0	209,130	1.8	170,011	4.6
12	8,639	6.8	3,987	▲19.7	698,728	12.1	348,450	10.9	1.21	24	▲14.3	211,519	2.6	171,225	4.2
2016. 1	8,392	1.7	4,610	▲18.5	338,400	6.0	321,486	▲2.0	1.20	32	▲5.9	211,524	3.0	172,098	4.7
2	9,754	▲5.7	5,914	▲14.2	376,235	5.9	296,061	8.1	1.24	27	▲10.0	211,613	2.2	172,274	3.9
3	13,510	▲1.2	7,406	▲20.2	368,095	14.3	333,932	▲6.2	1.26	25	▲10.7	213,976	2.3	174,282	4.3
4	6,940	10.0	3,360	▲9.8	400,040	11.0	332,752	1.9	1.28	27	▲27.0	216,398	3.3	173,336	4.2
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										鉱工業出荷指数 (2010年=100)		鉱工業在庫指数 (2010年=100)	
	総合		食料品		電子部品		はん用・生産用機械		輸送機械		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2013年	104.9	1.3	100.2	▲0.3	141.0	6.1	104.0	2.7	87.3	▲10.9	100.7	▲0.1	91.6	▲7.0
2014年	111.3	6.1	96.5	▲3.7	170.1	20.6	113.2	8.9	87.2	▲0.1	107.1	6.4	88.2	▲3.7
2015年	115.4	3.7	96.5	▲0.0	190.1	11.7	119.9	5.9	81.2	▲6.9	112.2	4.8	92.0	4.3
2015.3	107.6	1.6	95.0	▲1.4	174.0	22.2	97.5	▲9.1	78.9	▲12.2	101.9	4.5	93.6	▲1.0
4	121.3	10.7	98.9	4.6	212.6	35.7	114.5	17.6	82.0	▲14.6	116.6	10.3	97.4	11.4
5	119.8	9.2	96.1	▲7.1	243.6	57.6	89.8	▲26.8	71.9	▲16.8	118.6	10.6	93.2	6.7
6	123.8	18.9	99.7	3.7	183.6	21.8	196.7	96.6	76.8	▲12.2	119.2	18.4	103.2	20.5
7	116.2	4.6	95.9	▲1.5	184.1	2.8	132.2	36.8	68.5	▲21.2	111.5	4.4	93.2	9.9
8	113.4	1.1	93.7	▲4.4	200.3	6.2	109.5	13.2	74.4	4.2	110.2	3.8	88.4	2.4
9	118.7	4.3	97.8	4.2	212.8	10.3	119.0	10.2	80.4	▲2.7	117.3	6.3	88.2	▲6.2
10	120.9	0.4	97.7	▲1.6	213.9	14.1	119.8	▲6.7	87.1	2.4	120.1	1.2	87.2	▲4.0
11	109.1	▲3.9	98.5	1.2	157.3	▲19.0	130.8	18.5	90.8	2.3	108.7	▲1.8	87.6	▲5.0
12	100.1	▲14.0	93.6	▲1.7	124.8	▲40.4	90.5	▲27.1	93.8	14.5	99.7	▲11.5	87.2	▲4.6
2016.1	110.8	▲12.0	94.3	▲0.5	158.2	▲25.4	89.0	▲41.1	95.9	9.7	112.1	▲8.0	92.3	▲5.1
2	101.4	▲4.8	94.3	3.9	136.7	▲15.3	89.8	▲11.7	93.0	18.7	100.2	▲2.9	84.7	▲4.8
3	117.2	10.8	95.1	0.6	196.1	12.3	132.8	45.1	92.3	17.0	111.4	9.0	83.4	▲10.9
4														
出所	熊本県統計調査課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数					消費者物価指数 (2010年=100) 熊本市		百貨店・スーパー 販売額	
	輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)
	前年比(%)	前年比(%)					戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)				
2013 年	47.1	4.9	2,575	42.6	1,183	13.6	12,078	4.8	19.3	1.7	▲19.7	99.1	0.0	155,042	0.9
2014 年	▲0.5	6.5	2,060	▲20.0	1,118	▲5.5	11,267	▲6.7	▲15.4	▲7.9	30.0	102.0	2.9	161,557	4.2
2015 年	8.4	0.1	1,825	▲11.4	1,029	▲8.0	10,723	▲4.8	0.8	▲12.8	▲12.3	102.9	0.9	159,301	▲1.4
2015. 3	17.9	▲5.6	181	▲13.5	96	117.5	970	6.5	16.0	▲31.0	▲15.5	102.4	2.3	13,067	▲17.0
4	▲3.9	10.8	104	▲4.9	84	▲48.1	818	▲22.9	▲7.6	▲33.2	▲57.8	103.0	0.7	12,173	6.6
5	25.6	▲20.4	91	▲43.3	42	▲72.5	870	▲14.3	▲11.7	▲36.2	54.1	103.3	0.5	12,570	1.2
6	18.8	▲26.1	132	▲24.5	99	4.1	1,015	40.0	24.0	63.4	12.2	102.9	0.3	11,909	▲4.5
7	14.9	43.9	242	1.5	104	10.3	986	▲4.0	▲3.8	▲8.6	▲1.7	103.2	0.7	14,383	▲0.8
8	▲3.7	45.6	166	▲4.1	78	1.8	1,004	17.4	6.8	5.4	101.1	103.3	0.2	12,831	▲2.6
9	15.2	▲1.3	219	▲12.4	135	95.9	823	▲7.9	▲1.4	▲3.1	▲41.3	103.6	0.4	11,637	▲0.3
10	▲7.7	▲13.0	202	▲23.4	78	▲43.4	1,077	14.1	21.2	3.1	43.2	103.5	0.8	12,888	▲0.0
11	6.9	▲10.0	167	6.5	49	▲2.6	672	▲15.7	▲4.9	▲29.2	▲10.4	103.1	0.5	12,757	▲6.9
12	▲19.1	▲24.7	134	8.9	50	▲47.6	844	▲21.9	0.3	▲32.5	▲42.7	103.1	0.6	18,293	▲3.4
2016. 1	▲10.1	▲10.4	117	4.9	46	▲44.6	744	▲13.4	▲10.2	▲14.9	▲7.5	102.5	0.7	13,515	▲5.3
2	▲5.3	▲15.0	67	▲9.4	62	▲51.8	1,007	28.3	▲2.9	64.5	23.3	102.8	0.9	11,341	▲9.4
3	▲1.6	▲32.6	197	8.8	43	▲55.2	1,042	7.4	28.4	▲10.5	133.8	103.0	0.6	13,290	1.7
4	▲15.7	▲41.5	151	44.1	148	75.9	999	22.1	2.3	40.3	101.5	102.9	0.0	8,070	▲33.7
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省							総務省		九州経済産業局	

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 熊本市				有効求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出								
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)		倍	件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円
2013 年	35,900	▲5.4	33,820	6.4	397,409	0.2	299,637	▲4.7	0.85	72	▲26.5	54,720	2.8	32,621	2.8
2014 年	36,838	2.6	34,373	1.6	389,589	▲2.0	309,347	3.2	1.00	65	▲9.7	55,705	1.8	33,937	4.0
2015 年	33,186	▲9.9	29,751	▲13.4	409,766	5.2	319,388	3.2	1.12	71	9.2	55,300	▲0.7	35,424	4.4
2015. 3	4,191	▲18.0	4,180	▲9.6	335,151	12.7	333,589	▲5.6	1.07	9	350.0	56,070	2.3	34,511	4.6
4	2,105	▲3.7	1,874	▲31.7	347,825	11.6	342,468	7.9	1.09	2	▲66.7	56,269	1.7	33,880	4.9
5	2,160	4.9	1,958	▲30.0	294,614	6.3	294,160	0.6	1.11	5	66.7	56,452	1.3	34,388	4.0
6	2,637	▲5.2	2,512	▲23.0	512,079	3.5	294,030	1.6	1.11	6	▲14.3	57,606	1.9	34,431	4.2
7	3,107	0.7	2,152	▲21.9	483,701	5.9	331,687	8.2	1.12	9	50.0	56,786	2.5	34,601	4.5
8	2,172	▲5.2	1,906	▲15.8	383,738	4.1	349,496	19.3	1.14	8	60.0	56,590	1.9	34,555	4.3
9	3,388	5.2	2,917	▲13.5	356,926	▲0.1	321,021	4.5	1.15	7	40.0	56,167	2.2	35,060	4.2
10	2,495	0.9	1,945	▲13.7	430,998	6.4	317,143	▲3.7	1.17	7	16.7	56,545	3.6	34,739	4.0
11	2,395	▲3.8	2,285	▲12.2	359,308	2.8	334,587	19.8	1.16	4	▲33.3	56,869	3.1	34,899	4.3
12	2,669	12.7	2,140	▲37.4	715,283	▲1.8	342,031	▲5.1	1.14	3	▲25.0	58,030	4.2	35,424	4.4
2016. 1	2,553	1.4	2,153	▲15.6	349,516	9.0	275,864	▲5.0	1.15	5	▲16.7	57,127	3.3	35,120	4.2
2	3,103	▲7.3	2,888	▲13.3	422,335	12.1	269,751	▲4.4	1.18	10	100.0	56,871	2.8	35,134	3.9
3	4,293	2.4	3,443	▲17.6	363,626	8.5	284,927	▲14.6	1.21	2	▲77.8	57,202	2.0	35,732	3.5
4	1,560	▲25.9	1,447	▲22.8	338,036	▲2.8	216,390	▲36.8	1.27	3	50.0	58,372	3.7	35,163	3.8
出所	日本自動車販売協会連合会	全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ	日本銀行					

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										電子部品 生産高
	総合		はん用・生産用機械		食料品		電子部品		輸送機械		
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	
2013年	84.4	▲9.3	84.9	30.7	109.1	4.1	49.2	▲39.5	93.7	▲21.7	▲2.3
2014年	84.6	0.2	123.6	45.7	106.7	▲2.2	45.8	▲6.9	81.9	▲12.6	0.0
2015年	80.3	▲5.1	111.7	▲9.6	110.4	3.5	33.3	▲27.2	81.2	▲0.8	0.0
2015.3	84.1	▲4.7	110.9	▲16.1	105.8	2.9	39.5	▲21.0	80.6	▲3.9	▲19.7
4	88.9	0.6	147.9	12.4	118.9	13.0	35.3	▲33.3	73.9	▲9.3	▲16.9
5	90.9	6.9	162.1	27.1	116.5	8.5	33.6	▲27.4	79.2	▲8.8	▲1.5
6	80.8	▲3.0	144.3	0.6	114.4	7.7	30.6	▲28.1	81.3	1.1	0.8
7	80.3	1.8	140.7	10.2	110.9	3.2	26.9	▲41.3	82.6	13.1	11.4
8	70.0	▲1.7	115.7	1.2	108.1	2.2	29.2	▲22.0	74.4	▲4.4	2.4
9	74.1	▲4.1	108.3	▲1.4	110.4	0.7	29.9	▲31.5	74.8	▲1.5	▲21.2
10	75.3	▲9.4	93.4	▲21.8	110.8	4.1	30.2	▲29.9	80.6	▲2.0	▲13.4
11	71.9	▲19.2	71.1	▲38.4	107.6	1.7	36.8	▲29.3	72.7	▲9.7	0.8
12	78.8	▲8.5	78.5	▲36.6	104.8	▲2.1	33.9	▲20.1	100.5	23.7	0.8
2016.1	78.0	▲19.0	71.6	▲30.8	104.5	▲8.5	41.2	1.0	87.1	▲12.6	▲15.0
2	73.2	▲2.8	61.7	▲26.4	106.1	8.3	32.2	▲5.2	91.0	7.3	▲7.5
3	84.0	▲1.6	86.5	▲19.0	107.8	1.3	36.1	▲9.8	87.7	4.1	3.1
4											5.5
出所	長崎県統計課										日本銀行長崎支店

項目 年月	貿易		漁業水揚げ金額		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数					観光施設 入場者数 (主要6施設合計)		消費者物価指数 (2010年=100) 長崎市	
	輸出金額	輸入金額							合計		持家	貸家	分譲			指数	前年比(%)
	前年比(%)	前年比(%)	百万円	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	千人	前年比(%)		
2013年	▲8.6	9.9	60,044	▲6.8	1,973	23.2	688	▲14.3	6,661	5.0	2.8	9.8	1.1	2,181	9.3	99.7	0.2
2014年	14.2	▲1.2	56,060	▲6.6	1,920	▲2.7	1,052	53.0	6,283	▲5.7	▲5.5	▲12.2	14.3	2,211	1.4	102.2	2.5
2015年	▲12.2	▲17.7	60,239	7.5	1,701	▲11.4	826	▲21.4	6,262	▲0.3	▲1.1	14.8	▲37.5	2,396	8.3	103.3	1.1
2015.3	▲45.0	▲22.9	5,596	25.2	208	▲21.9	45	▲89.0	678	58.0	1.6	232.2	▲60.7	216	▲2.5	102.9	2.5
4	47.5	▲22.5	4,840	▲12.6	205	42.7	130	111.1	400	▲32.0	▲29.1	▲33.3	▲38.5	166	0.1	103.3	1.0
5	▲24.5	7.7	4,873	0.2	69	▲19.7	93	133.1	487	▲18.6	▲12.3	▲24.9	▲20.7	295	9.2	103.7	1.0
6	▲30.3	▲24.1	4,412	▲0.4	149	▲32.7	64	31.2	641	37.0	10.4	69.3	▲5.9	154	7.2	103.3	0.6
7	201.4	▲1.0	3,866	▲14.1	205	0.8	51	▲17.2	609	▲15.4	6.4	2.6	▲63.6	181	21.5	103.3	0.6
8	▲38.9	▲6.2	4,146	▲0.3	187	▲14.5	31	▲64.9	499	▲8.3	▲4.3	17.8	▲72.3	285	16.3	103.4	0.5
9	▲45.6	▲38.4	4,904	13.6	161	▲14.0	35	▲63.3	366	▲37.4	▲2.0	▲69.3	▲10.3	232	27.5	103.6	0.4
10	▲68.2	▲29.6	5,035	16.8	143	▲15.8	158	171.8	447	24.9	25.4	21.2	335.7	244	28.6	103.8	0.8
11	272.1	▲30.1	5,125	7.4	105	14.5	95	89.0	616	30.8	2.2	93.7	▲25.5	223	▲3.0	103.4	0.9
12	▲67.3	▲1.8	6,407	16.3	81	▲10.0	42	26.5	493	10.8	23.4	18.4	▲37.0	156	8.1	103.2	0.4
2016.1	3.7	▲17.3	4,295	▲27.0	79	▲11.6	42	▲28.7	772	37.1	12.1	1.8	172.7	111	2.1	102.9	0.3
2	▲23.1	▲3.1	4,875	▲5.3	59	▲39.7	35	47.1	412	▲11.0	▲9.2	▲41.7	273.7	162	19.3	103.3	0.6
3	262.8	▲21.8	5,640	0.8	174	▲16.5	28	▲37.5	527	▲22.3	▲3.2	▲39.1	▲16.7	213	▲1.1	103.1	0.2
4	90.3	▲42.7	5,541	14.5	440	114.2	51	▲60.9	619	54.8	4.6	96.8	125.0	138	▲16.5	103.2	▲0.1
出所	財務省		県内主要4魚市場		西日本建設業保証		国土交通省				長崎県観光振興推進本部				総務省		

項目 年月	百貨店・スーパー 販売額		乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 長崎市				有効 求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
			乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出								
	百万円	前年比(%)	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)		倍	件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円
2013 年	115,478	2.4	21,657	▲6.9	26,688	7.8	391,917	17.6	308,148	11.9	0.73	49	▲35.5	45,357	4.6	24,639	5.0
2014 年	113,734	▲1.5	22,094	2.0	27,163	1.8	358,973	▲8.4	309,296	0.4	0.83	64	30.6	46,661	2.9	25,473	3.4
2015 年	111,843	▲1.7	19,805	▲10.4	22,030	▲18.9	365,908	1.9	287,211	▲7.1	0.97	40	▲37.5	47,340	1.5	26,243	3.0
2015. 3	9,433	▲11.5	2,556	▲17.9	3,179	▲10.5	318,502	21.7	287,428	▲38.5	0.94	3	50.0	47,685	2.6	25,831	3.3
4	8,723	9.3	1,230	▲5.5	1,428	▲33.8	308,929	▲2.5	329,174	29.3	0.95	3	▲62.5	47,651	2.2	25,242	2.9
5	9,130	2.4	1,257	▲1.5	1,518	▲32.4	292,666	5.3	262,414	9.7	0.98	4	▲33.3	47,822	2.3	25,551	2.8
6	8,708	▲1.5	1,612	▲1.3	2,144	▲14.6	504,335	27.5	268,023	▲2.9	0.97	5	0.0	48,119	3.0	25,523	3.1
7	10,367	1.3	1,756	▲9.8	1,749	▲17.3	327,729	▲9.1	273,021	▲1.9	0.98	2	0.0	47,358	1.8	25,678	2.9
8	9,450	▲0.7	1,349	▲3.0	1,266	▲25.8	340,833	5.7	252,501	▲20.0	0.98	4	▲50.0	47,592	1.9	25,683	2.7
9	8,347	▲0.7	2,020	6.8	1,845	▲31.5	288,751	▲2.6	261,487	▲33.0	0.99	1	▲75.0	47,131	1.5	25,823	3.2
10	8,881	▲1.7	1,471	▲8.1	1,462	▲27.5	342,594	▲6.7	344,194	28.9	1.01	3	▲70.0	47,061	1.8	25,852	3.1
11	9,074	▲6.7	1,357	▲10.2	1,504	▲34.2	319,937	▲3.4	314,655	17.5	1.02	2	▲33.3	47,051	0.8	25,887	2.6
12	12,269	▲2.7	1,492	▲4.5	1,489	▲38.6	627,194	▲22.0	299,792	▲22.1	1.03	3	▲25.0	47,340	1.5	26,243	3.0
2016. 1	9,257	▲0.7	1,672	▲2.2	1,667	▲21.7	355,184	1.2	308,981	3.8	1.04	4	▲33.3	47,256	1.2	26,129	2.6
2	8,171	0.4	1,806	▲9.5	1,803	▲22.2	385,405	4.6	322,763	26.0	1.06	1	▲75.0	47,144	0.1	26,126	2.4
3	8,927	▲5.4	2,626	2.7	2,549	▲19.8	399,793	25.5	357,676	24.4	1.11	2	▲33.3	48,388	1.5	26,678	3.3
4	8,408	▲3.6	1,417	15.2	1,301	▲8.9	289,057	▲6.4	337,414	2.5	1.13	4	33.3	48,847	2.5	26,217	3.9
出所	九州経済産業局		日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 全国と共通の指標については全国の注釈参照。漁業水揚げ金額は、長崎、佐世保、北松、松浦の4市場の合計。

観光施設入場者数は、グラバー園、島原城、雲仙仁田道、西海パルシールリゾート、平戸城、堂崎天主堂の合計、ただし、雲仙仁田道は自動車の通行台数。

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										鉱工業出荷指数 (2010年=100)		鉱工業在庫指数 (2010年=100)	
	総合		一般機械		電子部品		化学		食料品		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2013年	92.4	▲3.9	72.4	▲27.7	47.1	▲36.6	92.2	▲9.4	96.3	▲4.3	96.1	3.3	92.8	▲8.8
2014年	95.4	3.2	73.0	0.8	49.3	4.6	97.0	5.2	93.9	▲2.5	98.1	2.1	78.0	▲15.9
2015年	94.3	▲1.2	72.7	▲0.4	48.1	▲2.5	96.5	▲0.5	94.2	0.3	97.0	▲1.1	84.7	8.6
2015.3	105.4	2.0	108.4	23.3	56.3	▲1.8	121.9	0.9	98.6	▲1.0	105.2	4.0	95.8	17.9
4	86.4	▲9.5	52.4	▲30.5	47.2	▲8.1	89.2	▲15.4	93.6	0.3	89.6	▲8.1	87.8	9.6
5	92.5	▲9.2	90.2	16.3	47.6	▲8.3	74.7	▲32.0	92.7	▲3.5	95.3	▲8.9	82.7	9.7
6	93.2	▲0.8	67.4	5.4	49.1	0.6	99.0	11.2	91.3	1.8	96.0	▲1.3	83.1	15.3
7	97.3	1.3	76.8	7.5	46.1	▲1.0	102.2	11.7	99.1	▲0.5	98.6	0.1	81.3	12.6
8	95.1	▲2.3	58.2	▲26.9	52.6	▲0.4	93.9	▲4.7	91.2	▲4.5	97.3	▲2.7	90.3	16.6
9	103.3	3.9	106.1	28.8	47.8	▲0.2	102.9	2.5	92.2	▲2.7	104.5	4.2	92.7	18.0
10	95.7	▲1.7	57.7	▲18.6	49.4	▲8.3	97.0	▲6.9	92.2	▲3.8	99.0	0.4	88.0	3.4
11	91.6	▲2.5	59.4	▲21.8	47.0	▲0.7	91.7	▲6.0	89.7	0.2	94.7	▲3.3	81.2	4.6
12	94.4	4.6	64.3	4.5	46.2	▲11.1	94.8	7.8	114.5	21.0	92.9	▲5.8	84.3	11.7
2016.1	96.5	▲4.1	85.9	▲3.3	42.6	▲22.2	90.3	▲20.4	90.4	1.7	98.5	▲3.2	82.0	3.0
2	89.7	3.1	64.4	▲13.1	48.8	3.7	94.6	18.1	91.8	5.9	96.5	▲3.5	83.9	3.0
3	90.4	▲6.6	93.8	2.1	49.5	3.4	106.8	▲2.7	99.7	1.1	90.3	▲6.1	86.5	▲3.1
4														
出所	佐賀県統計分析課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数					消費者物価指数 (2010年=100) 佐賀市		百貨店・スーパー 販売額	
	輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)
	前年比(%)	前年比(%)					戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)				
2013年	11.7	▲2.1	1,178	9.4	684	14.6	5,568	23.1	23.4	13.5	71.2	99.4	0.2	63,512	▲1.1
2014年	5.0	21.5	1,127	▲4.3	753	10.2	4,830	▲13.3	▲20.0	▲9.1	▲3.0	101.9	2.5	62,431	▲1.7
2015年	▲8.4	▲12.0	1,012	▲10.2	702	▲6.7	4,941	2.3	▲3.2	26.3	▲48.3	102.9	0.9	64,345	3.1
2015.3	148.0	▲16.2	61	▲26.0	34	▲17.8	233	▲33.6	▲6.4	▲64.0	▲46.2	102.4	2.4	5,179	▲13.0
4	▲30.3	▲9.5	177	31.1	92	▲16.1	371	▲29.6	17.4	19.3	▲90.1	102.7	0.9	4,983	11.3
5	▲34.6	▲10.9	50	▲37.2	20	▲77.9	408	9.7	16.4	101.8	▲80.5	103.1	0.7	5,116	4.2
6	▲91.4	▲5.5	84	▲30.2	136	116.2	520	7.9	5.7	19.2	▲26.2	102.9	0.6	5,031	3.2
7	1,014.2	1.9	79	▲33.2	65	81.0	456	5.3	0.0	▲8.1	132.4	103.0	0.5	5,604	2.8
8	54.5	▲10.3	131	46.6	98	97.5	479	50.2	32.5	76.4	0.0	103.2	0.3	5,618	4.7
9	▲19.3	▲20.4	77	▲30.0	46	▲10.9	475	63.2	1.7	220.0	17.2	103.3	0.4	5,014	9.6
10	▲96.4	▲11.0	79	▲45.9	20	▲71.7	442	11.1	▲13.4	29.8	91.7	103.6	0.6	5,403	8.4
11	1,804.7	28.2	66	▲19.3	60	36.4	503	48.8	▲5.5	133.1	70.0	103.0	0.3	5,420	3.5
12	991.4	▲46.0	61	▲23.2	63	▲25.7	296	▲46.0	▲32.9	▲63.3	36.4	103.1	0.5	7,254	5.4
2016.1	8.4	▲15.3	41	▲54.2	19	▲31.8	399	5.8	25.2	▲11.8	52.0	102.5	0.5	5,697	11.0
2	80.1	▲29.1	44	▲24.7	29	▲27.6	340	▲10.8	9.0	▲38.5	100.0	102.8	0.8	4,912	7.0
3	▲33.8	▲15.5	65	6.9	43	26.7	479	105.6	▲4.3	420.0	204.8	102.8	0.3	5,164	▲0.3
4	44.8	▲18.0	151	▲14.6	85	▲8.0	304	▲18.1	▲18.9	▲20.2	4.3	103.0	0.2	5,013	0.6
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省				総務省				九州経済産業局		

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 佐賀市				有効求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出								
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)		倍	件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円
2013 年	15,018	▲5.9	16,696	7.3	436,794	1.4	320,917	▲0.6	0.78	51	▲10.5	22,454	3.8	11,621	3.2
2014 年	15,393	2.5	17,270	3.4	436,905	0.0	300,942	▲6.2	0.89	37	▲27.5	22,662	0.9	12,130	4.4
2015 年	14,071	▲8.6	14,437	▲16.4	456,886	4.6	298,373	▲0.9	0.93	35	▲5.4	23,158	2.2	12,618	4.0
2015. 3	1,811	▲14.0	2,216	▲3.0	343,162	6.0	342,889	1.2	0.88	1	▲66.7	23,314	2.7	12,261	4.4
4	839	▲4.7	912	▲31.7	417,101	▲5.1	296,732	▲16.5	0.88	2	100.0	23,102	1.4	12,144	4.5
5	924	1.7	993	▲24.4	323,229	▲0.8	296,439	10.5	0.90	2	▲33.3	23,157	1.7	12,349	4.9
6	1,191	3.2	1,248	▲14.9	694,333	7.7	294,933	9.9	0.91	2	▲50.0	23,205	2.2	12,329	4.8
7	1,261	▲0.9	1,059	▲35.5	488,828	13.1	268,232	▲21.1	0.92	2	0.0	23,065	2.2	12,393	4.8
8	913	▲0.8	876	▲22.5	446,684	14.9	301,881	2.2	0.95	4	100.0	23,048	1.7	12,447	4.5
9	1,356	3.7	1,199	▲24.9	371,394	▲1.3	271,003	▲1.3	0.97	3	0.0	22,825	2.5	12,429	4.4
10	1,056	▲10.3	1,099	▲13.1	454,807	8.2	303,080	8.0	0.99	7	75.0	22,943	3.3	12,443	4.7
11	1,022	▲4.3	1,036	▲35.6	383,284	4.6	243,979	▲16.1	0.99	5	25.0	22,919	2.0	12,477	4.3
12	1,053	4.9	975	▲41.2	776,748	2.6	319,037	▲3.0	1.02	1	▲50.0	23,158	2.2	12,618	4.0
2016. 1	1,274	6.2	1,238	▲5.6	336,293	▲5.0	293,204	▲12.5	1.01	2	▲33.3	23,137	2.1	12,634	4.6
2	1,339	▲7.3	1,332	▲12.0	437,978	2.1	272,800	▲11.2	1.03	2	▲33.3	22,832	0.4	12,643	4.4
3	1,826	0.8	1,723	▲22.2	292,962	▲14.6	284,728	▲17.0	1.04	2	100.0	23,500	0.8	12,680	3.4
4	922	9.9	856	▲6.1	386,304	▲7.4	308,952	4.1	1.10	4	100.0	23,629	2.3	12,641	4.1
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

経済指標 大分 Oita

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										鉱工業出荷指数 (2010年=100)		鉱工業在庫指数 (2010年=100)	
	総合		鉄鋼		はん用・生産用機械		電子部品		化学		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2013年	97.3	▲2.6	106.1	1.0	102.7	3.0	84.8	▲23.7	106.6	10.4	95.5	▲3.8	104.0	1.6
2014年	96.6	▲0.7	103.6	▲2.4	106.5	3.7	83.5	▲1.5	96.5	▲9.4	93.5	▲2.1	93.7	▲9.9
2015年	99.2	2.7	103.1	▲0.5	103.1	▲3.2	103.1	23.4	103.1	6.8	92.7	▲0.9	96.6	3.1
2015.3	105.3	2.3	103.5	▲2.6	115.3	14.7	95.9	3.1	111.7	29.6	98.7	2.0	93.4	▲0.5
4	104.2	8.5	114.8	15.5	111.8	3.9	98.0	13.9	113.4	51.4	98.5	6.2	98.7	2.9
5	105.7	8.4	109.6	9.3	144.9	24.8	89.0	6.7	123.4	29.3	96.5	0.9	103.2	11.1
6	101.7	11.0	104.7	0.1	128.2	24.0	90.1	4.4	115.9	48.3	97.6	8.1	98.1	11.6
7	98.7	5.8	104.3	▲2.6	121.9	17.2	93.7	15.6	99.6	6.5	92.3	2.9	98.6	7.7
8	97.8	4.5	103.2	▲1.7	125.8	20.8	85.5	11.0	103.1	▲1.1	90.2	0.1	101.2	2.5
9	95.0	▲1.5	97.4	▲4.6	140.1	23.9	62.4	▲19.4	103.6	▲6.0	87.9	▲7.3	96.1	5.2
10	97.8	1.4	103.3	▲1.1	126.7	25.4	87.7	2.3	96.3	▲5.8	90.9	▲1.8	96.2	2.7
11	91.4	▲2.8	96.0	▲4.0	128.6	26.3	77.4	▲1.8	92.8	▲11.1	84.1	▲9.6	91.8	▲0.8
12	93.8	▲2.8	105.5	6.3	119.6	▲1.7	77.2	1.7	98.6	▲0.1	84.4	▲9.2	93.7	3.4
2016.1	98.4	▲2.3	100.0	▲2.1	120.4	6.2	82.5	9.6	101.3	▲4.0	91.0	▲7.6	97.5	3.1
2	100.3	2.6	102.0	6.1	129.1	11.3	83.0	1.9	96.8	▲1.9	96.4	1.8	94.3	0.4
3	98.6	▲5.2	94.9	▲8.5	128.2	8.8	72.7	▲18.8	100.3	▲13.7	94.7	▲3.8	90.8	▲2.8
4														
出所	大分県統計調査課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数					消費者物価指数 (2010年=100) 大分市		百貨店・スーパー 販売額	
	輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)
	前年比(%)	前年比(%)					戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)				
2013 年	21.5	22.3	1,732	24.1	1,006	58.5	7,431	11.4	16.0	21.9	▲18.8	100.1	0.2	113,980	▲1.0
2014 年	▲16.3	5.4	1,403	▲19.0	700	▲30.5	6,165	▲17.0	▲18.9	▲10.8	▲27.1	103.0	2.9	113,025	▲0.8
2015 年	▲4.7	▲28.7	1,331	▲5.1	848	21.2	7,254	17.7	3.2	17.5	59.6	104.1	1.0	110,621	▲2.1
2015. 3	▲4.2	▲18.0	77	▲28.0	78	41.7	536	36.0	18.4	53.9	51.4	103.6	2.4	9,567	▲16.1
4	27.4	▲23.7	266	21.7	46	▲3.1	479	▲24.6	▲29.3	▲52.1	4.6	103.9	0.5	8,355	7.1
5	30.7	▲12.7	96	22.2	98	340.5	521	38.6	25.3	45.0	82.2	104.7	1.0	8,653	0.1
6	22.3	▲7.7	94	▲38.4	86	12.2	629	13.1	▲18.3	20.7	157.4	104.1	0.4	8,238	▲3.4
7	30.5	▲37.6	111	▲17.5	129	50.1	1,011	80.9	40.2	81.4	156.1	104.2	0.5	10,067	0.3
8	▲11.2	▲20.8	105	▲1.3	43	▲20.4	398	8.2	15.9	57.1	▲58.8	104.6	0.5	9,007	▲1.4
9	▲12.7	▲38.6	165	▲17.1	74	▲8.8	587	▲25.9	▲12.4	▲4.5	▲83.0	104.7	0.5	8,130	▲0.6
10	▲18.9	▲39.9	142	▲13.4	41	▲32.0	583	7.4	▲5.1	2.6	139.4	104.7	0.7	9,039	▲0.4
11	▲25.1	▲45.6	67	36.1	46	▲47.5	713	84.2	29.7	78.5	409.1	104.2	0.8	9,082	▲5.4
12	▲38.5	▲43.4	63	▲21.5	102	75.0	595	26.9	2.6	56.7	21.6	103.9	0.6	12,836	1.2
2016. 1	▲21.3	▲36.6	79	▲15.8	44	6.4	462	▲18.9	▲12.4	▲25.4	▲15.9	103.4	0.3	9,335	▲0.1
2	▲1.8	▲21.2	60	15.7	123	97.0	448	▲29.1	▲11.2	▲49.6	10.6	103.6	0.6	8,237	▲0.7
3	▲29.3	▲43.6	113	47.4	63	▲19.5	637	18.8	8.2	12.4	86.8	103.6	0.0	9,420	▲1.5
4	▲13.9	▲42.9	148	▲44.4	56	22.4	428	▲10.6	▲25.0	78.8	▲52.9	103.9	0.0	8,180	▲2.1
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省							総務省		九州経済産業局	

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 大分市				有効求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出			件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)							
2013 年	24,796	▲3.8	22,690	6.3	448,318	▲3.6	342,834	0.3	0.78	58	▲13.4	34,726	3.0	21,712	2.2
2014 年	25,450	2.6	25,200	11.1	424,746	▲5.3	316,410	▲7.7	0.90	42	▲27.6	35,354	1.8	22,620	4.2
2015 年	23,101	▲9.2	20,343	▲19.3	426,416	0.4	314,339	▲0.7	1.05	61	45.2	36,029	1.9	23,415	3.5
2015. 3	3,030	▲14.9	2,850	▲7.3	348,873	1.3	351,038	▲2.6	1.02	7	600.0	35,642	1.3	22,798	4.3
4	1,551	▲0.6	1,285	▲24.7	379,167	12.0	342,420	25.8	1.03	6	100.0	35,521	1.6	22,613	4.3
5	1,470	▲8.4	1,338	▲18.6	384,113	22.7	284,276	▲7.0	1.06	3	▲40.0	35,821	2.0	22,658	3.9
6	1,987	5.7	1,656	▲17.0	492,299	▲20.7	320,132	17.1	1.07	3	▲50.0	35,985	2.1	22,836	4.9
7	2,040	▲5.6	1,574	▲27.1	497,175	16.2	277,458	▲3.3	1.06	6	500.0	35,428	2.0	22,926	4.5
8	1,653	0.3	1,251	▲14.4	385,992	3.5	270,701	▲5.7	1.06	3	▲25.0	35,578	1.6	22,914	4.0
9	2,189	▲3.2	1,840	▲21.9	315,571	▲11.1	262,785	▲12.8	1.08	6	0.0	35,438	2.6	23,113	4.1
10	1,623	▲13.9	1,390	▲5.4	403,261	1.9	271,716	▲21.4	1.09	6	100.0	35,664	3.5	23,091	4.4
11	1,663	▲8.1	1,528	▲17.1	337,755	▲14.8	407,769	34.1	1.10	5	400.0	35,428	1.0	23,122	3.5
12	1,614	▲5.7	1,321	▲50.9	804,497	2.9	314,162	▲5.3	1.11	2	▲50.0	36,029	1.9	23,415	3.5
2016. 1	1,762	▲9.1	1,521	▲24.9	373,032	6.4	275,368	▲18.9	1.06	5	▲28.6	35,746	1.9	23,309	3.1
2	2,187	▲6.6	1,879	▲17.7	423,294	1.3	280,567	▲15.0	1.08	3	▲57.1	35,664	1.3	23,405	3.0
3	3,008	▲0.7	3,011	5.6	326,558	▲6.4	296,002	▲15.7	1.09	5	▲28.6	36,365	2.0	23,519	3.2
4	1,575	1.5	1,099	▲14.5	397,461	4.8	323,669	▲5.5	1.12	6	0.0	36,555	2.9	23,420	3.6
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										鉱工業出荷指数 (2010年=100)		鉱工業在庫指数 (2010年=100)	
	総合		電子部品		化学		電気・情報通信		食料品		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2013年	98.2	0.0	76.0	8.1	94.4	▲7.1	131.9	8.0	104.2	▲0.1	105.5	2.6	109.0	▲6.4
2014年	102.0	3.9	84.5	11.3	102.1	8.1	135.6	2.8	108.3	3.9	104.9	▲0.6	116.2	6.6
2015年	101.1	▲0.9	103.1	21.9	103.1	0.9	127.5	▲6.0	103.3	▲4.6	105.0	0.1	122.8	5.7
2015.3	103.0	2.2	102.4	33.2	104.9	▲1.5	136.2	▲2.5	98.8	▲6.6	99.7	▲6.4	125.8	15.9
4	98.8	▲2.5	108.3	44.2	101.8	▲3.7	128.7	▲6.8	91.5	▲17.7	105.7	6.1	125.5	10.1
5	101.7	▲2.1	100.7	27.7	91.5	▲4.5	127.3	▲6.7	102.9	▲10.5	103.7	▲3.3	125.1	8.2
6	103.0	2.5	102.3	28.4	104.5	5.0	127.7	▲6.7	107.1	▲4.4	111.2	7.4	124.2	4.2
7	103.3	4.6	101.4	26.0	101.9	5.5	124.0	▲6.5	117.7	10.1	105.0	0.6	122.7	3.7
8	100.9	▲0.4	97.1	15.8	100.3	2.2	123.8	▲9.9	103.8	▲2.4	103.3	▲0.9	121.6	2.4
9	98.3	▲5.1	90.5	4.6	96.4	▲7.0	122.1	▲8.6	104.8	▲3.4	104.0	▲2.4	121.8	2.3
10	97.7	▲6.8	79.3	▲20.0	96.9	▲4.9	124.6	▲7.8	104.6	▲2.5	111.4	6.2	120.4	0.8
11	102.7	0.9	94.1	▲3.1	107.6	5.9	122.3	▲10.0	103.7	▲2.9	105.5	1.1	122.7	2.2
12	97.0	▲6.4	94.5	▲7.1	85.5	▲18.2	126.0	▲5.9	102.9	▲1.5	104.1	▲1.9	120.0	▲1.6
2016.1	100.0	▲5.6	96.1	▲7.9	93.6	▲11.2	125.4	▲5.4	103.2	▲2.1	108.3	2.5	119.0	▲3.1
2	98.5	▲0.4	97.4	▲0.7	98.5	8.1	120.4	▲7.2	101.4	3.3	105.8	9.4	117.6	▲2.8
3	99.0	▲3.2	90.3	▲9.7	94.0	▲8.9	120.0	▲8.7	104.4	4.5	101.0	1.7	118.0	▲6.2
4														
出所	宮崎県総合政策部統計調査課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数					消費者物価指数 (2010年=100) 宮崎市		百貨店・スーパー 販売額	
	輸出金額	輸入金額					合計		持家	貸家	分譲				
	前年比(%)	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)
2013 年	22.1	0.6	1,695	24.2	735	41.2	7,869	16.5	16.6	14.7	30.9	100.1	0.2	74,743	▲0.8
2014 年	6.9	22.9	1,479	▲12.8	619	▲15.8	6,440	▲18.2	▲15.8	▲18.5	▲24.6	102.8	2.7	73,975	▲1.0
2015 年	8.6	0.9	1,097	▲25.9	637	3.0	6,443	0.0	0.1	0.1	▲0.9	103.8	0.9	74,458	0.7
2015. 3	8.2	40.9	101	▲25.5	92	169.2	375	▲6.5	40.3	▲49.5	32.5	103.5	2.3	6,088	▲14.4
4	3.4	11.0	66	▲58.6	90	83.0	711	46.6	▲4.7	115.0	25.0	103.8	0.8	5,901	11.5
5	21.3	▲3.5	62	▲34.6	31	▲41.7	469	▲23.7	▲23.0	▲23.3	▲20.3	103.9	0.9	6,184	8.2
6	38.4	▲4.9	91	▲45.9	42	16.8	579	32.2	10.0	79.0	53.3	103.7	0.8	5,538	▲2.1
7	15.9	2.0	124	▲22.6	41	▲45.2	542	▲1.8	▲5.5	15.2	▲38.8	103.7	0.3	6,709	3.8
8	9.8	▲6.5	107	6.3	54	▲24.8	689	11.3	23.6	29.3	▲50.9	104.1	0.2	6,360	1.7
9	▲4.0	▲13.7	125	▲23.9	34	▲37.7	659	26.5	▲14.4	59.2	133.3	104.1	▲0.1	5,412	0.1
10	3.8	▲12.7	141	▲10.3	42	▲42.4	544	▲0.5	8.7	▲38.4	235.3	104.3	0.4	6,048	1.9
11	▲1.1	10.1	83	6.5	49	▲23.4	519	▲19.5	20.3	▲49.1	▲33.3	103.8	0.4	6,121	▲4.6
12	▲17.7	▲21.0	58	▲33.6	34	30.2	483	16.4	20.7	▲5.0	24.4	103.9	0.3	8,786	3.5
2016. 1	▲14.2	▲35.2	110	35.0	114	465.7	409	▲2.2	2.5	13.8	▲37.5	103.5	0.2	5,920	▲1.5
2	▲25.6	40.0	72	29.9	22	▲79.2	580	27.5	▲2.5	99.2	13.4	103.6	0.5	5,189	▲2.2
3	▲26.9	▲32.1	152	50.8	21	▲77.0	631	68.3	28.2	150.0	75.5	103.7	0.1	5,756	▲5.5
4	▲1.0	▲21.6	107	61.0	21	▲77.2	708	▲0.4	▲4.5	▲9.2	95.6	103.5	▲0.2	5,503	▲6.7
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省				総務省		九州経済産業局				

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 宮崎市				有効求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出								
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)		倍	件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円
2013 年	21,773	▲9.2	21,911	4.9	367,510	12.5	293,817	11.6	0.77	38	▲44.1	27,246	5.0	19,859	7.8
2014 年	22,004	1.1	23,607	7.7	327,618	▲10.9	276,273	▲6.0	0.93	42	10.5	28,395	4.2	21,550	8.5
2015 年	19,924	▲9.5	19,053	▲19.3	367,971	12.3	267,725	▲3.1	0.94	39	▲7.1	29,666	4.5	23,138	7.4
2015. 3	2,499	▲22.7	2,602	▲6.4	308,207	21.4	301,847	▲2.0	0.99	1	▲85.7	28,933	4.6	21,862	7.9
4	1,225	▲7.7	1,326	▲21.1	339,393	12.2	275,984	8.9	1.00	5	150.0	29,066	3.8	21,657	8.3
5	1,364	▲4.9	1,320	▲22.5	268,686	▲2.3	281,931	▲3.7	1.01	4	100.0	29,131	3.6	21,890	8.5
6	1,571	▲9.3	1,584	▲19.5	480,832	▲10.6	233,857	▲26.4	1.01	3	▲50.0	29,337	4.8	21,775	8.3
7	1,857	3.5	1,431	▲20.9	319,482	▲4.0	257,721	▲2.4	1.04	3	200.0	28,994	4.8	21,932	8.3
8	1,507	▲0.3	1,090	▲29.8	314,848	11.4	275,592	11.0	1.06	3	0.0	29,091	4.7	21,977	7.8
9	1,901	1.0	1,814	▲11.9	305,602	13.6	239,855	4.7	1.08	4	100.0	29,163	4.7	22,369	7.5
10	1,588	3.7	1,385	▲10.8	331,947	4.4	250,536	13.2	1.09	5	0.0	29,110	4.9	22,490	8.8
11	1,462	1.9	1,300	▲27.7	298,064	19.4	239,160	▲16.2	1.10	3	50.0	29,212	4.6	22,532	7.3
12	1,407	5.1	1,221	▲38.2	838,245	77.8	352,664	20.9	1.10	5	150.0	29,666	4.5	23,138	7.4
2016. 1	1,629	0.9	1,379	▲23.6	321,178	25.5	362,596	43.9	1.07	2	100.0	29,260	3.7	22,979	7.3
2	1,767	▲8.4	1,639	▲24.6	346,533	▲2.2	277,343	10.2	1.09	1	▲50.0	29,766	4.7	23,067	7.1
3	2,330	▲6.8	2,333	▲10.3	316,800	2.8	407,450	35.0	1.13	1	0.0	29,908	3.4	23,315	6.6
4	1,502	22.6	911	▲31.3	369,384	8.8	367,077	33.0	1.18	3	▲40.0	29,872	2.8	23,614	9.0
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										鉱工業出荷指数 (2010年=100)		鉱工業在庫指数 (2010年=100)	
	総合		電気・情報通信		電子部品		窯業・土石製品		食料品		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2013年	87.5	▲1.4	120.3	13.4	49.8	▲19.4	89.7	14.5	102.9	1.3	91.6	▲2.8	121.0	13.7
2014年	88.6	1.3	101.4	▲15.7	45.8	▲8.0	92.2	2.8	104.4	1.5	90.5	▲1.2	131.7	8.8
2015年	86.3	▲2.6	85.2	▲15.9	47.6	4.0	91.9	▲0.3	101.6	▲2.6	88.9	▲1.8	142.8	8.4
2015.3	88.7	2.5	73.7	▲18.6	53.5	18.6	109.4	24.9	105.7	▲0.3	89.2	▲1.9	130.6	2.9
4	87.9	1.5	91.4	▲16.8	51.9	14.9	104.9	21.5	98.4	▲7.2	89.2	4.2	133.4	▲2.7
5	87.4	▲5.0	93.1	▲16.9	49.1	▲0.2	102.7	11.8	100.8	▲5.8	90.2	▲4.6	131.4	▲2.6
6	86.1	▲2.0	85.1	▲26.4	47.7	11.9	96.9	12.3	104.9	1.5	83.7	▲5.2	157.5	12.4
7	88.3	▲0.8	85.5	▲17.8	44.9	1.9	85.9	▲0.8	109.1	3.0	90.2	▲0.5	157.6	17.2
8	83.0	▲1.5	69.0	▲36.2	43.9	8.5	81.2	▲12.6	104.3	2.7	87.1	▲0.5	162.4	20.9
9	83.6	▲5.5	85.3	▲17.8	46.2	4.4	72.2	▲18.9	95.9	▲4.6	88.3	▲3.5	154.4	22.2
10	87.0	▲2.8	89.3	▲14.3	42.4	▲10.4	74.9	▲21.1	104.5	1.0	90.2	▲1.4	147.1	14.8
11	85.5	▲3.2	92.8	20.8	43.1	▲11.6	82.6	▲16.8	99.6	▲2.4	88.8	0.0	139.8	8.7
12	80.9	▲8.1	87.7	11.4	41.9	▲19.7	83.6	▲12.3	95.0	▲7.9	86.8	▲2.5	135.5	2.5
2016.1	86.1	▲6.0	94.0	12.2	46.9	▲16.8	99.9	▲13.1	97.5	▲6.5	90.3	▲3.8	139.0	2.0
2	85.6	▲0.4	97.2	8.2	42.7	▲14.8	104.2	▲0.8	99.8	3.0	90.1	0.9	137.8	4.5
3	82.3	▲6.9	101.3	35.9	42.2	▲20.6	95.3	▲12.5	98.0	▲6.0	86.0	▲3.5	136.8	4.7
4														
出所	鹿児島県統計課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数					消費者物価指数 (2010年=100) 鹿児島市		百貨店・スーパー 販売額	
	輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)
	前年比(%)	前年比(%)					戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)				
2013年	81.1	21.6	2,494	5.0	1,075	1.1	11,307	16.6	20.2	17.5	1.4	99.4	0.1	156,589	▲0.0
2014年	4.6	▲3.2	2,322	▲6.9	965	▲10.2	9,980	▲11.7	▲21.0	▲6.1	12.4	101.7	2.3	156,274	▲0.2
2015年	▲15.0	▲31.7	1,982	▲14.6	864	▲10.5	10,578	6.0	0.8	14.9	▲7.7	103.0	1.2	155,844	▲0.3
2015.3	16.5	▲22.3	151	▲33.8	71	▲33.6	770	▲6.4	▲14.1	39.3	▲60.8	102.5	2.4	13,099	▲13.9
4	▲16.7	▲37.3	145	▲13.7	113	31.4	927	24.1	25.8	26.9	▲26.3	102.9	1.1	12,236	10.4
5	▲21.7	▲4.6	121	▲36.9	60	▲0.6	799	20.0	3.3	20.8	58.6	103.3	1.2	12,804	3.6
6	19.3	▲33.2	175	1.1	92	41.1	1,157	30.3	0.8	40.0	97.6	103.1	1.1	11,526	▲0.9
7	▲0.1	▲40.2	223	▲12.2	82	35.9	923	72.5	19.8	161.8	69.4	103.5	1.2	14,300	2.5
8	23.8	▲32.6	183	▲17.6	80	23.2	947	▲1.9	▲1.0	▲3.5	0.0	103.5	1.0	12,958	1.8
9	▲35.6	▲28.9	234	▲8.7	53	▲36.8	841	▲4.6	1.0	2.0	▲48.7	103.6	0.8	11,345	0.8
10	▲3.3	▲24.7	234	▲9.3	95	▲36.7	942	3.0	10.2	1.4	▲1.1	103.4	0.6	13,066	2.0
11	1.2	▲34.1	146	▲14.3	49	▲53.3	964	▲12.8	▲8.3	▲7.7	▲41.7	103.0	0.8	13,441	▲3.0
12	18.4	▲44.9	170	13.9	52	7.0	837	▲15.1	▲7.6	▲12.7	▲40.2	102.9	0.4	18,110	▲1.1
2016.1	▲3.9	▲53.2	81	▲22.0	144	149.1	831	21.7	▲5.9	37.3	52.3	102.2	0.1	12,311	0.5
2	11.7	▲37.3	106	9.7	45	▲21.2	849	7.7	▲10.4	▲2.2	129.8	102.3	0.5	11,108	3.8
3	3.4	▲46.6	173	14.8	60	▲15.4	1,123	45.8	14.5	▲53.3	736.2	102.6	0.0	12,647	▲3.5
4	9.1	▲39.0	158	8.6	113	▲0.2	883	▲4.7	▲10.6	▲8.3	101.8	102.6	▲0.3	11,998	▲1.9
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省				総務省			九州経済産業局			

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 鹿児島市				有効求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出			件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)							
2013 年	30,442	▲5.6	27,432	4.6	465,539	6.2	338,203	2.2	0.71	76	5.6	41,032	4.5	29,574	5.0
2014 年	31,427	3.2	29,256	6.6	435,987	▲6.3	327,504	▲3.2	0.75	75	▲1.3	42,403	3.3	31,603	6.9
2015 年	28,786	▲8.4	24,252	▲17.1	446,776	2.5	311,771	▲4.8	0.87	64	▲14.7	43,634	2.9	33,074	4.7
2015. 3	3,808	▲14.0	3,462	▲10.5	416,805	18.6	322,134	▲24.7	0.85	6	▲14.3	42,749	3.3	31,743	5.9
4	1,863	0.1	1,669	▲16.2	389,337	9.7	325,575	▲1.7	0.86	8	100.0	43,802	4.0	31,625	5.8
5	1,798	▲7.6	1,698	▲16.1	365,368	8.9	336,126	6.0	0.87	7	40.0	43,505	4.1	31,715	5.8
6	2,321	▲1.8	1,853	▲16.6	570,554	▲6.0	311,587	5.8	0.86	5	▲28.6	43,515	4.0	31,814	5.9
7	2,630	▲11.0	1,846	▲19.5	517,374	7.1	320,520	▲5.5	0.87	6	20.0	42,818	3.6	31,998	5.9
8	2,092	▲4.6	1,658	▲13.9	443,711	9.5	434,829	46.8	0.88	5	▲16.7	43,308	3.5	32,094	5.6
9	2,876	5.6	2,187	▲11.8	330,466	▲14.1	280,729	▲9.1	0.87	5	▲37.5	42,893	2.9	32,275	5.4
10	2,183	▲1.6	1,613	▲13.3	451,544	6.5	289,030	▲12.7	0.89	2	▲60.0	43,052	3.7	32,427	5.0
11	2,228	▲5.6	1,613	▲21.4	309,057	▲14.9	251,192	▲15.1	0.91	4	▲42.9	43,352	3.7	32,716	4.6
12	2,254	▲0.8	1,527	▲46.5	779,390	4.4	302,114	▲14.2	0.92	4	100.0	43,634	2.9	33,074	4.7
2016. 1	1,956	▲11.5	2,067	▲15.4	347,676	▲6.7	306,910	5.9	0.93	7	▲12.5	43,190	2.4	33,092	4.9
2	2,495	▲1.1	2,146	▲20.0	426,068	2.6	271,855	▲2.0	0.94	7	75.0	43,641	2.4	33,151	4.8
3	3,706	▲2.7	3,710	7.2	331,626	▲20.4	294,534	▲8.6	0.93	6	0.0	43,225	1.1	33,646	6.0
4	1,937	4.0	1,277	▲23.5	343,744	▲11.7	342,756	5.3	0.97	4	▲50.0	44,519	1.6	33,540	6.1
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

住宅ローンと家計の見直し

片付く家の収納計画

こんな方にオススメ!

- ✓ 住宅ローンっていくら組んだらいいの?
- ✓ 一生にかかるお金ってどのくらい?
- ✓ 住宅購入に必要なお金ってどのくらい?
- ✓ 家事ラク・スッキリな間取りの家にしたい!
- ✓ すぐに実践できる! 散らからない収納テクニックが知りたい!

北九州会場

8/27(土)
C-274

福岡銀行小倉支店5階
セミナールーム

住所 北九州市小倉北区船場町2-1



※駐車場については、数に限りがございます。公共の交通機関をご利用ください。

久留米会場

9/24(土)
C-278

久留米シティプラザ4階
中会議室

住所 久留米市六ツ門町8-1



※施設内に駐車場(有料)がございます。

インテリアにお悩みのあなたへ

7/7(木)
C-265

スタイルから学ぶ!
インテリアのルール

【時間】10:30~12:30

【講師】住まいるギャラリー
インテリアコーディネーター

9/14(水)
C-277

壁・床のカラー 照明・カーテン・家具選び

コーディネート
体験付

8/25(木)
C-273

本当に使いやすいキッチンって?
プロから学ぶ!キッチンづくり

【時間】11:00~12:30

【講師】住まいるギャラリー建築士・
キッチンメーカー

キッチンプランニング 収納のつくり方 最新設備

イチから知りたいあなたへ

6/26(木)
C-263

一戸建て・マンションどう選ぶ?建築費用は?
家づくりスタート講座

7/12(火)
C-266

7/23(土)
C-268

8/9(火)
C-271

8/30(火)
C-275

9/10(土)
C-276

9/29(木)
C-279

【時間】11:00~12:00

【講師】住まいるギャラリー建築士

家を買おうと思ったものの、まず何から取りかかればいいか迷ったり、不安を感じている方もいらっしゃると思います。家づくりの流れや費用のこと、物件の見方や依頼先の選び方のポイントをわかりやすく解説します! 【各回:同一内容/定員5名】



ご注意事項

- 先着順ですので、お早めにお申込みください。
- 受講票等は送付いたしませんので、ご来場の際は受付にてお名前をお伝えください。
- セミナーの受付は開始時間の30分前からとなります。
- セミナー開始後30分経過しますと、受付は終了させていただきます。受付終了後はセミナーにご参加いただけませんので、あらかじめご了承ください。
- セミナーの予定は、予告なしに変更する場合がございます。最新の情報は福岡銀行のホームページをご覧ください。また、自然災害などによりセミナーの内容変更、中断または中止させていただくことがあります。

お問い合わせ・ご相談は



〒810-8727 福岡市中央区天神2-13-1 福岡銀行本店中2階

TEL 092-723-2290

【営業時間】平日/9:00~17:00 土曜/10:00~17:00
※12月31日~1月3日はお休みさせていただきます。

家とお金の得話
ふくぎん
マイホーム
応援セミナー

定員 各30名

参加無料



第1部

13:00~14:30

事前に知ると、なんてお得!
家を買う前に知っておきたい!

[講師] 福岡銀行 住宅ローン担当者・保険担当者

第2部

14:40~15:40

片付けに追われない日々。得した気分♪
住んでから後悔しない!

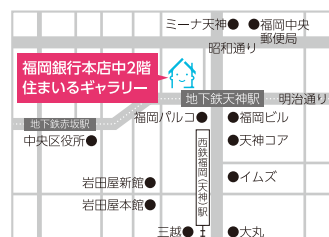
[講師] 福岡銀行 住まいるギャラリー建築士

福岡会場

7/30(土)
C-269

福岡銀行本店中2階
住まいるギャラリー

住所 福岡市中央区天神2-13-1



※駐車場については、数に限りがございます。公共の交通機関をご利用ください。

まだまだ、ある!
家のアレコレ
得セミナー♪

会場 福岡銀行本店中2階
住まいるギャラリー

定員 各10名
(家づくりスタート講座は各5名)

参加無料



中古・建替えを考えているあなたへ

実例から学ぶ! マンションリノベーション



工事現場見学編



7/16(土) 完成見学編

施主の方のおハナシが聞けます!

[時間] 10:15~13:00 [講師] 住まいるギャラリー建築士

購入&リノベの注意点ミニセミナー + ミニ見学会



長く快適に住む!
一戸建てリノベの魅力



[時間] 11:00~12:30 [講師] 住まいるギャラリー建築士

省エネ 耐震 最新設備



築40年中古マンション
リノベーション物件を見に行こう!

[時間] 10:15~13:00 [講師] 住まいるギャラリー建築士・住宅メーカー

見学会 3LDK→1LDK 費用 アイデア例

見学会: 見学会は住宅販売会とは異なります。お気軽にご参加ください。

セミナー
のお申込みは

■ふくぎんホームページアドレス

<http://www.fukuokabank.co.jp>

福岡銀行のホームページにアクセスし、「セミナー・キャンペーン・イベント」よりお申込みください。

■ふくぎんダイレクトコンサルティングプラザ

0120-559-655

携帯・PHSからも
ご利用いただけます。

受付時間 / 平日9:00~20:00(但し、銀行休業日は除きます。)
お電話の場合は、上記へ直接お電話いただき、お申込みください。
予約コード(C-265など)とテーマをお申し付けください。



グルメ天国 六合觀光夜市(高雄)

高雄は福岡空港から直行便で約3時間、台湾南部に位置する港町です。

南国の気候に包まれ台湾第二の都市として活気にあふれています。ぜひとも足を運びたいのが、高雄エリアで最も大きな観光夜市である六合觀光夜市です。

六合觀光夜市は地下鉄からのアクセスも良く、ゆったりと歩くことができ、屋台中心で港町ならではの様々な魚介料理や南国のフルーツなどの特色ある食文化を楽しむことができます。

台北駐在員事務所 平山





(c) NOBUO KAWAGUCHI/SEBUN PHOTO /amanaimages



[Data]

台湾 基礎データ

面積 3万6千平方キロメートル
人口 約2,343万人(2014年12月)
主要都市 台北、高雄
主要産業 電気・電子、鉄鋼金属、繊維、精密機械
G D P 5,300億米ドル
主要貿易相手国
輸出: 中国、香港、米国、シンガポール、日本
輸入: 中国、日本、米国、韓国、サウジアラビア



博多漁港(福岡市中央区)



フォーキーズ
The Folkees

「ミュージックシティ天神2015」
グランプリ



左端からベースのマエソン、ボーカルの糸永直幸、ドラムのカミムラコウタ、ギターのスンジ

人生は一度きりだから、
大きな夢を持とうぜ！



あなたのいちばんに。

「ミュージックシティ天神2015」グランプリ



profile

フォーキーズ

The Folkees

「ミュージックシティ天神2015」グランプリ
メンバー全員が福岡市南区出身、Age 24

九州の達人
Master of Kyushu

| 21 |

頑張るあなたを紹介するコーナーです

福岡出身ロックバンド

福岡・天神をあげての一大音楽イベント
「ミュージックシティ天神2015」のオーディ
ション企画でグランプリに輝いた「The
Folkees」。メンバー全員が福岡市南
区出身のロックバンドだ。

「生まれ育った福岡に愛着がある。福岡発の
ロックバンドとして、福岡から日本の音楽シー
ンを盛り上げたい」

UKロックのフーリングと、懐かしく人情
味あふれる歌詞が聴く人の心を揺さぶる。

「僕らの音楽をたくさんの人に聴いてもらい
たい。音楽で人を幸せにしたいです！」
バンドの伝説は始まったばかりだ。

／ NOW ON SALE ／



葉にとまったアマガエル

